

目黒区美術館年報 平成27⁽²⁰¹⁵⁾・28⁽²⁰¹⁶⁾・29⁽²⁰¹⁷⁾年度

目黒区美術館年報

平成27(2015)・28(2016)・29(2017)年度

目次

I 展覧会

【平成27(2015)年度】	<small>ともありえんほうよりきたる</small> 有朋自遠方来 新潟市美術館の名品たち—ピカソとクレーもやってきた	4
	村野藤吾の建築—模型が語る豊饒な世界	9
	めぐろの子どもたち展	15
	気仙沼と、東日本大震災の記憶—リアス・アーク美術館 東日本大震災の記録と津波の災害史—	16
【平成28(2016)年度】	没後40年 高島野十郎展 —光と闇、魂の軌跡—	21
	童画の国から 物語・子ども・夢	26
	色の博物誌—江戸の色材を視る・読む	33
	めぐろの子どもたち展	41
	目黒区美術館30周年コレクション展 同時開催:特集展示 秋岡芳夫全集4 暮らしと家具	42
【平成29(2017)年度】	よみがえる画家—板倉 鼎 ^{かなえ} ・須美子展	46
	ヨーロッパの木の玩具 ドイツ・スイス、北欧を中心に	51
	目黒区美術館30周年記念 日本パステル畫事始め展 武内鶴之助と矢崎千代二、二人の先駆者を中心に	61
	めぐろの子どもたち展	67
	目黒区美術館30周年コレクション展 ひろがる色と形 1950-60年代の抽象表現から 同時開催:特集展示 秋岡芳夫全集5 KAKの仕事 河 潤之介・金子 至とともに	68

II 教育普及事業

(1) ワークショップ活動

【平成27(2015)年度】	1.ワークショップ夏「建築教室」	71
	2.ワークショップ春【美術の基本】	71
【平成28(2016)年度】	1.ワークショップ夏「童画と絵本」	72
	2.ワークショップ春【美術を見る・知る】	73
【平成29(2017)年度】	1.ワークショップ夏【木と遊ぶ】	73
	2.ワークショップ春【美術を見る・知るⅢ】	74

(2) アウトリーチ トイの日	75
(3) ギャラリーツアー	75
(4) 目黒区総合庁舎建築ガイドツアー	76
(5) デザインキャンプ	76
(6) めぐるアートウィーク	77
(7) その他	78

III 作品等貸出	79
IV 刊行物	83
V 入館状況	84
VI 区民ギャラリー	87
VII ボランティア	90
VIII 博物館実習	91
IX 名簿	92
X 施設	93
XI 沿革	94
XII 案内	94

I 展覧会

ともありえんぼうよりきたる

有朋自遠方来 新潟市美術館の名品たち —ピカソとクレーもやってきた

会期:2015年4月11日(土)~6月7日(日) 50日間

会場:展示室ABC、展示ロビー、エントランスホール、ワークショップ

主催:(公財)目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館、読売新聞社、
美術館連絡協議会後援:フランス大使館、日仏工業技術会、日仏美術学会、日本建築学会、
日本建築家協会、日本インテリア学会協賛:ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜、
日本テレビ放送網

特別協力:新潟市美術館

入場者数:6,249人

担当学芸員:山田敦雄



本展は、開館30周年を迎えた新潟市美術館が開館以来築き上げてきた良質なコレクションを紹介するものであった。

目黒区美術館の開館は新潟市美術館の2年後である。以来、同じ時代背景をもつ公立美術館として、二つの美術館はそれぞれに作品収集を続けてきた。新潟市美術館では、内外の優れた作品で19世紀以来の美術に広く目を注ぎながら、地域性についても深い考察を加えた収集が行われ、一方、目黒区美術館では、日本近代の美術の形成に関わった海外留学生たちの留学中の作品を出発点に、現代へと連なる収集が試みられてきた。本展では、新潟市美術館の作品群を中心としつつ当館所蔵品を加えて展示し、二つのコレクションの間に作家の共通性をはじめ、いくつかの関係性を設定し、二つのコレクションの「加算」から生まれる新しい拡がりを示すことを試みた。

二つの公立美術館コレクションによる本展によって、「ある時代を背景とした美術館とコレクションのあり方」、「片方のコレクションだけでは描けないこと」をも探りながら、新潟と目黒の地で同じ時代を過ごしてきた二つの美術館とその収集活動の意義を振り返った。

●カタログ

サイズ:29.6×22.5cm、48ページ

デザイン:印象社

内容:

ごあいさつ | 新潟市美術館コレクション形成小史[松沢寿重] | 目黒区美術館の収集—そして本展をめぐって[山田敦雄] | 図版 | 関連略年譜 | 図版リスト

●広報印刷物

ポスター:B2/チラシ:A4

●関連催事

1. 記念講演会「新潟市美術館のコレクション」

講師:松沢寿重(新潟市美術館学芸係長)/開催日:4月11日(土)/参加者:34人

2. 大人のための美術カフェ

担当学芸員:山田敦雄/開催日:5月9日(土)/参加者:17人

出品リスト

出品番号	作家名	上段:生没年 下段:出生地	作品名	制作年	サイズ(cm)	技法・材質	所蔵
1	メダルド・ロッシ Medardo ROSSO	1858-1928 イタリア・トリノ	ガヴロッシュ Gavroche	c.1882-83	30.5×31.3×25.4 (台座除く)	ブロンズ	新潟市美術館
2	オディロン・ルドン Odilon REDON	1840-1916 フランス・ボルドー	黄色いケープ La Sphère, dit aussi La Cape Jaune	1895	48.5×35.3	パステル、紙	新潟市美術館
3	ウジェーヌ・カリエール Eugène CARRIÈRE	1849-1906 フランス・ グルネー=シュル=マルヌ	母と子 Mère et Enfant	c.1899	41.0×33.0	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
4	ピエール・ボナール Pierre BONNARD	1867-1947 フランス・ フォントネ=オー=ローズ	浴室の裸婦 Femme Penchée ou Toilette	1907	72.0×85.0	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
5	オーギュスト・ロダン Auguste RODIN	1840-1917 フランス・パリ	死の顔・花子 HANAKO, Masque de Mort	c.1907-08	20.5×17.5×20.2	テラコッタ	新潟市美術館
6	パブロ・ピカソ Pablo PICASSO	1881-1973 スペイン・マラガ	ギターとオレンジの果物鉢 Guitare et Compotier avec Oranges	1925	98.0×132.0	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
7	オシップ・ザッキン Ossip ZADKINE	1890-1967 ロシア・スモレンスク	男の頭部 Tête d'homme	1927	19.0×17.0×31.0	木彫、黒檀	新潟市美術館
8	パウル・クレー Paul KLEE	1879-1940 スイス・ベルン近郊	プレンのモザイク Mosaik aus PRHUN	1931	35.5×45.5	水彩・グアッシュ、 厚紙の上に紙	新潟市美術館
9	ベン・ニコルソン Ben NICHOLSON	1894-1982 イギリス・ロンドン	1932年(ギターと頭像) 1932 (head with guitar)	1932	58.0×113.5	油彩、板	新潟市美術館
10	マックス・エルンスト Max ERNST	1891-1979 ドイツ・ブリュール	ニンフ・エコー La Nympe Echo	1936	46.5×55.5	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
11	エーリヒ(アrik)・ ブラウアー Erich (Arik) BRAUER	1929- オーストリア・ ウィーン	かぐわしき夜 Gute Nacht	1960	51.2×38.3	油彩・テンペラ、板	新潟市美術館
12	ブリジット・ライリー Bridget RILEY	1931- イギリス・ロンドン	ただよい 1 Drift 1	1966	177.8×174.6	感光乳剤、カンヴァス	新潟市美術館
13	李禹煥 LEE U-Fan	1936- 韓国・咸安郡郡北面	点より From Point	1980	218.5×291.0	岩絵具・膠、カンヴァス	新潟市美術館
14	アルマンド ARMANDO	1929- オランダ・ アムステルダム	梯子 Die Leiter	1990	250.0×198.0	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
15	牧野 虎雄 MAKINO Torao	1890-1946 新潟県高城村 (現上越市)	風景 Landscape	1914	61.0×91.0	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
16	安宅 安五郎 ATAKA Yasugoro	1883-1960 新潟県新潟区 (現新潟市)	模寫 ルドン 花(二) Copy of REDON's Work "Anémones dans un vase bleu" 2	1921	62.0×62.0	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
17	安宅 安五郎 ATAKA Yasugoro	1883-1960 新潟県新潟区 (現新潟市)	ベルサイユ郊外 The Outskirts of Versailles	1921	53.1×45.7	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
18	佐藤 哲三郎 SATO Tetsusaburo	1889-1958 新潟市	下萌 Sprouting in Secret	1926	128.0×160.0	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
19	白井 徳重 SHIRAI Tokushige	1898-1929 新潟市	自画像 Self-portrait	1929	45.1×32.3	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
20	峰村 リツ子 MINEMURA Ritsuko	1907-1995 新潟県沼垂町 (現新潟市)	女の肖像 Portrait of a Woman	1930	91.0×64.7	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
21	加藤 一也 KATO Ichiya	1901-1938 新潟県沼垂町 (現新潟市)	月夜 Moonlit Night	1931	80.5×100.0	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
22	佐藤 哲三 SATO Tetsuzo	1910-1954 新潟県長岡町 (現長岡市)	(静物) (Still Life)	c.1935	23.0×51.7	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
23	佐藤 哲三 SATO Tetsuzo	1910-1954 新潟県長岡町 (現長岡市)	原野 A Wasteland	1951	96.0×130.5	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
24	富樫 寅平 TOGASHI Torahel	1906-1951 新潟県新発田町 (現新発田市)	馬のみる風景 Scenery with Horses	1937	98.0×150.0	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
25	富川 潤一 TOMIKAWA Junichi	1907-1995 新潟県栃尾町 (現長岡市)	小関 A Break	1937	206.5×259.3	油彩、カンヴァス	新潟市美術館

出品番号	作家名	上段:生没年 下段:出生地	作品名	制作年	サイズ(cm)	技法・材質	所蔵
26	鳥居 敏文 TORII Toshifumi	1908-2006 新潟県村上町 (現村上市)	ロバに乗る少年 Boy Riding a Donkey	1937	112.0×162.0	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
27	山上 嘉吉 YAMAKAMI Kakichi	1901-1991 京都府	蔬菜・静物(馬鈴薯と人参) Still Life with Vegetables - White Potatoes and carrots	1944-45	61.0×73.0	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
28	金野 新一 KONNO Shinichi	1916-1992 岩手県川崎村 (現一関市)	森 Forest	1945	53.2×45.7	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
29	高森 捷三 TAKAMORI Katsuzo	1908-1977 石川県輪島町 (現輪島市)	(秋の庭) (Garden in Autumn)	1945	65.2×80.6	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
30	森 一紀 MORI Ikki	1911-1989 石川県寺井野町 (現能美市)	(花) (Flowers)	c.1945	65.0×90.8	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
31	市村 三男三 ICHIMURA Miozo	1904-1990 新潟県横越村 (現新潟市)	(秋の溪谷) (Autumn gorge)	1946	91.1×72.9	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
32	岡本 唐貴 OKAMOTO Toki	1903-1986 岡山県連島町 (現倉敷市)	野菜静物 Still Life with Vegetables	1946	45.6×60.7	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
33	矢部 友衛 YABE Tomoe	1892-1976 新潟県村上町 (現村上市)	野良 Farm	1946	60.9×72.9	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
34	寺島 貞志 TERASHIMA Teishi	1905-1983 石川県志雄村 (現宝達志水町)	橋 Bridge	1947	60.8×73.4	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
35	宮地 重雄 MIYACHI Shigeo	1909-1996 福岡県八幡市 (現北九州市)	静物 Still Life	1947	61.0×72.9	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
36	倉石 隆 KURAIISHI Takashi	1916-1998 新潟県高田市 (現上越市)	(静物あるいは瞬間) (Still Life or a Moment)	1948	130.3×162.1	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
37	堀内 正和 HORIUCHI Masakazu	1911-2001 京都市	壺 Jar	1949 (鑄造2001)	36.6×38.7×126.0	ブロンズ	新潟市美術館
38	阿部 展也 ABE Nobuya	1913-1971 新潟県五泉町 (現五泉市)	作品 Work	1950	50.1×60.9	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
39	阿部 展也 ABE Nobuya	1913-1971 新潟県五泉町 (現五泉市)	モニュメント Monument	1959	91.4×73.1	エンコスティック、板	新潟市美術館
40	末松 正樹 SUEMATSU Masaki	1908-1997 新潟県新発田町 (現新発田市)	群像 Figures	1950	129.0×96.0	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
41	末松 正樹 SUEMATSU Masaki	1908-1997 新潟県新発田町 (現新発田市)	クワルテット Quartet	1951	65.0×54.0	アクリル、カンヴァス	新潟市美術館
42	寺田 政明 TERADA Masaaki	1912-1989 福岡県八幡町 (現北九州市)	灯の中の相談 Talk under the Candlelight	1950	91.0×72.7	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
43	草間 彌生 KUSAMA Yayoi	1929- 長野県松本市	線香花火 Toy Firework	1952	34.5×25.0	パステル・インク、紙	新潟市美術館
44	草間 彌生 KUSAMA Yayoi	1929- 長野県松本市	自己消滅 Self-Obliteration	1982	各30.0×32.0×32.0 (50boxes)	ミックスメディア	新潟市美術館
45	星野 真吾 HOSHINO Shingo	1923-1997 愛知県豊橋市	夜 Night	1952	68.5×92.5	顔料、紙	新潟市美術館
46	山崎 隆夫 YAMAZAKI Takao	1905-1991 大阪市	竹林 倒影 Reflection of a Bamboo Grove	1952	80.0×130.0	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
47	瑛九 Ei Q	1911-1960 宮城県宮崎町 (現宮崎市)	(作品) (Work)	1954	60.5×50.9	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
48	菅井 汲 SUGAI Kumi	1919-1996 兵庫県御影町 (現神戸市)	La lune (月) La lune (The Moon)	1954	80.3×65.2	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
49	山口長男 YAMAGUCHI Takeo	1902-1983 京城府 (現韓国・ソウル)	纏れた形 Entangled Form	1956	61.0×45.5	油彩、合板	新潟市美術館

出品番号	作家名	上段:生没年 下段:出生地	作品名	制作年	サイズ(cm)	技法・材質	所蔵
50	三上 誠 MIKAMI Makoto	1919-1972 大阪市	(無題) (Untitled)	1957	91.0×60.0	顔料・ロウ・ インク、紙	新潟市美術館
51	オノサト・トシノブ ONOSATO Toshinobu	1912-1986 長野県飯田町 (現飯田市)	四つの丸(赤・緑・紺) Four Circles (Red, Green, Deep-blue)	1959	60.8×72.6	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
52	笹岡 了一 SASAOKA Ryoichi	1907-1987 新潟県金津市 (現新潟市)	帰郷 Homecoming	1960	130.0×162.0	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
53	布川 勝三 NUNOKAWA Katsuzo	1905-1999 新潟県新発田町 (現新発田市)	北の海(しけ) Northern Sea (Stormy Seas)	1960	91.0×116.7	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
54	元永 定正 MOTONAGA Sadamasa	1922-2011 三重県上野町 (現伊賀市)	作品63-03 Work 63-03	1962	135.0×182.0	油彩・アクリル・ 石、絹布	新潟市美術館
55	斎藤 義重 SAITO Yoshishige	1904-2001 青森県弘前市	作品(白と赤) Work (White & Red)	1963	145.5×112.0	油彩、合板 (ドリルを使用)	新潟市美術館
56	千原 三郎 CHIHARA Saburo	1905-1985 新潟県柏崎町 (現柏崎市)	サーカス Circus	1965	130.3×162.1	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
57	相笠 昌義 AIGASA Masayoshi	1939- 東京市 (現東京都中央区)	ラ・ヴィダ・エン・マドリ La Vida en Madrid	1981	97.5×162.2	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
58	中西 夏之 NAKANISHI Natsuyuki	1935- 東京市 (現東京都大田区)	紫・むらさき XIII Purple - Violet XIII	1982	194.0×141.5	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
59	難波田 龍起 NAMBATA Tatsuoki	1905-1997 北海道旭川町 (現旭川市)	不思議な国の人々 B Figures in the Wonderland - B	1985	130.2×97.0	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
60	篠原 有司男 SHINOHARA Ushio	1932- 東京市 (現東京都千代田区)	日本橋 NIHONBASHI	1986	191.0×242.0	アクリル・金箔、 カンヴァス	新潟市美術館
61	脇田 和 WAKITA Kazu	1908-2005 東京市 (現東京都港区)	黄色い鳥 Yellow Bird	1991	112.3×145.5	油彩、カンヴァス	新潟市美術館
62	辰野 登恵子 TATSUNO Toeko	1950-2014 長野県岡谷市	Untitled 93-18	1993	219.0×291.0	アクリル、カンヴァス	新潟市美術館
M-1	安宅 安五郎 ATAKA Yasugoro	1883-1960 新潟県新潟区 (現新潟市)	仏国ベルサイユ郊外 Suburb of Versailles	1922	31.7×40.6	油彩、カンヴァス	目黒区美術館
M-2	三上 誠 MIKAMI Makoto	1919-1972 大阪市	極 KYOKU	1959	121.5×66.9	木・縄・顔料	目黒区美術館
M-3	元永 定正 MOTONAGA Sadamasa	1922-2011 三重県上野町 (現伊賀市)	作品 Work	1961	133.0×99.0	油彩、カンヴァス	目黒区美術館
M-4	阿部 展也 ABE Nobuya	1913-1971 新潟県五泉町 (現五泉市)	SCRITTURA in BIANCO	1963	145.5×114.0	エンコスティック、板	目黒区美術館
M-5	草間 彌生 KUSAMA Yayoi	1929- 長野県松本市	Endless Love Room 終わりなき愛	1966/1981 (1/4縮小再制作)	75.0×75.0×170.0	布・綿・塗料・木・ 鏡・電球他	目黒区美術館
M-6	星野 眞吾 HOSHINO Shingo	1923-1997 愛知県豊橋市	喪中の作品(赤) In Mourning Work (Red)	1965	182.0×91.0	岩絵具・箔、和紙	目黒区美術館
M-7	篠原 有司男 SHINOHARA Ushio	1932- 東京市 (現東京都千代田区)	コニーアイランド遊園地 Coney Island Park	1974	191.0×241.0	アクリル、カンヴァス	目黒区美術館
M-8	相笠 昌義 AIGASA Masayoshi	1939- 東京市 (現東京都中央区)	版画集『女・時の過ぎゆくまに』 Woman: As Time Goes by (1) 公園にて At the Park (2) うたたね Dozing (3) はじらい Shyness (4) 舞妓座像図 Maiko (5) ねむる女 Woman Sleeping (6) 微風 Gentle Breeze (7) 髪を結う女 Woman Fixing Her Hair (8) 晩年 Twilight Years	1979	(1) 12.0×27.0 (2) 14.0×25.0 (3) 22.0×9.0 (4) 17.0×24.0 (5) 21.0×17.0 (6) 14.5×23.5 (7) 18.5×21.0 (8) 20.0×17.0	エッチング、アクア チント、紙	目黒区美術館
M-参考	国松 桂溪 KUNIMATSU Keikei	1883-1962 滋賀県栗太郎 (現栗東市)	静物 Still Life	c.1920-24	19.0×23.9	油彩、カンヴァス ボード	目黒区美術館

出品番号	作家名	上段:生没年 下段:出生地	作品名	制作年	サイズ(cm)	技法・材質	所蔵
M-参考	加山 四郎 KAYAMA Shiro	1900-1972 神奈川県横浜市	ザッキン像 Portrait of Zadkin	1960	45.5×38.0	油彩、カンヴァス	目黒区美術館
M-参考	笹岡 一 SASAOKA Ryoichi	1907-1987 新潟県金津市 (現新潟市)	サンボアンガ Zamboanga	c.1942	50.0×60.5	油彩、カンヴァス	目黒区美術館
M-参考	里見 勝蔵 SATOMI Katsuzo	1895-1981 京都市	女 Nude	1928	80.3×116.7	油彩、カンヴァス	目黒区美術館
M-参考	岡本 唐貴 OKAMOTO Toki	1903-1986 岡山県連島町 (現倉敷市)	先端にたつ女三態 (『東京パック』原画) Three Woman in the Van (original drawing for "Tokyo Puck")	1930	27.9×21.2	水彩、紙	目黒区美術館

© Meguro Museum of Art, Tokyo 2015



カタログ



A4チラシ

村野藤吾の建築 — 模型が語る豊饒な世界

会期：2015年7月11日(土)～9月13日(日) 56日間

会場：展示室ABC、展示ロビー、エントランスホール

主催：(公財)目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館

助成：公益財団法人 花王芸術・科学財団

協賛：サッポロビール株式会社、株式会社イーストウエスト

企画協力：京都工芸繊維大学美術工芸資料館、村野藤吾の設計研究会

特別協力：京都工芸繊維大学木村・松隈研究室

協力：MURANO design

後援：一般社団法人 日本建築学会、一般社団法人 東京建築士会

展示計画協力：山田卓矢、石田潤(リンク建築設計工房)、佐藤健治(矩須雅建築研究所)

巡回：京都工芸繊維大学美術工芸資料館

[2016年3月14日(月)～6月11日(土)]

入場者数：13,775人

担当学芸員：降旗千賀子



同時開催：ワークショップ「建築教室」

日本を代表する建築家の一人、村野藤吾(1891-1984)は、戦前戦後を通して幅広く多様な建築を設計した。本展は、目黒区役所が、村野設計による旧千代田生命本社ビルに「総合庁舎」として移転後、一周年に開催した「村野藤吾のディテール展」から10年目を迎え、ふたたび村野藤吾にスポットをあてて企画したものである。村野藤吾研究において関係を築いてきた京都工芸繊維大学美術工芸資料館、同校の木村・松隈研究室、村野藤吾の設計研究会の全面的な協力を得て、同校の学生達が制作した村野建築の模型80点と、美術工芸資料館が所蔵する村野・森建築事務所の図面と写真で構成した。旧千代田生命本社ビルをはじめとする東京にある村野建築群、さらに庁舎、美術館、ホテル、集会施設など、ビルディングタイプに分類して展示室に立ちあがった「村野建築の森」が好評だった。会期中は多くの来館者が訪れ、精緻な模型を熱心に鑑賞する様子が見られた。さらに関連催事も数多く開催するなど、本展は、近年関心が高まる村野建築の再評価をさらに推し進め、村野建築の豊饒な世界を紹介することとなった。

●カタログ

サイズ：26.0×19.0cm、240ページ

デザイン：株式会社中野デザイン事務所

発行：株式会社青幻社

模型写真：市川靖史(京都工芸繊維大学)

内容：

対談 村野藤吾が現代に遺したもの 長谷川堯×松隈洋 | 建築の心と力 村野藤吾の建築設計図が伝え育むもの [松隈洋] | 作品図版
 I. 1920-1930年代 II. 1940年代 III. 1950年代 IV. 1960年代 V. 1970年代 VI. 1980年代 | 模型から村野藤吾を考える [笠原一人]
 | 村野藤吾建築教室 “建築を視ること”から生まれる関係の広がり [降旗千賀子] | 作品リスト | 村野藤吾年譜 | 京都工芸繊維大学における村野藤吾建築設計図展の歩み

●広報印刷物

ポスター：B2/チラシ：A4

●関連催事

1. 特別講演「村野藤吾が私たちに伝えるもの」

7月26日(日) / 講師：長谷川堯(建築評論家、武蔵野美術大学名誉教授、東京造形大学客員教授) / 参加者：81名

2. ミュージアムコンサート—白色の建築模型にこだまする、煌めくサクソフォンの響き

8月7日(金) / 出演：鈴木広志、東涼太、上運天淳市 / 参加者：62名

3. 村野藤吾を仮想空間で体験—SCALE=1/200の世界に没入

8月22日(土)、9月3日(木)、9月5日(土) / 企画：河村容治(東京都市大学教授・目黒区美術館建築ガイドスタッフ)、協力：東京都市大学インテリアプランニング研究室 / 参加者：延べ423人

4. muranoトーク「建築作品とその模型から見る村野藤吾の世界」

8月23日(日) / 講師：笠原一人(京都工芸繊維大学大学院助教) / 参加者：73人

5. muranoトーク「今、村野藤吾に学ぶことの意味」
8月29日(土)／講師:木下直之(東京大学教授)、松隈洋(京都工芸繊維大学教授)／参加者:70人
6. muranoウォーク「ホテル建築」
9月2日(水)／場所:グランドプリンスホテル新高輪／建築ガイド:佐藤健治(建築家・矩須雅建築研究所・目黒区美術館建築ガイドスタッフ)／参加者:20名(定員)
7. muranoウォーク「茶室」
9月9日(水)／場所:目黒区総合庁舎(旧千代田生命本社ビル)茶室／帝国ホテル東光庵／建築ガイド:岸敏彦(建築家・岸設計室・目黒区美術館建築ガイドスタッフ)／参加者:14名(定員15名)
8. muranoウォーク「オフィスビル」
9月10日(木)／場所:近三ビルヂング(旧森五商店東京支店)、日本橋から大手町界限／建築ガイド:永井達也(建築家・目黒区美術館建築ガイドスタッフ)／参加者:18名(定員20名)
9. 大人のための美術カフェ「村野藤吾の建築展のつくり方」
9月11日(金)／担当:降旗千賀子(当館学芸員)／参加者:35人

●主要関連記事

1. 森本智之「新国立にない「人間の尺度」〈文化・美術評〉」2015年7月31日、東京新聞夕刊
2. (浅野)「緑風抄」2015年8月18日、宇部日報
3. 黒沢綾子「紙の模型が語る豊饒で優しい世界 村野藤吾の建築展〈文化 アート〉」2015年8月20日、産経新聞朝刊
4. 永田晶子「村野藤吾野建築／オスカー・ニーマイヤー展 模型が伝える輝き〈評 美術〉」2015年8月20日、毎日新聞夕刊
5. 山本哲志「「村野建築」の多彩さ一堂に」2015年8月21日、神戸新聞朝刊
6. 芥川喜好「建築の原罪を問うた人(時の余白に)」2015年8月22日、読売新聞朝刊
7. 小形佳奈「模型が語る「村野イズム」」2015年9月4日、東京新聞
8. 大矢和世「村野藤吾の足跡たどる 過去への敬意、建築に継承」2015年9月4日、西日本新聞朝刊
9. 大西若人「村野建築 学生らが再現」2015年9月4日、朝日新聞(大阪版)夕刊

出品リスト

凡例

各章ごとに、下記の順で掲載した。

・出品番号、〔 〕内はカタログの作品番号

・建築データ:建築名称[竣工時、計画案は設計時]、()は呼称、別称など | 変更がある場合は現在の名称 | 竣工年 | 所在地 | 現状

・模型データ:制作者(すべて京都工芸繊維大学建築学科修了・卒業・在学) | 制作年 | スケール | 寸法[縦×横×高mm]

・図面データ:図面番号:AN 番号(京都工芸繊維大学美術工芸資料館の管理番号) | 寸法[縦×横mm]

※出品模型は、京都工芸繊維大学建築学科の院生・学部生が制作した。No.28、No.30 以外はすべて京都工芸繊維大学木村博昭・松隈洋研究室所蔵。図面の所蔵先は京都工芸繊維大学美術工芸資料館。

※建築図面に記載されている名称と本展での名称が異なる場合あり。

※建築図面と建築写真についてはカタログ掲載内容と一致しないものあり。

■東京

- 1 [1-2] 森五商店東京支店(近三ビルヂング) | 1931年 | 東京都中央区 | 現存
模型:鷹野友美 | 2006年 | 1:100 | 600×800×480
図面:階段回り詳細図 AN.4945-56 | 799×544
- 2 [3-7] 読売会館・そごう東京店 | 現:読売会館・ビックカメラ有楽町店 | 1957年 | 東京都千代田区 | 現存
模型:松岡祐亮 | 2013年 | 1:200 | 553×803×327
図面:立面検討図 AN.5038-42 | 425×463
- 3 [4-5] 日本生命日比谷ビル(日生劇場) | 1963年 | 東京都千代田区 | 現存
模型:平井直樹・永田拓章 | 2006年 | 1:200 | 450×590×343
図面:ホール断面図 AN.5062-29 | 585×838
- 4 [4-11] 千代田生命本社ビル | 現:目黒区総合庁舎 | 1966年 | 東京都目黒区 | 現存
模型:小野直紀 | 2006年 | 1:200 | 800×1,080×320
図面:螺旋階段展開図 AN.5013-1 | 550×788
図面:本館矩計図南面 AN.5014-14 | 820×555
図面:玄関庇詳細図 AN.5014-58 | 585×840
図面:本館南立面図、断面図 AN.5014-08 | 575×815
- 5 [5-4] 日本興業銀行本店 | 現:みずほ銀行本店 | 1974年 | 東京都千代田区 | 現存
模型:老松穂波 | 2007年 | 1:200 | 650×1,255×450
図面:透視図 AN.5305-62 | 267×419
- 6 [1-22] 西川商店計画案 | 1937年 | 東京都中央区 | 実現せず
模型:赤川菜津子 | 2008年 | 1:100 | 555×900×498
図面:立面図 AN.5077-52 | 543×764
- 7 [3-2] 東京都庁舎計画案 | 1952年 | 東京都千代田区 | 実現せず
模型:三好丸萌季 | 2008年 | 1:200 | 900×600×320
図面:1階平面図 AN.5228-32 | 601×795

- 8 [4-13] 大阪ビルヂング八重洲口 | 現:八重洲ダイビル | 1967年 | 東京都中央区 | 現存
 模型:藤木慶一 | 2012年 | 1:200 | 500×730×228
 図面:透視図 AN.5303-10 | 339×462
- 9 [5-9] 松寿荘 | 1979年 | 東京都港区 | 現存せず
 模型:小野晃央 | 2007年 | 1:100 | 555×790×250
 図面:矩計図 AN.4980-65 | 594×841
- 10 [6-4] 文京学園仁愛講堂計画案 | 1984年 | 東京都文京区 | 実現せず
 模型:岩切江津子 | 2008年 | 1:200 | 700×800×275
 図面:透視図 AN.5305-82 | 418×594

■美術館

- 11 [5-5] 小山敬三美術館 | 1975年 | 長野県小諸市 | 現存
 模型:2007年 | 永本大介 | 1:50 | 550×740×310(2分割)
 図面:平面屋根伏図 AN.4976-2 | 417×553
- 12 [5-8] 八ヶ岳美術館(原村歴史民俗資料館) | 1979年 | 長野県諏訪郡 | 現存
 模型:古川量規 | 2007年 | 1:50 | 1,015×1,015×505
 図面:平面図 AN.4973-44 | 814×838
 図面:平面・断面詳細図 AN.4973-15 | 598×842
- 13 [6-3] 谷村美術館 | 1983年 | 新潟県糸魚川市 | 現存
 模型:奥山百合子 | 2007年 | 1:50 | 1,100×1,590×280(2分割)
 図面:平面検討図 AN.4974-1 | 297×633 |
 図面:立面図 AN.4974-47 | 590×840 |

■教会・修道院

- 14 [1-1] 南大阪教会 | 1928年 | 大阪府大阪市阿倍野区 | 現存
 模型:守 真史 | 2002年 | 1:100 | 450×450×260
 図面:塔立面図(改修後) AN.4987-92 | 418×594
- 15 [3-3] 世界平和記念聖堂(カトリック磯町教会) | 1954年 | 広島県広島市中区 | 現存
 模型:木村慎司 | 2006年 | 1:200 | 597×845×360
 図面:検討図 AN.4996-58 | 460×833
- 16 [4-14] 西宮トラピスチヌ修道院 | 現:シトー会西宮の聖母修道院 | 1969年 | 兵庫県西宮市 | 現存
 模型:奥谷将之 | 2006年 | 1:200 | 480×630×230
 図面:透視図 AN.5303-68 | 396×603

■住宅

- 17 [1-4] 大丸神戸店員寄宿舎監住宅 | 1931年 | 兵庫県神戸市中央区 | 現存せず
 模型:道越勇輔 | 2002年 | 1:100 | 450×450×175
 図面:立面図 AN.4967-02 | 544×811
- 18 [1-3] 大丸神戸店員寄宿舎 | 1931年 | 兵庫県神戸市中央区 | 現存せず
 模型:古里健悟 | 2015年 | 1:100 | 1,060×610×280
 図面:共用棟・寝室棟 立面・断面図 AN.4969-4 | 546×411
- 19 [1-6] 大阪パシオン | 1932年 | 大阪府大阪市西成区 | 現存せず
 模型:勝 孝 | 2015年 | 1:100 | 674×450×215
 図面:家族室平面図 AN.4942-8 | 526×766
- 20 [1-12] 中山悦治邸 | 1934年 | 兵庫県芦屋市 | 現存
 模型:小野木敦紀 | 2015年 | 1:100 | 950×650×280
 図面:1階平面図 AN.5312-2 | 535×758
 図面:透視図 AN.5305-85 | 542×798
- 21 [1-13] 武智邸 | 1934年 | 兵庫県西宮市 | 現存せず
 模型:松岡瑛美 | 2015年 | 1:100 | 650×600×240
 図面:北立面図 AN.5513-9 | 545×748
- 22 [1-25] 親米会住宅 | 1939年 | 大阪府大阪市天王寺区 | 一部現存
 模型:櫻本康乃 | 2015年 | 1:100 | 850×600×200
 図面:配置図 VII-84-19 | 561×723
- 23 [1-26] 川崎航空機工業岐阜工場社宅 | 1939年 | 岐阜県各務原市 | 一部現存
 模型:松本彩花 | 2015年 | 1:100 | 1,330×1,100×190
 図面:玄関および縁側廻り矩計図 AN.5179-4 | 540×750
- 24 [2-1] 中山半邸 | 1940年 | 兵庫県神戸市東灘区 | 現存せず
 模型:後藤涼子 | 2004年 | 1:100 | 785×540×160
 図面:透視図 第二次案 AN.5303-20 | 447×560
- 25 [2-2] 中橋邸 | 1940年(増改築設計:村野藤吾) 1923年頃(設計:長谷部鋭吉) | 大阪府大阪市天王寺区 | 現存せず
 模型:東 宗明 | 2015年 | 1:100 | 840×640×190

26 [2-4] 中林邸 | 1941年 | 京都府京都市東山区 | 現存せず
 模型: 咲本愛子・安田翔太 | 2012年 | 1:100 | 595×840×260
 図面: 立面図 AN.5313-12 | 546×757

27 [2-6] 湯浅邸計画案 | 1943年 | ー | 実現せず
 模型: 浦田友博 | 2015年 | 1:100 | 830×600×150

■庁舎

28 [1-18] 大庄村役場 | 現: 尼崎市立大庄公民館 | 1937年 | 兵庫県尼崎市 | 現存
 模型: 川崎友蓉 | 2006年 | 1:100 | 450×450×270 | 尼崎市教育委員会所蔵
 図面: 外部タイル割詳細図 1-18-5: AN.4942-80 | 530×782

29 [3-12] 横浜市庁舎 | 1959年 | 神奈川県横浜市中区 | 現存
 模型: 池田久司 | 2005年 | 1:200 | 890×680×390
 図面: 透視図 AN.5303-84 | 555×778

30 [4-3] 尼崎市庁舎 | 1962年 | 兵庫県尼崎市 | 現存
 模型: 大橋康平 | 2005年 | 1:200 | 1,100×780×310 | 尼崎市教育委員会所蔵
 図面: 透視図 AN.5303-14 | 362×513

31 [6-1] 宝塚市庁舎 | 1980年 | 兵庫県宝塚市 | 現存
 模型: 奥井由子 | 2005年 | 1:200 | 680×790×267
 図面: 議会用空調室詳細図 AN.5231-12 | 790×540

■百貨店

32 [1-14] そごう百貨店(そごう大飯店) | 1935年 | 大阪府大阪市中央区 | 現存せず
 模型: 田中さつき | 2012年 | 1:200 | 600×850×330
 図面: 階段詳細図 AN.4930-64 | 556×786

33 [1-15] 大丸神戸店 | 1936年 | 兵庫県神戸市中央区 | 現存せず
 模型: 巽 佑介 | 2012年 | 1:200 | 850×600×370
 図面: 7階特別食堂 インレイ模様図 XII-1-5-22 | 300×400

34 [3-4] 丸栄百貨店 | 1953年 | 愛知県名古屋市中区 | 現存
 模型: 戸谷知里 | 2013年 | 1:200 | 655×790×373
 図面: 彫刻廻り詳細図 V-34-A-23 | 785×544

35 [5-2] 日本生命岡山駅前ビル | 現: 岡山タカシマヤ | 1973年 | 岡山県岡山市北区 | 現存
 模型: 樋口翠里 | 2013年 | 1:200 | 605×790×340
 図面: 北・西立面図 X-137-45 | 547×802

■娯楽・集会施設

36 [1-8] キャパレー・アカダマ | 1933年 | 大阪府大阪市中央区 | 現存せず
 模型: 森明幸美 | 2012年 | 1:100 | 845×600×400
 図面: 立面検討図 AN.4944-30 | 544×760

37 [1-17] 宇部市民館 | 現: 宇部市渡辺翁記念会館 | 1937年 | 山口県宇部市 | 現存
 模型: 上山勢司 | 2006年 | 1:200 | 480×720×175
 図面: 客席ホール内照明器具原寸図 XII-2-28-27 | 1,050×394

38 [2-8] 公衆会館 | 1949年 | 京都府京都市下京区 | 現存せず
 模型: 谷森智子 | 2004年 | 1:100 | 790×450×230
 図面: 1階平面図 AN.4960-76 | 410×555

39 [3-5] 近映会館 | 1954年 | 大阪府大阪市阿倍野区 | 現存せず
 模型: 中西洋光 | 2013年 | 1:200 | 448×604×258

40 [3-8] 八幡市立図書館 | 現: 北九州市立八幡図書館 | 1957年 | 福岡県北九州市八幡東区 | 現存
 模型: 小島沙織 | 2005年 | 1:100 | 503×652×205
 図面: 矩計詳細図 AN.5049-49 | 540×796

41 [3-11] 米子市公会堂 | 1958年 | 鳥取県米子市 | 現存
 模型: 藤本美知香 | 2005年 | 1:200 | 550×640×178
 図面: 透視図初期案 AN.5303-80 | 399×550

42 [3-10] 八幡市民会館 | 1958年 | 福岡県北九州市八幡東区 | 現存
 模型: 小松恵美 | 2005年 | 1:200 | 792×1,040×234
 図面: 立面図 AN.5050-16 | 542×790

43 [3-9] 大阪新歌舞伎座 | 1958年 | 大阪府大阪市中央区 | 現存せず
 模型: 山根幹子 | 2013年 | 1:200 | 603×954×285
 図面: 矩計詳細図 AN.4983-56 | 570×841
 図面: 透視図 初期案 AN.5304-51 | 377×517

44 [3-14] 小倉市中央公民館 | 1959年 | 福岡県北九州市小倉北区 | 現存せず
 模型: 岡田一樹 | 2005年 | 1:200 | 490×540×175
 図面: 透視図 AN.5305-68 | 163×445

- 45 [4-10] 愛知県森林公園センター | 1965年 | 愛知県尾張旭市 | 現存せず
模型: 竹田 功 | 2005年 | 1:200 | 552×708×120
- 46 [5-6] 川崎製鉄西山記念会館 | 1975年 | 兵庫県神戸市中央区 | 現存せず
模型: 清水美南子 | 2007年 | 1:100 | 1,000×805×370
図面: 1階平面検討図 AN.5103-88 | 421×596
- 47 [4-9] 千里南地区センター | 1964-1976年 | 大阪府吹田市 | 現存せず
模型: 野田桃子 | 2013年 | 1:200 | 635×983×166

■ホテル

- 48 [1-16] 都ホテル5号館 | 1936年 | 京都府京都市東山区 | 5号館は現存せず
模型: 天野伸弥 | 2012年 | 1:100 | 840×600×330
図面: 宴会場外部廻り詳細図 XII-2-16-26 | 525×790
- 49 [1-19] 叡山ホテル | 1937年 | 京都府京都市左京区 | 現存せず
模型: 西島久美子 | 2004年 | 1:200 | 500×755×320
図面: 正面立面図 AN.5078-44 | 541×764
- 50 [2-7] 牧野山の家 | 1946年 | 滋賀県高島市 | 現存せず
模型: 久保田恵美 | 2012年 | 1:100 | 840×595×250
- 51 [3-13] 都ホテル佳水園 | 現: ウェスティン都ホテル京都佳水園 | 1959年 | 京都府京都市東山区 | 現存
模型: 大谷文男 | 2006年 | 1:100 | 528×840×530
- 52 [5-1] 箱根樹木園休息所 | 1971年 | 神奈川県足柄下郡 | 現存
模型: 茅原愛弓 | 2007年 | 1:100 | 1,825×820×195
図面: 立面検討図 AN.4894-3 | 420×593
- 53 [5-7] 箱根プリンスホテル | 現: ザ・プリンス箱根芦ノ湖 | 1978年 | 神奈川県足柄下郡 | 現存
模型: 川口智也・橘川雅史・馬場隆行 | 2007年 | 1:200 | 785×1,080×245
図面: 1階平面図 X-10-9 | 837×1088
- 54 [6-2] 新高輪プリンスホテル | 現: グランドプリンスホテル新高輪 | 1982年 | 東京都港区 | 現存
模型: 坂本貴仁・柴崎雅也・馬場勝巳 | 2007年 | 1:200 | 790×1,000×435
図面: 客室東端部タワー立面検討図 AN.4900-2 | 844×595
- 55 [6-5] 都ホテル大阪 | 現: シェラトン都ホテル大阪 | 1985年 | 大阪府大阪市天王寺区 | 現存
模型: 森 遼樹 | 2007年 | 1:200 | 79.5×109.5×56.3
- 56 [6-6] 京都宝ヶ池プリンスホテル | 現: グランドプリンスホテル京都 | 1986年 | 京都府京都市左京区 | 現存
模型: 梅景弘直 | 2007年 | 1:200 | 790×1,350×210
- 57 [6-7] 三養荘新館 | 1988年 | 静岡県伊豆の国市 | 現存
模型: 柳樂和哉 | 2007年 | 1:200 | 800×1,135×225
図面: 配置検討図 AN.4901-83 | 1,025×725

■オフィスビル

- 58 [1-5] 加能合同銀行本店 | 現: 北國銀行武蔵ヶ辻支店 | 1932年 | 石川県金沢市 | 現存
模型: 太田真理 | 2012年 | 1:100 | 600×845×260
図面: 正面検討図 AN.4947-23 | 275×553
- 59 [1-7] 紙卸商中島商店 | 1932年 | 石川県金沢市 | 現存
模型: 佐野陽子 | 2002年 | 1:100 | 450×450×230
- 60 [2-5] 宇部窒素工業事務所 | 現: 宇部興産宇部ケミカル工場本事務所 | 1942年 | 山口県宇部市 | 現存
模型: 青山元子 | 2004年 | 1:200 | 450×748×155
図面: 事務所2階平面図 AN.4954-80 | 550×765
- 61 [3-6] 神戸新聞会館 | 1956年 | 兵庫県神戸市中央区 | 現存せず
模型: 糟谷麻紘 | 2013年 | 1:200 | 550×900×330
図面: 西立面検討図 AN.5082-12 | 585×839
- 62 [4-1] 輸出繊維会館 | 1960年 | 大阪府大阪市中央区 | 現存
模型: 杉本知也 | 2013年 | 1:200 | 450×684×342
図面: 南立面図 AN.5613-18 | 393×545
- 63 [4-4] 森田ビルディング | 1962年 | 大阪府大阪市中央区 | 現存
模型: 尾崎 周 | 2013年 | 1:200 | 442×538×332
- 64 [4-12] 村野・森建築事務所 | 1966年 | 大阪府大阪市阿倍野区 | 現存
模型: 富田真未 | 2013年 | 1:100 | 404×505×220
図面: 1階平面図 AN.5108-2 | 422×558

■大学・研究所

- 65 [1-11] ドイツ文化研究所 | 1934年 | 京都府京都市左京区 | 現存せず
 模型: 森 聡 | 2002年 | 1:100 | 900×450×230
 図面: 東南面詳細図 AN.4946-45 | 544×782
- 66 [4-2] 早稲田大学文学部校舎 | 1962年 | 東京都新宿区 | 一部現存
 模型: 下崎 茜 | 2006年 | 1:200 | 603×700×320
 図面: 1階平面図 AN.5170-62 | 544×784
 図面: 矩計詳細図 AN.5171-3 | 785×549
- 67 [4-8] 甲南女子大学 | 1964年 | 兵庫県神戸市東灘区 | 現存
 模型: 梶田晴香 | 2006年 | 1:200 | 873×964×200
 図面: 透視図 AN.5303-60 | 202×425
- 68 [4-15] 日本ルーテル神学大学 | 現:ルーテル学院大学 | 1969年 | 東京都三鷹市 | 現存
 模型: 二川 徹・奥山智子・菅 菜美・高岩佐千子・近本直之・中川純一・村瀬有見・JOHAN SHAHRIL BIN ABD JALIL | 2000年 | 1:100 | 1,825×820×195

■アンビルト

- 69 [1-10] ダンスホール計画案 | 1933年 | 京都府京都市東山区 | 実現せず
 模型: 野知美里 | 2008年 | 1:100 | 550×950×305
 図面: 1階平面図 AN.4958-63 | 416×543
- 70 [1-9] 大阪メトロポリタンホテル計画案 | 1933年 | 大阪府大阪市 | 実現せず
 模型: 高木真寛 | 2008年 | 1:100 | 550×650×450
 図面: 立面検討図 AN.5178-69 | 530×400
- 71 [1-21] 中山製鋼所附属病院計画案 | 1937年 | 大阪府大阪市大正区 | 実現せず
 模型: 壹岐尚史 | 2008年 | 1:100 | 782×782×510
 図面: 正立面図 AN.5310-55 | 547×788
- 72 [1-20] 川崎会館計画案 | 1937年 | 兵庫県神戸市中央区 | 実現せず
 模型: 山本吉彦 | 2008年 | 1:100 | 600×895×320
 図面: 北立面検討図 AN.4957-85 | 558×560
- 73 [1-23] 宇部ゴルフクラブハウス計画案 | 1937年 | 山口県宇部市 | 実現せず
 模型: 東浦有希 | 2008年 | 1:100 | 560×755×205
 図面: 地階・1階平面図・透視図 初期案 AN.5607-1 | 557×730
- 74 [2-3] 宇部油化工業硫安倉庫計画案 | 1940年 | 山口県宇部市 | 実現せず
 模型: 千村昌弘 | 2004年 | 1:200 | 402×900×190
 図面: 透視図 AN.5305-30 | 325×565
- 75 [2-9] 宇部図書館計画案 | 1949年 | 山口県宇部市 | 実現せず
 模型: 赤澤芳子 | 2004年 | 1:100 | 740×440×200
 図面: 平面・立面・断面検討図 AN.4954-62 | 395×546
- 76 [3-1] 飯田家納骨堂計画案 | 1951年 | — | 実現せず
 模型: 藤本 綾 | 2008年 | 1:50 | 540×680×300
- 77 [5-3] 志摩グランドホテル計画案 | 1973年 | 三重県志摩市 | 実現せず
 模型: 松田勇輝 | 2008年 | 1:200 | 770×1,070×250



カタログ



A4チラシ

めぐろの子どもたち展

平成27年度目黒区立幼稚園・こども園、小・中学校連合展覧会

会期：2016年1月16日(土)～1月31日(日) 14日間
 会場：展示室ABC、展示ロビー、エントランスホール、ワークショップ、
 区民ギャラリー
 主催：目黒区立幼稚園・こども園長会、目黒区立小学校長会、
 目黒区立中学校長会、目黒区立特別支援学級設置校長会、
 目黒区教育会、目黒区美術館、目黒区、目黒区教育委員会
 入場者数：10,435人
 担当学芸員：喜安嶺



同時開催：米国ジョージア州チェロキー郡児童・生徒絵画作品展

本展は、区立幼稚園・こども園、小学校、中学校(特別支援学級を含む)の幼児・児童・生徒が2015(平成27)年度の授業中に創作した作品を展示し、区立学校における美術教育の成果を区民の方々に紹介するとともに、この鑑賞を介して子どもたちの情操を育むことを目的に開催した。

また、同時開催として、米国ジョージア州チェロキー郡の児童・生徒の絵画作品展を開催した。(出品数：4,406点)

●広報印刷物

ポスター：B2/チラシ：A4

内容：

ごあいさつ(主催者) | 特別支援学級 | 幼稚園・こども園 | 小学校・図工 | 小学校・書写 | 中学校・美術 | 中学校・書写 | 米国ジョージア州チェロキー郡児童・生徒絵画作品展



A4チラシ

気仙沼と、東日本大震災の記憶

—リアス・アーク美術館 東日本大震災の記録と津波の災害史—

会期：2016年2月13日(土)～3月21日(月・休) 33日間

会場：展示室ABC、展示ロビー、エントランスホール

主催：(公財)目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館

特別協力：リアス・アーク美術館

入場者数：7,159人

担当学芸員：佐川夕子

同時開催：ワークショップ「美術の基本」



本展では、目黒区の友好都市、宮城県気仙沼市にあるリアス・アーク美術館が2013(平成25)年4月に公開した常設展示『東日本大震災の記録と津波の災害史』を東京地区で初めて大きく取り上げた。

被災地域の復旧と復興への活用のため、同館が震災直後から約2年をかけて撮影した被災現場の写真を中心に、一部の「被災物」をあわせて紹介した。また、同館の特色あるもう一つの常設展示、地域の歴史・民俗資料をまとめた『方舟日記—海と山を生きるリアスな暮らし』を基にした特別展示を行い、気仙沼・南三陸の豊かな地域文化の一端もあわせて紹介した。

震災から5年、本展を通じて震災の記録を見直すことで、地域や世代を超えて、その記憶を更新/形成させ、考えていく一助となることを目指し開催した。

●カタログ

『リアス・アーク美術館常設展示図録 東日本大震災の記録と津波の災害史』

サイズ：25.6×18.1cm、176ページ

デザイン：山内宏泰(リアス・アーク美術館学芸員)

発行：リアス・アーク美術館

内容：

はじめに | 【現場写真】被災現場からのレポート 被災者感情として 失われたもの・こと 次への備えとして まちの歴史と被害の因果関係 | 【被災物】鉄骨/電柱 漁船/船外機/自動車/トタン板 トタンの塊/鉄道枕木/ドラム缶/LPガスボンベ 灯油タンク/ギア軸/マフラー/家の一部 鬼瓦・伏間瓦/郵便受け/スレート屋根瓦/床板 ドアノブ/呼鈴/タイル片/CSアンテナ 洗濯機/自転車/炊飯器/ビデオカメラ 電子レンジ/ビデオテープ/受話器/デジタル一眼レフカメラ 児童文学全集/8ミリフィルム/ノートパソコン/プリクラ帳 ゲームソフト/DVDプレーヤー/発光式ライト/マスコットチェーン ミニカー/戦士フィギュア/小型液晶ゲーム/カード集 シュガーポット/ぬいぐるみ/足踏みミシン/携帯電話 デジタルカメラ/香炉/祠/点ブロック ランドセル/机/椅子/ぬいぐるみとバスケット 卒業証書/テーブル天板/時計 | 【歴史資料】風俗画報大海嘯被害録 昭和三陸大津波/チリ地震津波 埋め立てと地域の変化 | 【Key word 東日本大震災を考える我われのキーワード】被害 被災者 被災地 避難 歴史 文化 地域 家 記憶 記録 表現 教育 自然観 産業 観光 情報 復旧 復興 支援 | 展示解説 | 【付録】《東日本大震災 記録調査活動》報告書 《東日本大震災 記録調査活動》報告書目次 | 結びに | 気仙沼・南三陸町簡略地図

●広報印刷物

ポスター：B2/チラシ：A4

●関連催事

1. 特別講演会「震災をどのように定義するべきか」

講師：山内宏泰(リアス・アーク美術館 学芸係長) / 開催日：2月13日(土) / 参加者：69名

出品リスト

■現場写真

- 001 2011年3月11日、15時30分。リアス・アーク美術館屋上から望む気仙沼市内湾付近の状況。[001Y]
- 002 2011年3月11日、18時頃。リアス・アーク美術館屋上から望む気仙沼市内湾付近の状況。[002Y]
- 003 2011年3月12日、気仙沼市松崎片浜の状況。[003Y]
- 004 2011年3月13日、気仙沼市魚市場前の状況。[006Y]
- 005 2011年3月16日、気仙沼市本浜町(鹿折地区)の状況。[019Y]
- 006 2011年3月13日、気仙沼市魚市場前の状況。[005Y]
- 007 2011年3月28日、気仙沼市仲町1・2丁目の状況。[032S]
- 008 2011年3月16日、気仙沼市南町の状況。[026Y]
- 009 2011年3月16日、気仙沼市新浜町の状況。[023Y]
- 010 2011年3月23日、気仙沼市弁天町の状況。[117S]
- 011 2011年3月23日、気仙沼市小々汐の状況。[031Y]
- 012 2011年3月24日、気仙沼市内の脇の状況。[048Y]
- 013 2011年3月15日、気仙沼市南郷の状況。[013Y]
- 014 2011年3月23日、気仙沼市朝日町、沿岸部の状況。[010S]
- 015 2011年3月16日、気仙沼市新浜町の状況。[024Y]
- 016 2011年3月29日、気仙沼市浜町(鹿折地区)の状況。[136S]
- 017 2011年3月24日、気仙沼市潮見町の状況。[046Y]
- 018 2011年3月23日、気仙沼市弁天町2丁目の状況。[008S]
- 019 2011年3月29日、気仙沼市錦町(鹿折地区)の状況。[064Y]
- 020 2011年3月25日、気仙沼市唐桑町 鯖立の状況。[050Y]
- 021 2011年4月1日、気仙沼市大島尻「浦の浜漁港」付近の状況。[046S]
- 022 2011年4月15日、気仙沼市波路上崎野の状況。[063S]
- 023 2011年4月6日、気仙沼市唐桑町 港(大沢地区)「加茂神社」の状況。[058S]
- 024 2011年3月29日、気仙沼市波路上の状況。[133S]
- 025 2011年6月14日、気仙沼市内の脇「気仙沼大橋」付近の状況。[079S]
- 026 2011年12月6日、気仙沼市魚浜町の状況。[159S]
- 027 2011年6月15日、気仙沼市波路上瀬向「気仙沼洋高等学校」の状況。[083S]
- 028 2011年3月29日、気仙沼市中みなと町(鹿折地区)の状況。[068Y]
- 029 2011年4月4日、南三陸町志津川十日町の状況。[076Y]
- 030 2011年4月4日、南三陸町志津川汐見町の状況。[051S]
- 031 2011年4月4日、南三陸町志津川新井田、天王前付近の状況。[082Y]
- 032 2011年5月25日、南三陸町志津川戸倉長清水の状況。[075S]
- 033 2011年3月23日、気仙沼市河原田2丁目、最南端の丘から望んだ仲町方面の状況。[013S]
- 034 2011年3月28日、気仙沼市 幸 町の状況。[060Y]
- 035 2011年3月28日、気仙沼市 幸 町3・4丁目の状況。[025S]
- 036 2011年3月25日、気仙沼市本郷の状況。[023S]
- 037 2011年6月14日、気仙沼市 南 町の状況。[140Y]
- 038 2011年3月24日、気仙沼市潮見町の状況。[045Y]
- 039 2011年4月15日、気仙沼市 南 町海岸の状況。[103Y]
- 040 2011年4月1日、気仙沼市大島 廻 館の状況。[044S]
- 041 2011年4月7日、南三陸町歌津、中山の状況。[093Y]
- 042 2011年4月4日、南三陸町志津川本浜町 付近の状況。[083Y]
- 043 2011年3月25日、気仙沼市唐桑町 宿の状況。[049Y]
- 044 2011年4月1日、気仙沼市大島浦の浜の状況。[069Y]
- 045 2011年3月24日、気仙沼市唐桑町 明戸の状況。[037Y]
- 046 2011年3月23日、気仙沼市大浦の状況。[036Y]
- 047 2011年10月27日、気仙沼市魚市場前の状況。[149Y]
- 048 2011年3月23日、気仙沼市大浦の状況。[032Y]
- 049 2011年3月28日、気仙沼市 幸 町の状況。[129S]
- 050 2011年3月23日、気仙沼市仲町の状況。[118S]
- 051 2011年4月4日、南三陸町志津川本浜町の状況。[049S]
- 052 2011年3月25日、気仙沼市内の脇1丁目の状況。[018S]
- 053 2011年3月25日、気仙沼市仲町の状況。[124S]
- 054 2011年3月23日、気仙沼市潮見町 一帯の状況。[009S]
- 055 2011年6月15日、気仙沼市波路上瀬向「波路上漁港」の状況。[082S]
- 056 2011年4月1日、気仙沼市大島浦の浜の状況。[042S]
- 057 2011年3月30日、気仙沼市松崎片浜の状況。[141S]
- 058 2011年3月23日、気仙沼市弁天町1丁目の状況。[007S]
- 059 2011年6月1日、気仙沼市唐桑町 浦、沿岸の状況。[077S]
- 060 2011年4月11日、気仙沼市三ノ浜の状況。[062S]
- 061 2011年4月5日、気仙沼市内の脇の状況。[092Y]
- 062 2011年4月5日、気仙沼市内の脇の状況。[151S]
- 063 2011年5月25日、南三陸町志津川戸倉水戸辺の状況。[133Y]
- 064 2011年5月25日、南三陸町志津川戸倉水戸辺の状況。[158S]
- 065 2011年3月25日、気仙沼市本吉町三島(大谷地区)の状況。[128S]
- 066 2011年4月1日、気仙沼市大島外畑「田中浜」の状況。[043S]
- 067 2011年5月16日、気仙沼市本吉町 小泉の状況。[126Y]
- 068 2011年3月23日、気仙沼市弁天町1丁目の状況。[012S]
- 069 2011年5月23日、本浜町(鹿折地区)の状況。[130Y]
- 070 2011年4月6日、気仙沼市唐桑町 鯖立の状況。[057S]
- 071 2012年3月30日、気仙沼市本吉町 圃の沢の状況。[099S]
- 072 2011年4月26日、気仙沼市川口町の状況。[117Y]
- 073 2011年3月25日、気仙沼市内の脇1丁目・仲町方面の状況。[021S]
- 074 2011年3月23日、気仙沼市 港 町沿岸の状況。[003S]
- 075 2011年4月4日、南三陸町志津川中心地の状況。[147S]
- 076 2012年4月19日、南三陸町志津川大森の丘陵地から町中心部を望む。[110S]
- 077 2011年3月29日、気仙沼市 栄 町の高台から望む鹿折地区の状況。[038S]
- 078 2011年6月14日、気仙沼市南郷の状況。[161S]
- 079 2011年4月21日、気仙沼市魚市場前、気仙沼市魚市場の状況。[104Y]
- 080 2011年3月28日、気仙沼市波路上崎野「岩井崎ブルムナードセンター」の状況。[033S]

- 081 2012年3月7日、気仙沼市波路上野田の状況。[095S]
- 082 2011年5月11日、気仙沼市朝日町の状況。[121Y]
- 083 2011年12月1日、気仙沼市中みなと町(鹿折地区)の状況。[094S]
- 084 2011年3月29日、気仙沼市西みなと町(鹿折唐桑駅前)の状況。[063Y]
- 085 2011年5月16日、気仙沼市本吉町中島「小泉大橋付近」の状況。[065S]
- 086 2011年12月1日、気仙沼市中みなと町(鹿折地区)の状況。[093S]
- 087 2011年4月5日、気仙沼市仲町の状況。[150S]
- 088 2011年3月24日、気仙沼市内の脇の状況。[119S]
- 089 2011年3月29日、気仙沼市西みなと町(鹿折地区)の状況。[138S]
- 090 2011年12月2日、気仙沼市錦町(鹿折地区)の状況。[158Y]
- 091 2011年4月25日、気仙沼市仲町、幸町の状況。[113Y]
- 092 2011年5月11日、気仙沼市川口町の状況。[119Y]
- 093 4月15日、気仙沼市川畑の状況。[099Y]
- 094 2011年11月24日、気仙沼市波路上瀬向「気仙沼向洋高校」3階図書室の状況。[163S]
- 095 2011年4月25日、気仙沼市弁天町の状況。水産会社超低温冷蔵庫内の様子。[110Y]
- 096 2011年3月13日、気仙沼市弁天町の状況。[010Y]
- 097 2012年3月14日、気仙沼市弁天町の状況。[164Y]
- 098 2011年4月7日、南三陸町志津川戸倉の状況。[094Y]
- 099 2011年3月27日、気仙沼市波路上瀬向の状況。気仙沼向洋高校校舎の北側。[056Y]
- 100 2011年4月15日、気仙沼市仲町の状況。宮脇書店駐車場の様子。[100Y]
- 101 2011年4月25日、気仙沼市幸町の状況。[112Y]
- 102 2011年10月27日、気仙沼市仲町の状況。JR南気仙沼駅前の様子。[150Y]
- 103 2011年6月1日、気仙沼市唐桑町只越の状況。[138Y]
- 104 2012年1月30日、気仙沼市弁天町の状況。一景島公園の様子。[163Y]
- 105 2011年10月11日、気仙沼市唐桑町只越の状況。[091S]
- 106 2011年4月6日、気仙沼市唐桑町只越の状況。[153S]
- 107 2011年4月14日、気仙沼市南町の状況。[154S]
- 108 2011年4月5日、気仙沼市内の脇の状況。[089Y]
- 109 2011年8月25日、南三陸町歌津町伊里前、西光寺墓地の状況。[146Y]
- 110 2011年3月25日、気仙沼市南郷の状況。気仙沼大川に佇む民家。[125S]
- 111 2011年3月16日、気仙沼市魚浜町の状況。巨大な船が打ち上げられている。[022Y]
- 112 2011年4月4日、南三陸町志津川南町の状況。[084Y]
- 113 2011年3月15日、気仙沼市松崎尾崎、片浜の状況。[018Y]
- 114 2011年5月25日、南三陸町志津川戸倉「波伝谷漁港」の状況。[072S]
- 115 3月25日、気仙沼市唐桑町鯨立の状況。[051Y]
- 116 2011年5月25日、南三陸町志津川戸倉津ノ宮の状況。[159S]
- 117 2011年4月21日、気仙沼市仲町の状況。[105Y]
- 118 2011年5月16日、気仙沼市本吉町小泉の状況。[122Y]
- 119 2011年3月29日、気仙沼市栄町(鹿折地区)の状況。[137S]
- 120 2011年5月23日、気仙沼市本浜町1丁目(鹿折地区)の状況。[069S]
- 121 2011年3月16日、気仙沼市新浜町(鹿折地区)の状況。[020Y]
- 122 2011年5月25日、南三陸町歌津葦の浜の状況。[076S]
- 123 2011年11月24日、気仙沼市波路上瀬向の状況。[156Y]
- 124 2011年4月1日、気仙沼市大島浦の浜の状況。[072Y]
- 125 2011年5月23日、気仙沼市浜町1丁目の状況。[067S]
- 126 2011年8月25日、気仙沼市本吉町泉の状況。[147Y]
- 127 2011年8月25日、南三陸町歌津町、菅の浜の状況。[145Y]
- 128 2011年5月16日、気仙沼市本吉町小泉の状況。[123Y]
- 129 2011年12月6日、気仙沼市新浜町(鹿折地区)の状況。[162Y]
- 130 2011年4月5日、気仙沼市仲町の状況。JR南気仙沼駅のホーム。[086Y]
- 131 2011年4月5日、気仙沼市内の脇2丁目・弁天町2丁目の状況。[055S]
- 132 2011年4月15日、気仙沼市南町の状況。マンボ通りの様子。[102Y]
- 133 2011年4月15日、気仙沼市港町の状況。[098Y]
- 134 2011年4月5日、気仙沼市内の脇の状況。大川公園付近の様子。[088Y]
- 135 2012年4月20日、気仙沼市内の脇。[113S]
- 136 2011年4月1日、気仙沼市大島浦の浜の状況。[142S]
- 137 2011年3月29日、気仙沼市魚町1丁目の状況。[035S]
- 138 2011年4月3日、気仙沼市本吉町大沢の状況。[074Y]
- 139 2011年10月27日、気仙沼市朝日町の状況。[152Y]
- 140 2011年3月27日、気仙沼市波路上杉の下の状況。[059Y]
- 141 2011年3月16日、気仙沼市南町の状況。[025Y]
- 142 2011年4月15日、気仙沼市仲町の状況。[101Y]
- 143 2011年3月30日、気仙沼市松崎前浜の状況。[039S]
- 144 2011年6月15日、気仙沼市波路上牧の状況。[080S]
- 145 2012年3月8日、気仙沼市栄町の高台から望む鹿折地区の状況。[096S]
- 146 2011年4月5日、気仙沼市内の脇の状況。[087Y]
- 147 2011年3月27日、気仙沼市本吉町三島、大谷海岸の状況。[054Y]
- 148 2011年3月29日、気仙沼市魚町の状況。[135S]
- 149 2011年3月25日、気仙沼市本吉町大谷「大谷漁港」付近の状況。[024S]
- 150 2011年4月5日、気仙沼市内の脇の状況。[052S]
- 151 2011年4月5日、気仙沼市内の脇の状況。[091Y]
- 152 2011年3月12日、昼前後、気仙沼市赤岩港の状況。[004Y]
- 153 2011年3月14日、気仙沼市最知の状況。[012Y]
- 154 2011年4月4日、南三陸町志津川汐見町の状況。[085Y]
- 155 2011年3月23日、気仙沼市弁天町の状況。[034Y]
- 156 2011年3月15日、気仙沼市松崎尾崎、馬場の状況。[016Y]
- 157 2011年4月4日、南三陸町歌津伊里前の状況。[075Y]
- 158 2011年3月25日、気仙沼市南郷の状況。[127S]
- 159 2011年3月28日、気仙沼市幸町の状況。[130S]
- 160 2011年3月15日、気仙沼市松崎尾崎、片浜の状況。[017Y]

- 161 2011年5月25日、南三陸町歌津伊里前の状況。[131Y]
- 162 2011年4月4日、南三陸町志津川大森町の状況。[080Y]
- 163 2011年3月24日、気仙沼市潮見町の状況。[121S]
- 164 2011年3月25日、気仙沼市南郷「南気仙沼小学校」の状況。[022S]
- 165 2011年10月27日、気仙沼市朝日町の状況。[151Y]
- 166 2011年11月24日、気仙沼市波路上瀬向の状況。[155Y]
- 167 2011年4月25日、気仙沼市波路上向原の状況。[157S]
- 168 2011年3月24日、気仙沼市朝日町の状況。[042Y]
- 169 2011年5月25日、南三陸町志津川戸倉日向の状況。[134Y]
- 170 2011年4月25日、気仙沼市波路上原の状況。[156S]
- 171 2011年4月5日、気仙沼市潮見町、弁天町の状況。[149S]
- 172 2011年6月1日、気仙沼市唐桑町釜石下(大沢地区)の状況。[137Y]
- 173 2011年4月26日、気仙沼市魚市場前の状況。[116Y]
- 174 2011年4月15日、気仙沼市幸町の状況。[096Y]
- 175 2011年4月25日、気仙沼市本吉町大谷の状況。[155S]
- 176 2011年6月1日、気仙沼市唐桑町釜石下(大沢地区)の状況。[160S]
- 177 2011年3月30日、気仙沼市松崎尾崎の状況。[139S]
- 178 2012年3月30日、気仙沼市本吉町下宿から望む泉地区の状況。[101S]
- 179 2012年4月10日、南三陸町志津川字清水浜「JR清水浜駅」の状況。[104S]
- 180 2011年5月25日、南三陸町志津川戸倉滝浜の状況。[074S]
- 181 2011年3月25日、気仙沼市南郷の状況。[126S]
- 182 2011年6月14日、気仙沼市南郷の状況。[139Y]
- 183 2011年3月24日、気仙沼市川口町の状況。[039Y]
- 184 2011年4月9日、気仙沼市岩月千岩田の状況。[095Y]
- 185 2011年5月25日、南三陸町志津川戸倉・波伝谷の状況。[073S]
- 186 2011年4月25日、気仙沼市弁天町、内の脇の状況。[109Y]
- 187 2011年3月23日、気仙沼市魚市場前の状況。[116S]
- 188 2011年4月25日、気仙沼市弁天町の状況。[108Y]
- 189 2011年4月5日、気仙沼市内の脇の状況。[148S]
- 190 2012年4月10日、南三陸町歌津伊里前の状況。[103S]
- 191 2011年4月4日、南三陸町歌津伊里前の状況。[144S]
- 192 2011年4月5日、気仙沼市内の脇の状況。[090Y]
- 193 2011年10月27日、気仙沼市南町の状況。[148Y]
- 194 2011年4月1日、気仙沼市大島浦の浜の状況。[070Y]
- 195 2011年4月1日、気仙沼市大島浦の浜の状況。[071Y]
- 196 2011年5月25日、南三陸町歌津伊里前、田表、白山付近の状況。[132Y]
- 197 2011年3月14日、気仙沼市岩月千岩田の状況。[011Y]
- 198 2011年3月29日、気仙沼市魚町の状況。[134S]
- 199 2011年4月6日、気仙沼市唐桑町只越の状況。[152S]
- 200 2011年6月1日、気仙沼市唐桑町石浜の状況。[135Y]
- 201 2011年3月24日、気仙沼市唐桑町馬場の状況。[038Y]
- 202 2011年3月24日、気仙沼市唐桑町只越の状況。[040Y]
- 203 2011年3月27日、気仙沼市波路上内田の状況。[055Y]

■被災物写真

- | | | | |
|----|-------------|--------------------|---------------------|
| 1 | LPガスボンベ | 2011.12.1 | 気仙沼市中みなと町 |
| 2 | ドラム缶 | 2011.12.1 | 気仙沼市小々汐 |
| 3 | 鉄骨 | 2011.11.18 | 気仙沼市弁天町2丁目 |
| 4 | トタンの塊 | 2011.11.18 | 気仙沼市弁天町2丁目 |
| 5 | 灯油タンク | 2011.12.1 | 気仙沼市中みなと町 |
| 6 | マフラー | 2011.12.1 | 気仙沼市中みなと町 |
| 7 | ギア軸 | 2011.12.1 | 気仙沼市中みなと町 |
| 8 | 電柱 | 2011.8.25 | 気仙沼市川口町 |
| 9 | テーブル天板 | 2011.12.1 | 気仙沼市小々汐 |
| 10 | 船外機 | 2011.12.1 | 気仙沼市梶ヶ浦 |
| 11 | 漁船 | 2012.12.1 | 気仙沼市唐桑町台の下 |
| 12 | 洗濯機 | 2011.11.22 | 気仙沼市本吉町三島 |
| 13 | 自転車 | 2011.12.1 | 気仙沼市梶ヶ浦 |
| 14 | 携帯電話 | 2012.4.10 | 南三陸町志津川平磯 |
| 15 | デジタルカメラ | 2011.11.18 | 気仙沼市弁天町2丁目 |
| 16 | 発電式ライト | 2012.3.23 | 気仙沼市幸町2丁目 |
| 17 | 時計 | 2011.11.18 | 気仙沼市弁天町2丁目 |
| 18 | タイル片 | 2012.3.30~4.20 | 気仙沼市・南三陸町各所 |
| 19 | 祠 | 2012.3.29 | 気仙沼市唐桑町鮎立 |
| 20 | 香炉 | 2012.3.29 | 気仙沼市唐桑町鮎立 |
| 21 | 家の一部 | 2011.11.24 | 気仙沼市波路上瀬向 |
| 22 | スレート屋根瓦 | 2011.4.4~2012.4.12 | 南三陸町志津川長清水同町歌津田の浦ほか |
| 23 | 床板 | 2011.12.13 | 気仙沼市本吉町沖ノ田 |
| 24 | 呼鈴 | 2012.4.20 | 気仙沼市内の脇 |
| 25 | ドアノブ | 2011.8.25 | 南三陸町歌津伊里前 |
| 26 | CSアンテナ | 2012.4.12 | 南三陸町歌津馬場 |
| 27 | 郵便受け | 2011.12.13 | 気仙沼市本吉町大谷 |
| 28 | 鬼瓦・伏間瓦 | 2011.11.22 | 気仙沼市波路上瀬向 |
| 29 | トタン板 | 2011.11.21 | 気仙沼市本吉町三島 |
| 30 | ぬいぐるみとバスケット | 2011.12.2 | 気仙沼市中みなと町 |
| 31 | 8ミリフィルム | 2012.3.29 | 気仙沼市唐桑町鮎立 |
| 32 | プリクラ帳 | 2012.3.29 | 気仙沼市唐桑町鮎立 |
| 33 | マスコットチェーン | 2012.3.23 | 気仙沼市仲町2丁目 |
| 34 | ぬいぐるみ | 2012.3.23 | 気仙沼市内の脇2丁目 |
| 35 | ノートパソコン | 2012.3.29 | 気仙沼市唐桑町鮎立 |
| 36 | ビデオテープ | 2011.8.25 | 南三陸町歌津伊里前 |
| 37 | 炊飯器 | 2012.2.2 | 気仙沼市朝日町 |
| 38 | DVDプレーヤー | 2012.3.29 | 気仙沼市唐桑町大沢地区 |
| 39 | ビデオカメラ | 2011.11.18 | 気仙沼市弁天町2丁目 |
| 40 | デジタル一眼レフカメラ | 2012.3.30 | 気仙沼市本吉町泉 |
| 41 | 電子レンジ | 2012.3.23 | 気仙沼市内の脇2丁目 |
| 42 | 受話器 | 2011.8.25 | 南三陸町歌津伊里前 |

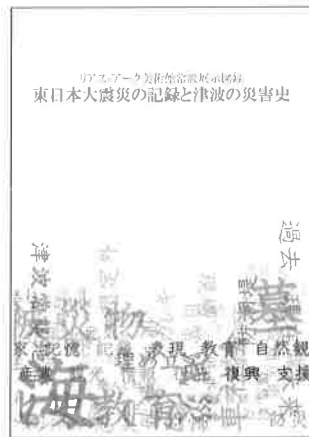
43	シュガーボット	2011.8.25	南三陸町歌津伊里前
44	一眼レフカメラ	2011.8.25	南三陸町歌津伊里前
45	レコード	2011.8.25	南三陸町歌津伊里前
46	トランペット	2011.11.18	気仙沼市内の脇2丁目
47	点ブロック	2012.3.23	気仙沼市内の脇2丁目
48	鉄道枕木	2011.12.13	気仙沼市本吉町大谷
49	ランドセル	2011.11.22	気仙沼市波路上瀬向
50	ミニカー	2012.4.12	南三陸町歌津中山
51	小型液晶ゲーム	2012.4.10	南三陸町志津川蒲の沢
52	カード集	2011.6.1	気仙沼市唐桑町台の下
53	ゲームソフト	2012.3.23	気仙沼市内の脇2丁目
54	戦士フィギュア	2012.3.23	気仙沼市内の脇2丁目
55	児童文学全集	2012.2.2	気仙沼市朝日町
56	TVゲーム機	2011.11.18	気仙沼市弁天町2丁目
57	卒業証書	2011.11.22	気仙沼市波路上瀬向
58	椅子	2011.8.25	気仙沼市波路上瀬向
59	机	2011.11.22	気仙沼市波路上瀬向
60	足踏みミシン	2012.2.2	気仙沼市朝日町
61	自動車	2011.3.23	気仙沼市川口町1丁目

■臨時増刊風俗画報「大海嘯被害録」より パネル12点

■古写真等 一式

■〔特別展示〕方舟日記―海と山を生きるリアスな暮らし

気仙沼・南三陸地域が育んできた豊かな地域文化と、かつての人と自然の関わりを中心に、リアス・アーク美術館所蔵の民俗資料80点を展示。



カタログ



A4チラシ

没後40年 高島野十郎展 一光と闇、魂の軌跡

会期：2016年4月9日(土)～6月5日(日) 50日間
 会場：展示室ABC、展示ロビー、エントランスホール、ワークショップ
 主催：(公財)目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館
 企画制作：福岡県立美術館、テレビ西日本
 巡回：福岡県立美術館[2015年12月4日(金)～2016年1月31日(日)]、
 足利市立美術館[2016年6月18日(土)～7月31日(日)]、
 九州芸文館[2016年8月7日(日)～9月22日(木・祝)]
 入場者数：19,917人
 担当学芸員：山田敦雄



高島野十郎(1890-1975)は「孤高の画家」「蠟燭の画家」として、近年多くの人々から注目を集めている洋画家である。福岡県久留米市で酒造家の五男として生まれた野十郎は、東京帝国大学農学部水産学科を首席で卒業するも画家の道を選び、独力で油彩技法の研究を重ねた。「画壇」とは没交渉、会派や団体に所属せず、家庭も持たなかった野十郎は、自らの理想とする写実的な絵画を生涯にわたり追求し続けたが、生前にはその画業が広く知られることはなかった。しかし、没後、福岡県立美術館によって「再発見」され、展覧会を重ねるにつれて、多くの愛好者を生み、評価が高まっている。

このような高島野十郎の展覧会は、当館では1988(昭和63)年以來28年ぶり二度目の開催となった。本展では、貴重な初期作品や欧米滞在中の作品に始まり、風景画、静物画、到達点とも言える「蠟燭」や「月」のシリーズまで、代表作を数多く含む147点の作品を5つの大きなトピックに沿って紹介した。近年新たに発見された作品や初公開の作品、そして科学的調査による技法分析結果などもまじえ、人々の心と目を引き付けて止まない高島野十郎の、再現的描写のみに留まらず、それを遥かに超えた生命感あふれる精緻な写実表現、そして光と闇に込められた高い精神性を示す絵画世界の全貌に迫る「決定版」の展覧会となった。

●カタログ

サイズ：25.7×18.2cm、240頁
 デザイン：山口至剛デザイン室
 発行：東京美術
 内容：
 ごあいさつ | 高島野十郎の昨日、今日、明日[西本匡伸] | 図版・コラム | 高島野十郎の知られざる光[高山百合] | 距離零の遠い光[江尻潔] | 「偶然」との遭遇[川崎澁] | 高島野十郎「遺稿ノート」(全文) | 高島野十郎の写生地 | 観察図・デッサン | 手紙/高島野十郎年譜 | 作品リスト | 主な参考文献

●広報印刷物

ポスター：B2/チラシ：A4

●関連催事

1. 記念講演会「野十郎の奇蹟」
 講師：西本匡伸(福岡県立美術館副館長)開催日：4月23日(土)／参加者：155人
2. 担当学芸員によるギャラリーツアー
 開催日：4月30日(土)／参加者：28人

●主要関連記事

1. 渋沢和彦「孤高の画家 高島野十郎展」2016年4月21日、産経新聞
2. 芥川喜好「凝視の人、流れに抗し」〈時の余白に〉2016年4月23日、読売新聞
3. 宮川匡司「写実の深遠に迫る《高島野十郎展》」2016年4月27日、日本経済新聞
4. 北澤憲昭「孤高の姿勢映す 蠟燭の炎」2016年5月10日、朝日新聞
5. 「Museum Guide～芸術と文化のプロムナード～」2016年4月5日、朝日新聞

出品リスト

出品番号	作品名	技法・材質	サイズ (cm)	制作年(西暦)	制作年(和暦)	所蔵先
■第1章 初期作品 理想に燃えて						
1	蓮華	油彩・画布	60.1×45	c.1904-09	明治37-42年頃	個人
2	傷を負った自画像	油彩・画布	59.5×49.6	c.1914-16	大正3-5年頃	福岡県立美術館
3	椿とリンゴ	油彩・画布	33.4×45.7	1918	大正7年	個人
4	紫をもととリンゴ	油彩・画布	45.5×50.3	1920	大正9年	個人
5	絡子をかけたる自画像	油彩・画布	52.5×45.1	1920	大正9年	福岡県立美術館
6	早春	油彩・画布	90.4×72.8	1921	大正10年	福岡県立美術館
7	枯草の郊外	油彩・板	24.0×33.1	1921	大正10年	閑々堂
8	鉢と茶碗	油彩・画布	33.4×45.4	1922	大正11年	個人
9	つりさげられた鳥	油彩・板	33.1×23.8	1922	大正11年	個人
10	椿	油彩・画布	40.7×53.1	1922	大正11年	個人
11	りんごを手にした自画像	油彩・画布	60.5×49.2	1923	大正12年	福岡県立美術館
12	壺とりんご	油彩・画布	41.1×53.0	1923	大正12年	福岡県立美術館
13	断崖の上	油彩・板	23.6×32.8	1924	大正13年	個人
14	静物	油彩・画布	33.2×45.6	1925	大正14年	福岡県立美術館
15	落暉	油彩・画布	53.0×72.8	1925	大正14年	東京大学大学院農学生命科学研究科 水圏生物科学専攻(水産学科)
16	月夜の雲	油彩・板	11×15.6	1925	大正14年	個人
17	けし	油彩・画布	53.1×41.0	1925	大正14年	三鷹市美術ギャラリー
18	牡丹花	油彩・画布	53.3×45.8	c.1926	大正15年頃	目黒区美術館
19	岸上鎌吉先生像	油彩・画布	63.2×52.3	c.1921-26	大正10年代頃	東京大学大学院農学生命科学研究科 水圏生物科学専攻(水産学科)
20	百合とヴァイオリン	油彩・画布	41.1×53.2	c.1921-26	大正10年代頃	目黒区美術館
21	外山亀太郎先生像	油彩・画布	64.5×52.0	1941	昭和16年	東京大学大学院農学生命科学研究科 生産・環境生物学専攻 (昆虫遺伝研究室)
22	煙草を手にした自画像	油彩・画布	52.6×45.4	1935-44	昭和10年代	福岡県立美術館
■第2章 滞欧期 心軽やかな異国体験						
23	小さき停車場	油彩・画布(厚紙に貼付)	18.0×25.5	1930	昭和5年	個人
24	霧と煙 ニューヨーク	油彩・画布	32.8×45.6	1930-33	昭和5-8年	福岡県立美術館
25	ノートルダムとモンターニュ通II	油彩・画布	60.2×49.2	c.1932	昭和7年頃	福岡県立美術館
26	セーヌ河畔	油彩・画布	45.4×60.5	1930-33	昭和5-8年	福岡県立美術館
27	日曜日の夕方 巴里オーステルリッツ橋	油彩・画布	52.8×72.6	1930-33	昭和5-8年	個人
28	パリ・ベニス通り	油彩・画布	60.6×45.5	1930-33	昭和5-8年	個人
29	パリ郊外	油彩・画布	72.8×60.7	1930-33	昭和5-8年	個人
30	石畳の道III	油彩・画布	45.6×54.6	1930-33	昭和5-8年	福岡県立美術館
31	秋たけなは	油彩・画布	53.5×41.0	1930-33	昭和5-8年	福岡県立美術館
32	梨の花	油彩・画布	53.0×72.3	1930-33	昭和5-8年	恵愛団
33	イタリヤの海 キオッジア漁村	油彩・画布	39.4×51.6	1930-33	昭和5-8年	個人
34	ベニスの港	油彩・画布	53.0×41.0	1930-33	昭和5-8年	個人
35	帆船	油彩・画布	45.2×60.5	1930-33	昭和5-8年	個人

出品番号	作品名	技法・材質	サイズ (cm)	制作年(西暦)	制作年(和暦)	所蔵先
■第3章 風景 旅する画家						
36	大宮の富士	油彩・画布	45.6×60.6	1933	昭和8年	個人
37	雨の奥利根	油彩・板	23.8×33.0	1939	昭和14年	個人
38	海岸風景	油彩・画布	52.5×73.0	1939	昭和14年	慶應義塾
39	草間の谷	油彩・画布(板に貼付)	40.7×31.8	1941	昭和16年	個人
40	朝霧	油彩・画布	45.4×60.8	1941	昭和16年	個人
41	山の秋	油彩・画布	53.3×41.2	1942	昭和17年	個人
42	犬吠岬	油彩・画布	40.8×52.8	1935-44	昭和10年代	個人
43	古池	油彩・画布	60.4×50.0	c.1945-47	昭和20-22年頃	個人
44	晴と曇	油彩・板	23.8×32.8 (左右とも)	1948	昭和23年	個人
45	初夏の野辺	油彩・板	24×33	1949	昭和24年	個人
46	すいれんの池	油彩・画布	89.0×129.9	1949	昭和24年	福岡県立美術館
47	筑後川遠望	油彩・板	21.2×33.4	c.1949	昭和24年頃	福岡県立美術館
48	静水浄華	油彩・板	32.0×41.0	1951	昭和26年	個人
49	早春	油彩・板	20×26	1952	昭和27年	個人
50	筑紫観世音寺	油彩・画布	45.6×52.9	1952	昭和27年5月	石橋美術館
51	春の海	油彩・画布	53.2×72.5	1952	昭和27年春	福岡県立美術館
52	秋の花々	油彩・画布	80.2×100.2	1953	昭和28年	個人
53	早春池畔	油彩・画布	50.2×61.0	1953	昭和28年	福岡市美術館
54	寧楽の春	油彩・画布	74.0×55.0	1953	昭和28年	福岡市美術館
55	山中孤堂	油彩・板	22.0×27.0	1953	昭和28年	個人
56	カンナとコスモス	油彩・画布	60.6×50.3	1954	昭和29年	個人
57	境内の桜	油彩・画布	60.6×50.0	1955	昭和30年	福岡県立美術館
58	空の塔 奈良薬師寺	油彩・画布	53.2×41.0	1955	昭和30年	個人
59	初夏の野路	油彩・画布	33.2×45.6	c.1955	昭和30年頃	福岡県立美術館
60	れんげ草	油彩・画布	45.3×60.5	1957	昭和32年頃	個人
61	流	油彩・画布	60.5×72.7	c.1957	昭和32年頃	杏林大学
62	高原の道	油彩・画布(板に貼付)	24.5×33.2	1958	昭和33年	個人
63	法隆寺塔	油彩・画布	71×59.5	1958	昭和33年	個人
64	古寺の春 法起寺	油彩・画布	72.8×60.8	1958	昭和33年	個人
65	雪晴れ	油彩・画布	40.8×53.1	1958	昭和33年	福岡県立美術館
66	雪の山辺	油彩・画布	41.2×53.4	1958	昭和33年	個人
67	雪の村	油彩・板	31.6×40.8	1958	昭和33年	個人
68	溪谷	油彩・板	45.4×37.6	c.1959	昭和34年頃	個人
69	コスモス	油彩・板	41.2×46.8	1948-1959	昭和23-34年	個人
70	山辺の道	油彩・板	31.8×40.7	1948-1959	昭和23-34年	個人
71	林径秋色	油彩・画布	45.5×37.7	1961	昭和36年	個人
72	晴れゆく山村	油彩・カンバスボード	33.2×24	c.1964	昭和39年頃	福岡県立美術館
73	石神井池	油彩・カンバスボード	37.8×45.2	c.1955	昭和40年頃	福岡県立美術館
74	雨 法隆寺塔	油彩・画布	72.4×53.2	c.1965	昭和40年頃	個人
75	萌え出づる森	油彩・画布	52.9×45.7	c.1965	昭和40年頃	個人
76	菜の花	油彩・画布	53.0×72.5	c.1965	昭和40年頃	個人
77	初秋野路	油彩・画布	37.8×45.9	1961-70	昭和36-45年	福岡県立美術館
78	御苑の大樹	油彩・画布(板に貼付)	37.6×45.5	1948以降	昭和23年以降	野田市郷土博物館

出品番号	作品名	技法・材質	サイズ (cm)	制作年 (西暦)	制作年 (和暦)	所蔵先
79	御苑の春	油彩・画布	52.9×45.4	1948以降	昭和23年以降	福岡県立美術館
80	溪流	油彩・画布	45.6×61.0	1948以降	昭和23年以降	個人
81	溪谷	油彩・画布(板に貼付)	45.0×37.5	1948以降	昭和23年以降	個人
82	越ヶ谷	油彩・画布	45.4×60.7	1948以降	昭和23年以降	福岡県立美術館
83	八ヶ岳への道	油彩・板	45.6×37.6	1948以降	昭和23年以降	福岡県立美術館
84	山の秋	油彩・画布	41.8×32.3	1948以降	昭和23年以降	個人
85	積る	油彩・画布	33.5×45.8	1948以降	昭和23年以降	個人
86	雪景	油彩・カンバスボード	24.0×33.2	1948以降	昭和23年以降	個人
87	廃屋	油彩・画布(板に貼付)	33.2×23.8	1948以降	昭和23年以降	個人
88	空	油彩・画布	41.0×31.6	1948以降	昭和23年以降	個人
89	海岸	油彩・画布	45.5×60.6	1948以降	昭和23年以降	柏市教育委員会
90	風の日	油彩・画布(板に貼付)	24.0×33.3	1948以降	昭和23年以降	個人
91	リンゴの木のある風景	油彩・画布	33.5×45.4	1948以降	昭和23年以降	個人
92	けし	油彩・画布	60.2×50	1966以降	昭和41年以降	福岡県立美術館
93	睡蓮	油彩・画布	48.6×50.0	1975	昭和50年	福岡県立美術館

■第4章 静物 小さな宇宙

94	煙(夜の)	油彩・板	22.0×15.7	1921	大正10年	個人
95	ぶどうとザクロ	油彩・画布	32.0×44.0	1934	昭和9年	個人
96	柿とぶどう	油彩・画布	38.0×45.5	1953	昭和28年冬	個人
97	トマト	油彩・画布	30.3×39.4	1935-44	昭和10年代	個人
98	壺とりんご	油彩・画布(板に貼付)	25.8×20.2	1955	昭和30年	個人
99	葡萄とリンゴ	油彩・画布	45.5×53.0	1956	昭和31年	個人
100	菊の花	油彩・画布	51.8×44.4	1956	昭和31年	個人
101	さくらんぼ	油彩・画布(板に貼付)	27.2×21.9	1957	昭和32年	個人
102	洋梨とぶどう	油彩・画布(板に貼付)	33.3×45.5	1958	昭和33年	個人
103	割れた皿	油彩・板	24.0×33.2	c.1958	昭和33年頃	福岡県立美術館
104	桃とすもも	油彩・画布	45.5×53.2	1961	昭和36年	個人
105	柿	油彩・画布	31.8×41.1	1962	昭和37年	個人
106	菊とリンゴ	油彩・画布	50.0×60.5	1935以降	昭和10年以降	個人
107	こぶしとリンゴ	油彩・画布	45.6×37.7	c.1966	昭和41年頃	福岡県立美術館
108	柿と栗	油彩・画布	33.7×45.8	c.1967	昭和42年頃	個人
109	すもも	油彩・画布	25.4×44.0	1948以降	昭和23年以降	個人
110	ティーポットのある静物	油彩・画布	41.0×52.7	1948以降	昭和23年以降	福岡県立美術館
111	ばらとりんご	油彩・画布	51.8×44	1948以降	昭和23年以降	個人
112	葡萄	油彩・画布	53.2×41	1948以降	昭和23年以降	個人
113	からすうり	油彩・画布	53.0×41.0	1945以降	戦後期	個人
114	ばたん	油彩・画布	53.0×45.7	1948以降	昭和23年以降	個人
115	煙草	油彩・カンバスボード	22.8×15.6		制作年不詳	福岡県立美術館

■第5章 光と闇 太陽月蝕燭

116	田園太陽	油彩・画布	53.4×72.8	1956	昭和31年	個人
117	太陽	油彩・画布	32.0×41.0	1962	昭和37年	個人
118	林辺太陽	油彩・画布	60.8×73.1	c.1967	昭和42年頃	東京大学医科学研究所
119	太陽	油彩・画布	60.0×72.1	1975	昭和50年	個人

出品番号	作品名	技法・材質	サイズ (cm)	制作年 (西暦)	制作年 (和暦)	所蔵先
120	無題	油彩・画布	45.8×60.8		制作年不詳	福岡県立美術館
121	山の夕月	油彩・画布	45.6×60.8	1940	昭和15年	福岡県立美術館
122	月の出	油彩・画布	40.5×53.2	c.1941	昭和16年頃	個人
123	夕月	油彩・画布	45.5×60.5	c.1961	昭和36年頃	個人
124	有明の月	油彩・板	25.5×20.3	1961以降	昭和36年以降	福岡県立美術館
125	月	油彩・画布	41.3×32.3	1961以降	昭和36年以降	個人
126	月	油彩・画布	41.0×31.8	1962	昭和37年	個人
127	月	油彩・画布	31.7×40.8	c.1962	昭和37頃	個人
128	満月	油彩・画布	60.5×50.0	c.1963	昭和38年頃	個人
129	満月	油彩・画布	60.6×50.0	c.1963	昭和38年頃	東京大学医科学研究所
130	月	油彩・画布	41.0×31.9	c.1963	昭和38年頃	個人
131	月	油彩・画布	41.0×32.3	c.1963	昭和38年頃	個人
132	蠟燭	油彩・板	22.7×15.6	1912-1926	大正時代	福岡県立美術館
133	蠟燭	油彩・画布	22.8×15.8	c.1934	昭和9年頃	個人
134	蠟燭	油彩・板	22.5×15.6	1935	昭和10年	個人
135	蠟燭	油彩・板	22.6×15.6	1945以前	戦前期	個人
136	蠟燭	油彩・板	22.7×15.8	1956	昭和31年	個人
137	蠟燭	油彩・板	22.8×15.9	1945以降	戦後期	個人
138	蠟燭	油彩・板	27.5×21.7	1945以降	戦後期	石橋美術館
139	蠟燭	油彩・板	22.7×15.6		制作年不詳	個人
140	蠟燭	油彩・板	20.8×14.2		制作年不詳	個人
141	蠟燭	油彩・板	22.8×15.6		制作年不詳	個人
142	蠟燭	油彩・板	22.8×15.7		制作年不詳	個人
143	蠟燭	油彩・板	23.0×15.8		制作年不詳	個人
144	蠟燭	油彩・カンバスボード	22.8×15.8		制作年不詳	個人
145	蠟燭	油彩・画布(板に貼付)	22.5×16.8		制作年不詳	個人
146	蠟燭	油彩・画布(板に貼付)	23.0×15.8		制作年不詳	個人
147	蠟燭	油彩・板	22.8×15.6		制作年不詳	福岡県立美術館
148	蠟燭	油彩・カンバスボード	22.5×15.8		制作年不詳	個人
149	蠟燭	油彩・板	22.6×15.6		制作年不詳	個人
150	蠟燭	油彩・板	22.7×15.7		制作年不詳	個人



カタログ



A4チラシ

童画の国から 物語・子ども・夢

会期:2016年7月16日(土)~9月4日(日) 44日間

会場:展示室ABC、展示ロビー、エントランスホール

主催:(公財)目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館

協力:イルフ童画館、ちひろ美術館、弥生美術館

入場者数:5,126人

担当学芸員:佐川夕子



同時開催:ワークショップ「童画と絵本」

絵雑誌『コードモノクニ』(1922[大正11]年創刊)を中心に、モダンで感性溢れる作品で多くの子どもたちの心を捉えた童画家、武井武雄(1894-1983)と初山滋(1897-1973)の童画に、目黒ゆかりの工業デザイナーで、彼らに憧れ数多くの童画も描いた秋岡芳夫(1920-1997)の作品を交えた約300点で童画の魅力を紹介した。大正から昭和にかけ、子どもに与える目的で描かれた絵＝童画に、初めて高い芸術性を持ち込み、大人がみても十分に感動する芸術作品として制作された彼らの作品は、時代を越えて今なお多くの人に愛されている。

展示は4章で構成し、第1章「童画の国から」では、童画のパイオニアとして生涯にわたり精力的に作品を描き続けた武井と初山の、戦後期の児童向け雑誌の童画を中心に展覧した。第2章は「戦前―童画―のはじまり」とし、武井と初山が童画家として活動を始めた1920(大正9)年頃にさかのぼり、彼らの初期作品と、当時、子ども向けの絵に革新をもたらした絵雑誌『コードモノクニ』や武井、初山が手がけた児童向け書籍等を紹介した。第3章「版画―ひろがる表現」では、武井と初山が1930年代後半から童画作品と並行して制作した創作木版画を取り上げ、彼らの幅広い創作活動の一端を紹介した。第4章「1946年 日本童画会と秋岡芳夫の童画」は、のちに工業デザイナーとして多彩で先駆的な仕事を残すことになる秋岡芳夫の童画を、秋岡と武井・初山の直接的な接点となった「日本童画会」(1946[昭和21]年創設)の会報などと展覧し、武井、初山、秋岡の優れた創作活動の根底に子どもへのまなざしがあったことを再確認した。

●広報印刷物

ポスター:B2/チラシ:A4

●関連催事

1. 大人のための美術カフェ

開催日:8月27日(土)/担当:佐川夕子(当館学芸員)/参加者:2人

●主要関連記事

1. 『月刊モエ』 2016年8月号

2. 『プレーン』 2016年8月号

3. 『リビング東京』 2016年7月号

4. 『東京メトロ沿線だより』 2016年7月号

出品リスト

凡例

・作品類は、原則的に、出品番号(H=初山作品、HP=初山版画作品、T=武井作品、TP=武井版画作品、A= 秋岡作品、P=書籍・印刷物その他の資料)、作家名・作品名(資料名)、制作年、技法・材質、サイズ(mm、シート寸)、掲載誌等、所蔵等の順に記載した。
 ・書籍や印刷物などの資料類については、上記の順に準拠しながら、出版社名等を加えた。

出品番号	作家名・作品名(資料名)	制作年	技法・材質	サイズ(mm)	掲載誌等	所蔵等
1 童画の国から—物語・子ども・夢 初山 滋と武井武雄、戦後の作品						
■物語						
H-12	初山 滋 原題不明	制作年不詳	水彩・紙	239×361		イルフ童画館
H-13	初山 滋 原題不明	制作年不詳	水彩・紙	245×366		イルフ童画館
H-14	初山 滋 『にんぎょひめ』	制作年不詳	水彩・紙	271×385		イルフ童画館
H-15	初山 滋 『にんぎょひめ』	1967(昭和42)年	水彩・紙	383×545	絵本『にんぎょひめ』と田準一／1967年、フレーベル館	ちひろ美術館
H-16	初山 滋 『にんぎょひめ』	1967(昭和42)年	水彩・紙	383×545	絵本『にんぎょひめ』と田準一／1967年、フレーベル館	ちひろ美術館
H-17	初山 滋 『にんぎょひめ』	1967(昭和42)年	水彩・紙	230×256	絵本『にんぎょひめ』と田準一／1967年、フレーベル館	ちひろ美術館
H-18	初山 滋 『水仙月の四日』	制作年不詳	水彩・紙	390×345		ちひろ美術館
T-14-01 ~07	武井武雄 「赤ノッポ青ノッポ」 01(表紙・裏表紙) 214×310、02(扉) 258×178、03(口絵) 258×178、 04(1,2) 258×178、05(3,4) 258×178、06(5,6) 258×178、07(7,8) 258×178	1948(昭和23)年	水彩・紙			イルフ童画館
T-15-01 ~03	武井武雄 「おやゆびひめ」 01(1) 264×370、02(2) 265×370、03(9) 263×370	制作年不詳	水彩、インク・紙		『よいこのくに』1954年3月号	イルフ童画館
T-16-01 ~04	武井武雄 「おやゆびひめ」 01(2) 273×194、02(4) 273×193、03(3) 273×193、04(7) 273×193	1955(昭和30)年	水彩・紙		『幼稚園』1955年4月号	イルフ童画館
T-17-01 ~03	武井武雄 「ながぐつをはいたねこ」 01(1) 271×385、02(2) 272×383、03(3) 272×383	1958(昭和33)年	水彩、クレヨン、色鉛筆・紙		『よいこのくに』1959年1月号	イルフ童画館
T-18-01 ~05	武井武雄 「おっべるとぞう」 01(4,5) 02(6,7) 03(10,11) 04(12,13) 05(14,15)	1962(昭和37)年	水彩、クレヨン、色鉛筆・紙 水彩、クレヨン、色鉛筆、インク・紙 水彩、クレヨン、色鉛筆、インク・紙 水彩、クレヨン、色鉛筆、インク・紙 水彩、クレヨン、色鉛筆、インク・紙	332×454 332×454 331×454 331×452 332×452	『キンダーブック』1963年3月号	イルフ童画館
T-19-01 ~08	武井武雄 「こたりのしろちゃん」 01(1・表紙) 02(2,3) 03(4,5) 04(6,7) 05(8,9) 06(10,11) 07(12,13) 08(14,15)	1969(昭和44)年	水彩、クレヨン、色鉛筆・紙 水彩、クレヨン、鉛筆・紙 水彩、鉛筆・紙 水彩、クレヨン、鉛筆、インク・紙 水彩、クレヨン、鉛筆・紙 水彩、鉛筆・紙 水彩、鉛筆・紙 水彩、鉛筆、インク・紙	333×226 332×453 333×454 333×452 332×456 334×453 334×457 332×452	『キンダーブック』(4-5才) 1969年6月号	イルフ童画館
■子ども						
H-19	初山 滋 原題不明(菊)	制作年不詳	水彩、色鉛筆・紙	285×202		弥生美術館
H-20	初山 滋 原題不明(ほたる)	制作年不詳	水彩・紙	286×395	『おともだち』(掲載号不詳)	イルフ童画館
H-21	初山 滋 原題不明(少女と千代紙)	制作年不詳	水彩・紙	290×192		ちひろ美術館
H-22	初山 滋 原題不明(子守)	1950年代	水彩・紙	295×418		ちひろ美術館
H-23	初山 滋 原題不明(金平糖)	1950年代	水彩・紙	273×373		ちひろ美術館
H-24	初山 滋 あめのひ	制作年不詳	水彩・紙	232×420		イルフ童画館
H-25	初山 滋 落ち葉	制作年不詳	水彩・紙	302×211		イルフ童画館

出品番号	作家名・作品名(資料名)	制作年	技法・材質	サイズ(mm)	掲載誌等	所蔵等
H-26	初山 滋 ひなまつり	1967(昭和42)年	水彩・紙	378×278	『ホームキンダー』1967年3月号	ちひろ美術館
H-27	初山 滋 おしょうがつさん	1954(昭和29)年	水彩・紙	303×427	『チャイルドブック』1954年12月号	ちひろ美術館
H-28	初山 滋 かあさんとわたし	1961(昭和36)年	水彩・紙	385×542	『こどものせかい』1961年5月号	ちひろ美術館
H-29	初山 滋 うみのふしぎ	1961(昭和36)年	水彩・紙	383×545	『子供の世界』1961年7月号	ちひろ美術館
H-30	初山 滋 あめがつくるもの	1962(昭和37)年	水彩・紙	386×546	『こどものせかい』1962年6月号	ちひろ美術館
H-31	初山 滋 秋の野原	制作年不詳	水彩・紙	383×545		イルフ童画館
H-32	初山 滋 原題不明(とり)	制作年不詳	水彩・紙	383×544		イルフ童画館
H-33	初山 滋 おねがいね	1962(昭和37)年	水彩・紙	302×424		イルフ童画館
T-20	武井武雄 おたんじょうかい おめでとう	1954(昭和29)年	水彩、クレヨン、インク・紙	275×392	『ひかりのくに』1954年4月号	イルフ童画館
T-21	武井武雄 かんらんしゃ	1954(昭和29)年	水彩、インク、鉛筆・紙	286×405	『キンダーブック』1954年5月号	イルフ童画館
T-22	武井武雄 あしたはなにをもっていこう	1957(昭和32)年	水彩、クレヨン、インク・紙	334×448	『キンダーブック』1958年3月号	イルフ童画館
T-23	武井武雄 とけいのうた	1957(昭和32)年	水彩、クレヨン・紙	320×454	『チャイルドブック』1957年6月号	イルフ童画館
T-24	武井武雄 てじな	1957(昭和32)年	水彩、インク、鉛筆・紙	333×448	『キンダーブック』1958年2月号	イルフ童画館
T-25	武井武雄 よる・ひる	1958(昭和33)年	水彩、クレヨン、インク・紙	319×427	『キンダーブック』1959年4月号	イルフ童画館
T-26	武井武雄 おかあさんはどのかおがすき	1961(昭和36)年	水彩、クレヨン・紙	334×455	『あそび』1961年5月号	イルフ童画館
T-27	武井武雄 つのぶえふいたら	964(昭和39)年	水彩、インク、クレヨン、鉛筆・紙	332×453	『キンダーブック』(4-5才) 1965年3月号	イルフ童画館
T-28	武井武雄 にげだしたこどもぐつ	1965(昭和40)年	水彩、クレヨン、インク・紙	332×453	『キンダーブック』(4-5才) 1965年11月号	イルフ童画館
T-29	武井武雄 かいてんもくば	1965(昭和40)年	水彩、インク、鉛筆、布・紙	332×454	『キンダーブック』(4-5才) 1966年2月号	イルフ童画館

■童画の国の「夏」

T-30	武井武雄 おいけのまわり	1951(昭和26)年	水彩・紙	332×454	『キンダーブック』1951年8月号	イルフ童画館
T-31	武井武雄 たなばたまつり	1954(昭和29)年	水彩、インク・紙	286×395	『あそび』1954年7月号	イルフ童画館
T-32	武井武雄 とんぼのつんつん(4)	1954(昭和29)年	水彩・紙	302×423	『チャイルドブック』1954年8月号	イルフ童画館
T-33	武井武雄 原題不明	1956(昭和31)年	水彩、クレヨン、インク、鉛筆・紙	311×460	『プレイメート』1956年8月号	イルフ童画館
T-34	武井武雄 たのしいぶーる	1957(昭和32)年	水彩、クレヨン、インク、鉛筆・紙	335×447	『チャイルドブック』1957年7月号	イルフ童画館
T-35	武井武雄 原題不明(花火)	1957(昭和32)年	水彩、クレヨン・紙	273×395	『たのしい幼稚園』1957年8月号	イルフ童画館
T-36	武井武雄 うみがよんでいる	1966(昭和41)年	水彩、インク・紙	334×454	『キンダーブック』(4-5才) 1966年7月号	イルフ童画館
T-37	武井武雄 暑い夏	1967(昭和42)年	水彩・紙	333×353	『チャイルドブック』1967年7月号	イルフ童画館
T-38	武井武雄 おへそ	1970(昭和45)年	水彩、インク・紙	303×333	『ドレミファブック』第17巻 (1970年9月)	イルフ童画館

■夢; 童画の国のゆかいな住人たち

T-39	武井武雄 きくにんぎょう と このはにんぎょう	1954(昭和29)年	水彩、鉛筆・紙	357×476	『あそび』1954年11月号	イルフ童画館
T-40	武井武雄 がらす	1954(昭和29)年	水彩・紙	226×193	『キンダーブック』1954年11月号	イルフ童画館
T-41	武井武雄 コロリコ時計店	1955(昭和30)年	水彩、鉛筆・紙	263×370	『よいこのくに』1955年6月号	イルフ童画館
T-42	武井武雄 どちらがつよい	1958(昭和33)年	水彩、クレヨン、色鉛筆・紙	299×413	『キンダーブック』1958年11月号	イルフ童画館
T-43	武井武雄 原題不明	1958(昭和33)年	水彩、インク・紙	331×451	『たのしい幼稚園』1958年12月号	イルフ童画館
T-44	武井武雄 ひかりをあびて	1958(昭和33)年	水彩、クレヨン、インク・紙	320×433	『キンダーブック』1959年4月号	イルフ童画館
T-45	武井武雄 ふんすい	1961(昭和36)年	水彩、インク・紙	317×430	『キンダーブック』1961年10月号	イルフ童画館
T-46	武井武雄 げたばこアパート	1964(昭和39)年	水彩、インク・紙	334×453	『チャイルドブック』1964年5月号	イルフ童画館
T-47	武井武雄 すずのへいたい	1965(昭和40)年	水彩、インク、鉛筆・紙	332×455	『キンダーブック』(4-5才) 1965年6月号	イルフ童画館
T-48	武井武雄 原題不明	1965(昭和40)年	水彩、インク、色鉛筆・紙	331×454	『キンダーブック』(4-5才) 1965年10月号	イルフ童画館

出品番号	作家名・作品名(資料名)	制作年	技法・材質	サイズ(mm)	掲載誌等	所蔵等
■夢;動物王国						
T-49	武井武雄 すずめのがっこう	1952(昭和27)年	水彩、インク・紙	284×404	『キンダーブック』1952年10月号	イルフ童画館
T-50	武井武雄 かえるのがきたい	1953(昭和28)年	水彩、インク、鉛筆・紙	300×419	『キンダーブック』1953年6月号	イルフ童画館
T-51	武井武雄 むしのおんがくかい	1954(昭和29)年	水彩、インク、色鉛筆・紙	272×395	『こどもクラブ』1954年9月号	イルフ童画館
T-52	武井武雄 ものまねあそび	1954(昭和29)年	水彩、インク・紙	303×422	『チャイルドブック』1954年9月号	イルフ童画館
T-53	武井武雄 むしのまち	1954(昭和29)年	水彩・紙	261×343	『よいこのくに』1954年10月号	イルフ童画館
T-54	武井武雄 いいものできる	1954(昭和29)年	水彩、インク・紙	320×433	『チャイルドブック』1954年11月号	イルフ童画館
T-55	武井武雄 とりのぼんさんかい	1955(昭和30)年	水彩、インク・紙	319×452	『ひかりのくに』1956年5月号	イルフ童画館
T-56	武井武雄 ことりのくに	1955(昭和30)年	水彩・紙	346×675	『キンダーブック』1956年5月号	イルフ童画館
T-57	武井武雄 原題不明	1957(昭和32)年	水彩・紙	273×385	『よいこのくに』1957年5月号	イルフ童画館
T-58	武井武雄 じっきょう ほうそう	1958(昭和33)年	水彩、クレヨン、インク、鉛筆・紙	316×432	『キンダーブック』1958年9月号	イルフ童画館
T-59	武井武雄 やまのおんがくか	1960(昭和35)年	水彩、インク、クレヨン・紙	325×437	『キンダーブック』1961年4月号	イルフ童画館
T-60	武井武雄 みなさんおめでとうございます	1961(昭和36)年	水彩、インク、クレヨン、色鉛筆・紙	318×432	『キンダーブック』1962年1月号	イルフ童画館
T-61	武井武雄 さかなのうんどうかい	1964(昭和39)年	水彩、クレヨン・紙	330×452	『キンダーブック』(4-5才) 1964年6月号	イルフ童画館
T-62	武井武雄 したいけんさ	1964(昭和39)年	水彩、インク、クレヨン、色鉛筆・紙	334×453	『キンダーブック』(4-5才) 1965年4月号	イルフ童画館
■夢;冒険の旅へ						
T-63	武井武雄 おひさまとちぎゅう	制作年不詳	水彩、インク・紙	273×385	『おともだち』掲載(掲載号不詳)	イルフ童画館
T-64	武井武雄 お菓子と蟻	1950(昭和25)年	水彩、インク・紙	226×194	『キンダーブック』1950年8月号	イルフ童画館
T-65	武井武雄 ソフトクリーム	1956(昭和31)年	水彩、インク・紙	320×456	『キンダーブック』1956年7月号	イルフ童画館
T-66	武井武雄 はねさんのへりこぶたー	1956(昭和31)年	水彩、クレヨン・紙	331×447	『あそび』1957年1月号	イルフ童画館
T-67	武井武雄 うみのそこ	1957(昭和32)年	水彩、インク・紙	341×652	『キンダーブック』1957年7月号	イルフ童画館
T-68	武井武雄 あいすくりーむのやまですべる	1957(昭和32)年	水彩、クレヨン・紙	334×447	『あそび』1957年7月号	イルフ童画館
T-69	武井武雄 そらのたび	1957(昭和32)年	水彩、インク・紙	333×440	『チャイルドブック』1958年4月号	イルフ童画館
T-70	武井武雄 つきのせかい	1959(昭和34)年	水彩、インク・紙	355×470	『キンダーブック』1959年11月号	イルフ童画館
T-71	武井武雄 みずのたび	1960(昭和35)年	水彩、クレヨン・紙	323×640	『キンダーブック』1960年6月号	イルフ童画館
T-72	武井武雄 ほしのくにへいったら	1961(昭和36)年	水彩、インク・紙	332×452	『ことり』1961年10月号	イルフ童画館
T-73	武井武雄 あおいどうわのくに	1962(昭和37)年	インク、クレヨン、水彩・紙	268×790	『こどものせかい』1962年(掲載号不明)	イルフ童画館
T-74	武井武雄 ここはこおりのくに	1962(昭和37)年	水彩、インク・紙	286×560	『こどものせかい』1963年2月号	イルフ童画館
T-75	武井武雄 ふねのなか	1964(昭和39)年	水彩、クレヨン・紙	334×477	『キンダーブック』(5-6才) 1964年6月号	イルフ童画館

2 戦前—“童画”のはじまり

■初山 滋と武井武雄、戦前作品

H-01	初山 滋 東西南北	1925(大正14)年	インク・紙	285×278		弥生美術館
H-02	初山 滋 盲者と跛者	1928(昭和3)年	水彩・紙	280×190		ちひろ美術館
H-03	初山 滋 原題不明	1931(昭和6)年	インク・紙	282×382		弥生美術館
H-04	初山 滋 原題不明(星の十字架)	1931(昭和6)年	インク・紙	197×498		弥生美術館
H-05	初山 滋 原題不明(お姫さまは森で)	1931(昭和6)年	インク・紙	275×375		弥生美術館
H-06	初山 滋 マリア陛下の御童話	1931(昭和6)年	インク・紙	373×273		弥生美術館
H-07-01	初山 滋 「ペコ・ボンボン」	1934(昭和9)年	インク、鉛筆・紙	143×194		ちひろ美術館
H-07-02	初山 滋 「ペコ・ボンボン」	1934(昭和9)年	インク、鉛筆・紙	141×193		ちひろ美術館
H-07-03	初山 滋 「ペコ・ボンボン」	1934(昭和9)年	インク、鉛筆・紙	144×193		ちひろ美術館
H-07-04	初山 滋 「ペコ・ボンボン」	1934(昭和9)年	インク、鉛筆・紙	140×194		ちひろ美術館

出品番号	作家名・作品名(資料名)	制作年	技法・材質	サイズ(mm)	掲載誌等	所蔵等
H-08	初山 滋 「不思議の国のアリス」	1928(昭和3)年	水彩・紙	280×192		ちひろ美術館
H-09	初山 滋 「不思議の国のアリス」	制作年不詳	インク・紙	280×192		ちひろ美術館
H-10	初山 滋 「不思議の国のアリス」	1928(昭和3)年	インク・紙	270×192		ちひろ美術館
H-11	初山 滋 「不思議の国のアリス」	制作年不詳	インク・紙	211×192		ちひろ美術館
T-01	武井武雄 魔法づかひ	1927(昭和2)年	インク・紙	222×152	『日本童話集(上)』1927年/アルス	イルフ童画館

3 版画—ひろがる表現

HP-01	初山 滋 こども	1948(昭和23)年	木版・紙	390×301	ed. 1/16	ちひろ美術館
HP-02	初山 滋 みつ猫	1951(昭和26)年	木版・紙	362×452	ed. 3/12	イルフ童画館
HP-03	初山 滋 少女	1952(昭和27)年	木版・紙	485×403		ちひろ美術館
HP-04	初山 滋 水遊び	1958(昭和33)年	木版・紙	489×680		ちひろ美術館
HP-05	初山 滋 きもの	1960(昭和35)年	木版・紙	628×332	ed. 1/10	イルフ童画館
HP-06	初山 滋 わたりどり	1971(昭和46)年	木版・紙	303×278	『もず』作版:初山 滋、詩:古倫子、曲:諸井 誠/1967年/至光社	イルフ童画館
HP-07	初山 滋 初山神社 お守り(3種) ①104×143、②180×196、③111×428	制作年不詳	木版・紙			イルフ童画館
HP-08	初山 滋 手打絵本一番『ゆびかぞへ』	1946(昭和21)年	自刻自摺木版		私家本 限定150部	個人
HP-09	初山 滋 手打絵本二番『のりものゑほん』	1951(昭和26)年	自刻自摺木版・洋綴装		私家本 限定100部	個人
TP-01	武井武雄 鬼	1952(昭和27)年	木版・紙	350×525	ed.7/10	イルフ童画館
TP-02	武井武雄 池	1953(昭和28)年	木版・紙	383×520	ed. 5/7	イルフ童画館
TP-03	武井武雄 鳥の連作 No.4	1967(昭和42)年	木版・紙	315×475	ed. 3/6	イルフ童画館
TP-04	武井武雄 鳥の連作 No.6	1969(昭和44)年	木版・紙	300×460	ed. 1/10	イルフ童画館
TP-05	武井武雄 鳥の連作 No.7	1969(昭和44)年	木版・紙	450×300		イルフ童画館
TP-06	武井武雄 鳥の連作 No.16	1978(昭和53)年	木版・紙	155×130	ed. 42/66	イルフ童画館
TP-07	武井武雄 鳥の連作 No.18	1979(昭和54)年	木版・紙	170×114	ed. 72/90	イルフ童画館
TP-08	武井武雄 鳥の連作 No.19	1980(昭和55)年	木版・紙	180×105	ed. 46/83	イルフ童画館
TP-09	武井武雄 鳥の連作 No.21	1982(昭和57)年	木版・紙	130×165	ed. 53/60	イルフ童画館
TP-10	武井武雄 鳥の連作 No.22	1983(昭和58)年	木版・紙	185×135		イルフ童画館
TP-11-01 ~20	武井武雄 蔵書票					イルフ童画館
	01[植木須美子]	制作年不詳	木版・紙	69×79		
	02[星野清]	制作年不詳	木版・紙	64×79		
	03[久保田義太郎]	制作年不詳	木版・紙	65×85		
	04[前田有鏡子]	制作年不詳	木版・紙	50×75		
	05[兼坂慶蔵]	制作年不詳	木版・紙	58×82		
	06[伊藤満雄]	制作年不詳	木版・紙	78×65		
	07[佐藤隆司]	制作年不詳	木版・紙	123×35		
	08[磯部可衛]	制作年不詳	木版・紙	55×74		
	09[坂本一敏]	制作年不詳	木版・紙	72×59		
	10[葉袋みゆき]	制作年不詳	木版・紙	72×50		
	11[さとろ・よねじろう]	制作年不詳	木版・紙	39×71		
	12[佐々木桔梗]	制作年不詳	木版・紙	71×53		
	13[飯沢匡]	制作年不詳	木版・紙	46×59		
	14[高木光三]	制作年不詳	木版・紙	68×47		
	15[北沢麴三郎]	制作年不詳	木版・紙	67×47		
	16[岡沢貞行]	制作年不詳	木版・紙	81×37		
	17[小鴨亀吉]	制作年不詳	木版・紙	82×41		
	18[及川藤男]	制作年不詳	木版・紙	78×51		
	19[大塚石刀]	制作年不詳	木版・紙	39×88		
	20[増田敏郎]	制作年不詳	木版・紙	71×42		

出品番号	作家名・作品名(資料名)	制作年	技法・材質	サイズ(mm)	掲載誌等	所蔵等
4 1946年 日本童画会と秋岡芳夫の童画						
A-01	秋岡芳夫 赤い家	1948(昭和23)年	着彩・紙		京都童画展(1948年)出品	個人
A-02	秋岡芳夫 ケンカした	1948(昭和23)年	着彩・紙	250×250		個人
A-03	秋岡芳夫 ケンカした 2	1948(昭和23)年	着彩・紙	360×368		個人
A-04	秋岡芳夫 作品(ジャングルジム)	1950(昭和25)年	着彩・紙	345×477	第4回日本童画会展(1950年)出品	目黒区美術館
A-05	秋岡芳夫 大きな風	1950(昭和25)年	着彩・紙	354×468	第4回日本童画会展(1950年)出品	目黒区美術館
A-06	秋岡芳夫 作品(水族館)	1950(昭和25)年	着彩・紙	354×472		目黒区美術館
A-07	秋岡芳夫 作品(桃色の馬)	1951(昭和26)年	パステル・紙	251×357		個人
A-08	秋岡芳夫 小鳥たち	1951(昭和26)年	着彩・紙	320×408	第5回日本童画会展(1951年)出品	目黒区美術館
A-09	秋岡芳夫 作品(Hershey's)	1951(昭和26)年	着彩・紙	760×1060		目黒区美術館
A-10	秋岡芳夫 人魚姫	1953(昭和28)年	着彩・紙	360×514	第6回日本童画会春季展(1953年)出品	目黒区美術館
A-11	秋岡芳夫 蟻の巣みつけたよ	1954(昭和29)年	着彩・紙	557×744		目黒区美術館
A-12	秋岡芳夫 不死鳥(フェニックス)とマッチ売り アンデルセン童話より	1950年代	着彩・紙	460×530		目黒区美術館
A-13	秋岡芳夫 作品	制作年不詳	着彩・紙			個人
A-14	秋岡芳夫 飛行カバン(下絵) アンデルセン童話より	1954(昭和29)年	墨・紙	478×387		個人
A-15	秋岡芳夫 作品(ツバメとおちば)	1950年代	着彩・紙	277×408		個人
A-16	秋岡芳夫 作品(蟻の巣)	1950年代	着彩・クレヨン・紙	208×360		個人
A-17	秋岡芳夫 『鹿島鳴秋童謡曲集第1集』装幀案	1946(昭和21)年	着彩・紙	246×267		個人
A-18	秋岡芳夫 『鹿島鳴秋童謡曲集第1集』装幀		印刷物(試刷)	250×342	『鹿島鳴秋童謡曲集第1集』1949(昭和24)年/白眉社	個人
A-19	秋岡芳夫 『学校童謡劇集』装幀案	1950年代	墨・着彩・紙	243×364		個人
A-20	秋岡芳夫 『学校童謡劇集 下巻』装幀		印刷物(試刷)	242×333	『学校童謡劇集 下巻』1949(昭和24)年/白眉社	個人
A-21	秋岡芳夫 『学校童謡劇集』見返し下絵	1950年代	墨・紙	255×358		個人
A-22	秋岡芳夫 美女と野獣『ふらんす童話集』口絵案	1951(昭和26)年	着彩・紙	184×146		個人
A-23	秋岡芳夫 美女と野獣『ふらんす童話集』口絵案	1951(昭和26)年	着彩・紙	197×137		個人
A-24	秋岡芳夫 美女と野獣『ふらんす童話集』口絵案	1951(昭和26)年	着彩・紙	187×150		個人
P-33	秋岡芳夫(装幀・挿画)				『学校童謡劇集 下巻』著:鹿島鳴秋1949(昭和24)年 白眉社	個人
P-34	秋岡芳夫(装幀)				『鹿島鳴秋童謡曲集第1集』作曲篇:引田龍太郎1949(昭和24)年 白眉社	個人
P-35	秋岡芳夫(装幀)				『音楽児童劇 虫の王子』作・脚本:鹿島鳴秋1950(昭和25)年 白眉社	個人
P-36	初山 滋(装幀)・秋岡芳夫(挿画)				『ふらんす童話集』訳:小林正1951(昭和26)年 河出書房	個人
P-37	武井武雄(文・カット) 「今日の群像 日本童画会」				『週刊朝日』1951(昭和26)年11月11日号	個人
P-38	秋岡芳夫(文) 「子供のための大人たち」				『美術手帖』臨時増刊号・1965(昭和40)年4月号	個人
P-39-1~9	日本童画会会報		インク(ガリ版刷り)・紙			個人
	(1)No.1	1946(昭和21)年7月28日				
	(2)No.3	1946(昭和21)年9月10日				
	(3)No.13	1947(昭和22)年9月				
	(4)No.15	1948(昭和23)年3-4月				
	(5)No.18	1948(昭和23)年9-10月				
	(6)No.19	1949(昭和24)年2月				

出品番号	作家名・作品名(資料名)	制作年	技法・材質	サイズ(mm)	掲載誌等	所蔵等
	(7)No.20	1950(昭和25)年3月				
	(8)No.23	1950(昭和25)年3月				
	(9)No.49	1955(昭和30)年1月				
P-40	『第3回童画会展 目録』	1949(昭和24)年 5月12-26日	印刷・紙			個人
P-41	『第7回日本童画会展 目録』	1954(昭和29)年 5月4-9日	印刷・紙			個人
P-42	「声明書 不正悪徳出版について」	1950(昭和25)年 3月	インク(ガリ版刷り)・ 紙		日本童画会 著作権対策委員 11名連名	個人



A4チラン

色の博物誌 —江戸の色材を視る・読む

会期：2016年10月22日(土)～12月18日(日) 50日間

会場：展示室ABC、展示ロビー、エントランスホール

主催：(公財)目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館、読売新聞社、
美術館連絡協議会

企画制作：福岡県立美術館、テレビ西日本

協賛：ライオン、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜、日本テレビ放送網、
サッポロホールディングス株式会社

特別協力：岡山大学附属図書館、山口県立萩美術館・浦上記念館

入場者数：8,749人

担当学芸員：降旗千賀子



当館では1992(平成4)年から、「青」「赤」「白と黒」「緑」「黄色」をテーマにした5回の「色の博物誌」シリーズを開催し、考古・民俗・歴史・美術を横断しながら色材文化史を紡いできた。6回目となる本展では、「江戸時代の豊饒な色材」をテーマに、色材や絵具とともに、これらにより制作された国絵図と浮世絵版画を取り上げた。

第1章では、江戸幕府への献納物として各藩が精力をあげて制作した巨大な絵地図である《国絵図》を展示した。近年、東京大学史料編纂所を拠点とした研究チームの科学調査により、使用された色材の分析が進み、描写の技法なども判明した。これが結実したのが、東京藝術大学大学院保存修復日本画研究室が中心となって行われた模写《復元・備前国絵図》であり、本展により研究成果が改めて周知されたといえる。

第2章では、江戸時代の民衆の生活文化において愛され、主に染料系の色材による透明感がある華やかな色彩が表された《浮世絵》を取り上げた。年月を経た作品の色の変化が鮮明になるとともに、随所に示された色材の科学分析により側面から補強された。

第3章では、様々な色材を取り上げ、第4章では、絵具箱などの制作を支える画材、第5章では、江戸時代の絵師たちが手に取り、制作するにあたって参考にしたと考えられる画法書を紹介した。国内最初の画法書といわれる写本『本朝画法大伝』をはじめ貴重書を展示した。

●カタログ

サイズ：25.7×18.8cm、228頁

デザイン：株式会社中野デザイン事務所

内容：

ごあいさつ | 描かれた透明感と光沢—見ることと描くこと[森田恒之] | 色材を知って視ること[安村敏信] | 色材INDEX | 図版 I 国絵図/巨大政治地図国絵図—地球的世界の成立と絵図の時代[杉本史子] | 池田家文庫の国絵図について[倉地克直] | 国絵図にみる色彩の表現と色材の表現[荒井経]/日本絵画における白色顔料—江戸期の絵図に使われている鉛白と胡粉について[早川泰弘]/絵図の彩色材料について思うこと[村岡ゆかり] | 図版 II 浮世絵/浮世絵版画の色—錦絵に見る江戸好みの色彩[田辺昌子]/立原位貫による浮世絵版画の復刻[吉田洋子]/見えない色をみる—アオバナと青花紙の青[落合雪野]/色材の非破壊検査—浮世絵版画を題材として[下山進] | 図版 III 色材 | 図版 IV 画材 | V 画法書/色と質感、浮世絵と国絵図から見えてくるもの[小松英彦]/「美術」と「美術館」の隙間にあった色のかけら—色の博物誌—江戸の色材を視る・読む[降旗千賀子] | 出品リスト | The Anatomy of Colors- Look closely and read the stories of colors of Edo in Kuniezu and Ukiyoe | 執筆者プロフィール

●広報印刷物

ポスター：B2/チラシ：A4

●関連催事

1. Aコース 「江戸の白—胡粉の話、江戸期最初の画法書について」

講師：中川晴雄(ナカガワ胡粉絵具株式会社 代表取締役)、上田邦介(絵具屋三吉・株式会社ウエマツ代表)

開催日：11月13日(日)/参加者：62人

2. Bコース「江戸の紅—紅花染と浮世絵の絵具「片紅」をつくる」

講師：梅原隆・片岡和子(町田市大賀藕絲館)、上村牧子(町田市立国際版画美術館) 開催日：11月19日(土)/参加者：25人

3. Cコース「江戸の藍—藍染と葛飾北斎による藍の絵具「飴出し法」の実験」

講師：森義男・森芳範(本藍染 紺九) 開催日：12月3日(土)/参加者：28人

4. Enoen公開実験室 絵具/色材—赤・白・黒・緑・青・・・etc

講師：榎本寿紀(色材パフォーマー・大分県立美術館教育普及リーダー)

開催日：11月23日(水・祝)/参加者：のべ219人

5. キヨキヨワークショップー遊びの広場「塗って重ねて楽しむいろいろの色」
講師：清瀬ゆり亜（ミュージアムエデュケーター）
開催日：11月17日（木）/参加者：8人・11月27日（日）/参加者：13人・12月11日（日）/参加者：32人
6. ハイライトトーク 担当学芸員：降旗千賀子 開催日：11月20日（日）/参加者：36人・11月26日（土）/参加者：42人
7. 色の博物誌セミナー 色の話 担当学芸員：降旗千賀子
テーマと開催日：「赤」11月30日（水）/参加者：16人・「青」12月8日（木）/参加者：32人・「おたのしみ」12月14日（水）/参加者：24人
8. 大人のための美術カフェ 担当学芸員：降旗千賀子 開催日：12月1日（木）/参加者：13人
9. ミュージアムコンサート「江戸とバロック」
出演：鈴木広志（サクソ）、戸崎廣乃（チェンバロ）、小林武文（打楽器）
開催日：11月5日（土）/参加者：58人

●主要関連記事

1. 「日曜美術館アートシーン」2015年11月6日放映（NHK E テレ）
2. 降旗千賀子「ざらりいモール」2015年11月22日、読売新聞夕刊
3. 米澤敬「色は匂へど散りぬるを」REVIEW、コンフォルト、No.15
4. 「ART OPENINGS」2015年10月19日、The Japan Times
5. 「GIVE AWAYS」2015年11月3日、The Japan News
6. 「今月の展覧会」『月刊ギャラリー』2015年10月号

出品リスト

凡例

基本的に各章ごとにわけて、出品番号の次に下記のとおりに記載した。

- I 国絵図 作品・資料名 | 制作年代 | 寸法 | 技法・素材 | 所蔵番号 | 所蔵者
II 浮世絵 作者名 | 作品名 | 制作年代 | 版元 | 判型 | 所蔵番号 | 所蔵者
III 色材 資料名・素材名 | 年代 | 寸法（長辺） | 所蔵の順、素材については産地などそれぞれ必要な情報を加えた。
IV 画材 作品・資料名 | 年代 | 寸法 | 技法・素材 | 所蔵者
V 画法書ほか 著者・編者名 | 資料名 | 成立年・出版年 | 判型 | 縦寸法 | 所蔵番号 | 所蔵者

出品番号	作品・資料名	制作年代	寸法 (cm)	技法・素材	所蔵者
■ I 国絵図					
1-1	備前国図	慶長年間(1596-1615)	329.0×280.7	着彩・紙	岡山大学附属図書館 池田家文庫
1-2	備中国絵図	寛永年間(1624-44)	190.0×189.2	着彩・紙	岡山大学附属図書館 池田家文庫
1-3	備前国九郡古図	寛永年間(1624-44)	193.4×188.5	着彩・紙	岡山大学附属図書館 池田家文庫
1-4	備前国絵図	元禄13年(1700)12月	316.0×357.0	着彩・紙	岡山大学附属図書館 池田家文庫
1-5	元禄《備前国絵図》 東京藝術大学大学院保存修復 日本画研究室復元	平成22年(2010)	316.0×345.6	着彩・雁皮紙	岡山大学附属図書館
1-6	東京藝術大学大学院保存修復 日本画研究室元禄備前国絵図行程見本 5点 (図版掲載なし)	平成22年(2010)	-1:64.5×47.8 -2~5:44.3×39.6	着彩・紙	東京大学史料編纂所
1-7	国絵図仕立様之覚	元禄10年(1697)5月	17.3×101.7	墨・紙	岡山大学附属図書館 池田家文庫

出品番号	作者名	作品名	制作年代	版元	判型	所蔵者
------	-----	-----	------	----	----	-----

■ II 浮世絵

2-1	歌川国貞 (三代 歌川豊国)	今様見立土農工商 職人	安政4年(1857)	魚屋栄吉	大判錦絵三枚続	町田市立国際版画美術館
2-2	鈴木春信	機織り	もと明和2年(1765)絵暦	未詳	中判錦絵	中右コレクション
2-3	鈴木春信	見立小野道風	明和2年(1765)絵暦	未詳	中判摺物	中右コレクション
2-4	鈴木春信	だるまとたばこ	もと明和2年(1765)絵暦	未詳	中判錦絵	たばこと塩の博物館
2-5	鈴木春信	井手の玉川	明和4-5年(1767-68)	未詳	中判錦絵	たばこと塩の博物館
2-6	鈴木春信	見立筒井筒	明和4年頃(ca.1767)	未詳	中判錦絵	中右コレクション
2-7	鈴木春信	風流江戸八景 浅草の晴嵐	明和5年頃(ca.1768)	未詳	中判錦絵	中右コレクション
2-8	鈴木春信	三十六歌仙 紀友則	明和4年頃(ca.1767)	未詳	中判錦絵	千葉市美術館
2-9	鳥居清長	中村里好の本藏女房 となせ	安政5年(1776)	未詳	細判紅摺絵	千葉市美術館

出品番号	作者名	作品名	制作年代	版元	判型	所蔵者
2-10	鳥居清長	三代目市川八百蔵の 古手屋八郎兵衛、 中村里好の丹波屋のおつま、 浄瑠璃富本斎宮大夫、 三絃名見崎徳治	天明5年(1785)	西村屋与八	大判錦絵	千葉市美術館
2-11	鳥文斎栄之	青楼美人六花仙 角玉屋小紫	寛永5-6年頃(ca.1793-94)	西村屋与八	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-12	立原位貫	青楼美人六花仙 角玉屋小紫 (鳥文斎栄之)	昭和56年(1981)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-13	喜多川歌麿	団扇をもつ娘	享和初期頃(ca.1801-02)	山城屋藤右衛門	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-14	立原位貫	団扇をもつ娘(喜多川歌麿)	昭和61年(1986)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-15	喜多川歌麿	山姥と金太郎 煙草のけむり	享和1-3年頃(ca.1801-1803)	蔦屋重三郎	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-16	立原位貫	山姥と金太郎 煙草のけむり (喜多川歌麿)	昭和57年(1982)		多色摺木版画	アルテ・ピンクロ位貫
2-17	歌川国貞	大当狂言内 阿古屋	文化11-12年(1814-15)	川口屋卯兵衛	大判錦絵	千葉市美術館
2-18 -a, -b	立原位貫	大当狂言内 阿古屋 (歌川国貞)	平成21年(2009)		多色摺木版画	千葉市美術館/ アルテ・ピンクロ位貫
2-19	歌川国貞	大当狂言之内 菅丞相	文化11-12年(1814-15)	川口屋卯兵衛	大判錦絵	中右コレクション
2-20 -a, -b	立原位貫	大当狂言之内 菅丞相 (歌川国貞)	平成21年(2009)		多色摺木版画	千葉市美術館/ アルテ・ピンクロ位貫
2-21	歌川国貞	大当狂言ノ内 梶原源太	文化11-12年(1814-15)	川口屋卯兵衛	大判錦絵	中右コレクション
2-22 -a, -b	立原位貫	大当狂言ノ内 梶原源太 (歌川国貞)	平成21年(2009)		多色摺木版画	千葉市美術館/ アルテ・ピンクロ位貫
2-23	歌川国貞	大当狂言内 大工六三郎	文化11-12年(1814-15)	川口屋卯兵衛	大判錦絵	中右コレクション
2-24 -a, -b	立原位貫	大当狂言内 大工六三郎 (歌川国貞)	平成21年(2009)		多色摺木版画	千葉市美術館/ アルテ・ピンクロ位貫
2-25	歌川国貞	大当狂言ノ内 八百屋お七	文化11-12年(1814-15)	川口屋卯兵衛	大判錦絵	中右コレクション
2-26 -a, -b	立原位貫	大当狂言ノ内 八百屋お七 (歌川国貞)	平成21-22年(2009-10)		多色摺木版画	千葉市美術館/ アルテ・ピンクロ位貫
2-27	歌川国貞	大当狂言内 幡随長兵衛	文化11-12年(1814-15)	川口屋卯兵衛	大判錦絵	中右コレクション
2-28 -a, -b	立原位貫	大当狂言内 幡随長兵衛 (歌川国貞)	平成22年(2010)		多色摺木版画	千葉市美術館/ アルテ・ピンクロ位貫
2-29	歌川国貞	大当狂言内 与次郎	文化11-12年(1814-15)	川口屋卯兵衛	大判錦絵	中右コレクション
2-30 -a, -b	立原位貫	大当狂言内 与次郎 (歌川国貞)	平成22年(2010)		多色摺木版画	千葉市美術館/ アルテ・ピンクロ位貫
2-31	歌川国芳	東都名所 するがだひ	天保3-4年頃(ca.1832-33)	加賀屋吉右衛門	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-32	立原位貫	東都名所 するがだひ (歌川国芳)	昭和58年(1983)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-33	歌川広重	東海道五十三次之内 蒲原 夜之雪	天保4-5年頃(ca.1833-34)	竹内孫八	大判錦絵	中右コレクション
2-34	立原位貫	東海道五十三次之内 蒲原 夜之雪 (歌川広重)	昭和59年(1984)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-35	歌川広重	東海道五十三次之内 四日市 三重 川	天保4-5年(1833-34)	竹内孫八	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-36	立原位貫	東海道五十三次之内 四日市 (歌川広重)	昭和61年(1986)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-37	歌川広重	東海道五十三次之内 岡崎 矢矧之 橋	天保4-5年(1833-34)	竹内孫八	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-38	立原位貫	東海道五十三次之内 岡崎 (歌川広重)	昭和62年(1987)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-39	溪斎英泉	木曾街道六十九次 岐祖路ノ駅 河 渡 長柄川鶺鴒船	天保6-7年頃(ca.1835-36)	竹内孫八	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-40	立原位貫	木曾街道六十九次 岐祖路ノ駅 河 渡 長柄川鶺鴒船(溪斎英泉)	昭和57年(1982)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館

出品番号	作者名	作品名	制作年代	版元	判型	所蔵者
2-41	歌川国芳	東都富士見三十六景 新大はし橋下の眺望	弘化1年頃(ca.1841)	村田屋治郎兵衛	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-42	立原位貫	東都富士見三十六景 新大はし橋下の眺望 (歌川国芳)	昭和57年(1982)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-43	歌川国芳	東都富士見三十六景 山王神事雪解の富士	弘化1年頃(ca.1844)	村田屋治郎兵衛	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-44	立原位貫	東都富士見三十六景 山王神事雪解の富士 (歌川国芳)	昭和55年(1980)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-45	歌川国芳	大願成就有ヶ瀧稿 金太郎鯉つかみ	弘化年間(1844-47)	伊場屋仙三郎	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-46	立原位貫	大願成就有ヶ瀧稿 金太郎鯉つかみ(歌川国芳)	平成5年(1993)		多色摺木版画	アルテ・ビシクロ位貫
2-47	歌川国芳	婦相競 めれそう	弘化年間(1844-47)	伊場屋仙三郎	团扇絵判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-48	立原位貫	婦相競 めれそう(歌川国芳)	昭和55年(1980)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-49	歌川国芳	大願成就有ヶ瀧稿 菊慈童	弘化年間(1844-47)	伊場屋仙三郎	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-50	立原位貫	大願成就有ヶ瀧稿 菊慈童 (歌川国芳)	昭和55年(1980)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-51	歌川国芳	鬼若丸	弘化4・嘉永3年 (1847-50)	山本屋平吉	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-52	立原位貫	鬼若丸(歌川国芳)	昭和55年(1980)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-53	歌川広重	名所江戸百景 京橋竹がし	安政4年(1857)12月	魚屋栄吉	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-54	立原位貫	名所江戸百景 京橋竹がし(歌川広重)	昭和59年(1984)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-55	立原位貫	達男気性鏡 つかかね弥左衛門(歌川国芳)	昭和54年(1979)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-56	立原位貫	通俗水滸伝豪傑百八人の一個 短命治郎阮小五(歌川国芳)	昭和54年(1979)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-57	立原位貫	通俗水滸伝豪傑百八人の一個 白日鼠白勝(歌川国芳)	昭和55年(1980)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-58	立原位貫	柿と目白(歌川広重)	昭和58年(1983)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-59	立原位貫	菊にみそざざい(歌川広重)	昭和58年(1983)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-60	立原位貫	芙蓉と高麗烏(歌川広重)	昭和59年(1984)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-61	立原位貫	芳流閣(歌川国芳)	昭和59年(1984)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-62	立原位貫	蚩狩(歌川国芳)	昭和59年(1984)		多色摺木版画 縦二枚続	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-63	立原位貫	鬼若丸と大緋鯉(歌川国芳)	昭和60年(1985)		多色摺木版画 三枚続	アルテ・ビシクロ位貫
2-64	立原位貫	讃岐院眷属をして為朝をすくふ図 (歌川国芳)	昭和62年(1987)		多色摺木版画 三枚続	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-65	立原位貫	清月の月(歌川国芳)	昭和62年(1987)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-66	立原位貫	人をばかにした人だ (歌川国芳)	昭和63年(1988)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-67	立原位貫	萩に鮎 藤下緋鯉(歌川国芳)	昭和63年(1988)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-68 -a, -b	立原位貫	今様美人拾二景 おてんばそう 深川すさき弁財天(溪斎英泉)	平成3年(1991)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館/ アルテ・ビシクロ位貫
2-69	立原位貫	桜下遊女の図(歌川国丸)	平成3年(1991)		多色摺木版画 縦二枚続	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-70	立原位貫	白井権八(歌川国貞)	平成4年(1992)		多色摺木版画	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-71	立原位貫	三十六歌仙 紀友則(鈴木春信)	平成27年(2015)		多色摺木版画	アルテ・ビシクロ位貫
2-72	立原位貫	三浦荒男之助 七代目市川团十郎 (歌川豊国)	平成4年(1992)		多色摺木版画	個人

出品番号	作者名	作品名	制作年代	版元	判型	所蔵者
浮世絵の制作工程 立原位貫						
参考出品-1	立原位貫	《山姥と金太郎 煙草のけむり》			工程見本・ 摺り見本12枚・ 版木3枚(両面)	アルテ・ピンクロ位貫
参考出品-2	立原位貫	《山姥と金太郎 煙草のけむり》			色の指定・ 摺り見本4枚	アルテ・ピンクロ位貫

浮世絵の青

2-73	葛飾北斎	富嶽三十六景 深川万年橋下	天保2-5年(1831-34)	版元印なし (西村屋与八)	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-74	葛飾北斎	富嶽三十六景 甲州三島越	天保2-5年(1831-34)	版元印なし (西村屋与八)	大判錦絵	山口県立萩美術館・浦上記念館
2-75	溪斎英泉	仮宅の遊女	天保6年(1835)	蔦屋吉蔵	大判藍摺 三枚続	千葉市美術館
2-76	溪斎英泉	姿海老屋楼之上図	文政11年頃(ca.1828)	蔦屋吉蔵	大判藍摺 三枚続	千葉市美術館
2-77	溪斎英泉	浮世姿 花やしき	天保後期(1830-44)	若狭屋与市	大判錦絵	千葉市美術館
2-78	溪斎英泉	江戸名所尽 金龍山浅草寺雷神門 之図	天保後期(1830-44)	万屋吉兵衛	大判錦絵	千葉市美術館

出品番号	資料名・素材名	年代	寸法	所蔵
------	---------	----	----	----

■ III 色材

3-1	辰砂・朱			
	-1 辰砂(奈良県宇陀市大和水銀鉱山)		5.5cm	個人
	-2 又玄齋南可 商売往来絵字引	未詳	16.9cm	個人
3-2	弁柄・代赭 -1 赤鉄鉱、-2 弁柄顔料			
3-3	鉛丹・丹 -1 原料となる鉛、-2 鉛丹顔料			
3-4	臙脂綿 -1 臙脂綿、-2 ラックカイガラムシの樹脂塊			
3-5	紅・紅花 -1 種、-2 花、-3 紅花餅、-4 紅で染めた絹布			
	-5 本紅(鈴木孝男)	平成13年(2001)		
	-6 鈴木孝男の紅による紅摺見本(制作:立原位貫)	平成7年(1995)		
3-6	黄土 -1 黄土			
3-7	石黄 -1 オーピメント、-2 石黄			
3-8	藤黄 -1 藤黄、-2 砕いた粉末と色見本			
3-9	鬱金 -1 鬱金と顔料			
参考	その他の黄色			
3-10	緑青			
	-1* 録青戸櫃	嘉永5年(1852)	188.5×20.8×5.0cm	(素材:木)
	-2* 摺り鉢		31.4×30.7×13.6cm	(素材:焼成品)
	-3* ユリ盆		33.0×33.4×6.1cm	(素材:木)
	-4* ヘラ		16.8cm	(素材:木)
	-5* ハケ		15.9cm	(素材:縄)
	-6 酸化銅鉱石・孔雀石(長登瀧ノ下採集)			
	-7 緑青(富士卯極紺)包み			
	-8 白緑(新口 岩白録 松の葉)包み			
	-9 緑青(日本製・ト印・上等・目口二番録青)包み			
	-10 緑青(岩録青 日本製・上等・岩録青)包み			

出品番号	資料名・素材名	年代	寸法	所蔵
	-11* 白緑(白井家に残る白緑青 老斤包み)			
	-12* 白緑(白井家に残る 緑青 老斤包み(濃))			
	-13* 緑青(老斤包み)			美称市長登銅山文化交流館
	*山口県指定文化財(民第11の1)			
	-14 長登岩緑青(濃)、-15 長登岩緑青(薄)、 -16 長登岩緑青(白緑)			
	-17 長登岩緑青 原石			白井道彬
	-18 孔雀石(秋田県大仙市荒川鉱山)		7.0cm	個人
	-19 孔雀石(秋田県大仙市亀山盛鉱山)		6.7cm	個人
3-11	草汁 -1 藍、-2 青花、-3 絹糸染見本、-4 石黄 -5 色見本(立原位貫)	平成13年(2001)		個人
3-12	群青 -1 藍銅鉱(岡山県岡山市古都鉱山) -2 藍銅鉱(栃木県日光市小来川鉱山) -3 顔料数種・粒度数種		7.0cm 9.0cm	個人 個人
3-13	プルシアンブルー・ペロ藍 -1 ペロ藍(顔料)			
3-14	藍 -1 藍の種・スクモ・藍玉、-2 青黛墨 -3 狩野良信 藍一覽(所蔵:2975131) -4 藍の葉、-5 スクモ -6 藍玉 -7 染めた糸や布など	明治5年(1872)	彩色摺一枚 11.0×11.0×9.0cm	千葉市美術館 ラヴィッツコレクション 紺九
3-15	青花紙・藍紙 -1 押し花 -2 青花紙 1束 -3 典具帖紙 -4 青花液 -5 溝口月耕 青花紙一覽(所蔵:2975133) -6 秋里籬島 東海道名所図絵 巻之二(一冊)	明治6年(1873) 刊行年:寛政9年(1797)	彩色摺一枚 25,3cm	千葉市美術館 ラヴィッツコレクション 個人
3-16	胡粉 -1 イタボ牡蠣 上蓋、-2 製造工程 数種類、-3 胡粉各種			ナカガワ胡粉絵具株式会社
3-17	雲母 -1 白雲母			
3-18	金箔・金泥 -1 金箔、金泥			
3-19	墨 -1 墨、-2 墨・松煙墨・油煙墨・墨各種と原料			
参考出品-1	立原位貫 鈴木春信の色の再現	平成14年(2002)		千葉市美術館
参考出品-2	村岡ゆかり 『本朝画法大伝』に記載された色	平成28年(2016)		個人
参考出品-3	にかわ 膠見本		33.0×80.0cm	妻屋膠研究所

出品番号	作品・資料名	年代	寸法(cm)	技法・素材	所蔵者
------	--------	----	--------	-------	-----

■ IV 画材

4-1	尾形家伝来の絵具箱	江戸時代	30.4×14.0×14.4	木、漆塗、磁器、顔料	福岡県立美術館
4-2	絵具硯箱	江戸・明治時代	33.5×21.5×20.7	木、漆塗、磁器、顔料	個人
4-3	喜多川歌麿 青楼絵本年中行事	刊行年:享和4年(1804)	22.7cm	彩色摺絵本	千葉市美術館
4-4	鳥文斎栄之 風流源氏やつし 絵合	寛政3-4年(ca.1791-92)	版元:和泉屋市兵衛	大判錦絵二枚続	千葉市美術館
4-5	鹿野武左衛門、古山師重 鹿のまき筆 第一巻(五巻)	刊行年:貞享3年(1686)	21.4cm	咄本	たばこと塩の博物館
4-6	茂義公皆春齋御絵具・絵道具類 (武雄鍋島家資料)				武雄市図書館・歴史資料館

出品番号	作品・資料名	年代	寸法(cm)	技法・素材	所蔵者
-1	絵具皿「御画方」(続編一-へ-4-10)		径9.0		
-2	絵具皿(藍色絵具付)(続編一-へ-6-1)		径9.0		
-3	絵具皿(朱色絵具付)(続編一-へ-6-10)		径9.0		
-4	絵具皿(黄絵具付)(続編一-へ-6-6)		径9.0		
-5	絵具皿(絵具付)緑(続編一-へ-6-3)		径9.0		
-6	1・2絵絹(続編一-へ-41・42)		48.6~50.0×10.5 ×2.5~3.2		
-7	藍棒包み(後編二-へ-45-へ-包6)				
-8	金粉包み(後編二-へ-45-へ-包8)				
-9	「岩緑青」(唐青三番)包み (後編二-へ-45-包2)				
-10	「丹」包み(後編二-へ-45-ホ-包5)				
-11	「岩白郡」(群青)包み(後編二-へ-45-イ-包7)				
-12	「緑青」(唐白式番)包み(後編二-へ-45-イ-包8)				
-13	「花紺青」(スマルト)包み (後編二-へ-45-ハ-包9-2)				
-14	「藍棒」(大瑠璃光印)包み (後編二-へ-45-ハ-包14-1, 2)				
-15	「岩白緑」包み(後編二-へ-45-ニ-包2)				
-16	「藤黄」(ガンボージ)包み(後編二-へ-45-ニ-包5)				
-17	「小野山粒黄土」(後編二-へ-45-ニ-包6)				
-18	「板緑錆」(後編二-ロ-49)		11.6×20.6×8.5		
-19	「紅毛紺青」(プルシアンブルー) (後編二-へ-22-包5)				
参考写真1	歌川豊広 琴棋書画	19世紀		絹本着色	フリーア美術館
4-7	松岡辰方、本間百里 故実叢書 装束織文図会(一冊)	成立年:享和元年(1801) 刊行年:明治35年(1902)	24.7		個人
4-8	好染翁、一勇斎国芳 染物早指南(一冊)	刊行年:嘉永6年(1853)	18.3		個人

出品番号	著者・編者名	資料名	成立年・出版年	判型	縦寸法	所蔵者
5-1	宋 応星	天工開物 上巻施第三巻・ 中巻丹青第十六巻 (上中下巻/六冊)	成立年:寛永13年/ 崇禎10年(1637)	版元:未詳 版本	25.0cm	早稲田大学図書館
5-2	王概ほか編	芥子園画伝画伝三集 (四集六冊)	成立年:延宝6年/ 康熙18年(1679) 刊行年:寛延元年(1748)	版元: 江南四郎右兵衛 版本	28.6cm	千葉市美術館
5-3	土佐光起	本朝画法大伝(一冊)	成立年:元禄3年(1690) 写:文政5年(1822)	版元:未詳 写本	23.4cm	東京藝術大学附属図書館
5-4	狩野永納	本朝画史 巻之五(五巻五冊)	刊行年:元禄6年(1693)	版元:丸屋源兵衛 版本	24.0cm	早稲田大学図書館
5-5	林 守篤	画筌 巻一(六巻五冊)	刊行年:享保6年(1721)	版元:保寿堂 版本	26.2cm	早稲田大学図書館
5-6	西川祐信	絵本倭比事 附巻(十巻十冊)	刊行年:寛保2年(1742)	版元: 河内屋宇兵衛 版本		千葉市美術館 ラヴィッツコレクション
5-7-a	平賀源内	物類品隴 巻之二(六巻三冊)	刊行年:宝暦13年(1763)	版元: 柏原屋清右衛門 版本	27.0cm	早稲田大学図書館

■ V 画法書

出品番号	著者・編者名	資料名	成立年・出版年	判型	縦寸法	所蔵者
5-7-b	平賀源内	物類品隲 卷之二(六卷三冊)	刊行年:宝暦13年(1763)	版元: 柏原屋清右衛門 版本	25.2cm	富山市立図書館
5-8-a	宮本君山	漢画独稽古 乾(乾・坤/二冊)	成立年:文化4年(1807) 書写年:未詳	版元:未詳 写本	25.0cm	早稲田大学図書館
5-8-b	宮本君山	漢画独稽古 乾(乾・坤/二冊)	成立年:文化4年(1807)	版元:未詳 版本	25.0cm	岡山大学附属図書館 池田家文庫
5-9	葛飾北斎	画本彩色通 初編(二編二冊)	刊行年:弘化5年(1848)	版元:未詳 版本	18.5cm	富山市立図書館
5-10	石井研堂	錦絵の彫と摺	刊行年:昭和4年(1929)	出版元:芸艸堂	22.6cm	目黒区美術館
参考出品	貝原益軒	大和本草(二十卷十冊)	刊行年:宝永6年(1709)	版元:永田調兵衛 版本	22.4cm	個人



カタログ



A4チラシ

めぐろの子どもたち展

平成28年度目黒区立幼稚園・こども園、小・中学校連合展覧会

会期：2017年1月17日(火)～2月1日(水) 14日間

会場：展示室ABC、展示ロビー、エントランスホール、ワークショップ、
区民ギャラリー

主催：目黒区立幼稚園・こども園長会、目黒区小学校長会、
目黒区立中学校長会、目黒区立特別支援学級設置校長会、
目黒区教育会、目黒区美術館、目黒区、目黒区教育委員会

入場者数：9,493人

担当学芸員：加藤絵美



同時開催：米国ジョージア州チェロキー郡児童・生徒絵画作品展
中国北京市東城区児童・生徒書画展

本展は、区立幼稚園・こども園、小学校、中学校(特別支援学級を含む)の幼児・児童・生徒が2016(平成28)年度の授業中に創作した作品を展示し、区立学校における美術教育の成果を区民の方々に紹介するとともに、この鑑賞を介して子どもたちの情操を育むことを目的に開催した。

また、同時開催として、米国ジョージア州チェロキー郡の児童・生徒の絵画作品展および中国北京市東城区の児童・生徒書画展を開催した。(出品数：4,113点)



A4チラシ

目黒区美術館30周年コレクション展

特集展示 秋岡芳夫全集4 暮らしと家具

会期:2017年2月11日(土・祝)~3月19日(日) 32日間

会場:展示室ABC、展示ロビー、エントランスホール、ワークショップ

主催:(公財)目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館

入場者数:2,222人

担当学芸員:佐川夕子、降旗千賀子

同時開催:ワークショップ春「美術を見る・知る」、
デザインキャンプ#6「色との対話」



当館収集方針に基づく「海外で学んだ画家たちとその作品」に係る「滞欧作」に焦点を当て、近年新たにコレクションに加わった作品を中心に紹介した。

展示室Aでは、藤田嗣治《10人の子どもたち》や高崎剛《軽業師 D》のほか、明治末から昭和にかけて制作した多才の画家・小川千穂が、遊学したヨーロッパ各国で描いた数多くのスケッチを小特集として展示した。展示室Bでは、現代美術を紹介し、村上友晴をはじめとする版画家の作品、寺崎百合子の鉛筆による細密画などを展示した。展示室Bでは、特集展示として、目黒区ゆかりの工業デザイナー・秋岡芳夫の椅子などの家具に注目し、暮らしとデザインについての展示を行った。展示室Cでは、ハーマンミラー・ジャパン株式会社との共同企画「デザインキャンプ#6「色との対話」」の公開制作を初日に行い、参加者の制作した作品を会期中展示した。

●広報印刷物

ポスター:B2/チラシ:A4

出品リスト

出品番号	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ(cm)
コレクション展 【第一室】					
A-01	梅原 龍三郎	パリ市庁	1908年	油彩・キャンバス	35.0×43.1
A-02	安井 曾太郎	パリの公園	1911年	油彩・キャンバス	33.2×41.0
A-03	澤部 清五郎	アトリエにて	1912年	油彩・キャンバス	51.0×40.5
A-04	澤部 清五郎	髪結える少女	1913年	油彩・キャンバス	72.6×59.9
A-05	山下 新太郎	裸婦	1905年	鉛筆・紙	25.5×17.7
A-06	山下 新太郎	婦人	1906年	鉛筆・紙	29.6×24.0
A-07	山下 新太郎	靴をはく婦人	1907年	鉛筆・紙	31.6×25.3
A-08	山下 新太郎	ナポリ港の朝	1922年	油彩・板	18.8×23.6
A-09	武内 鶴之助	日光附近		パステル・紙	41.0×53.0
A-10	高崎 剛	軽業師D	1928年	油彩・キャンバス	92.0×28.0
A-11	出島 春光	金魚	1932年	絹本着色	47.0×38.0
A-12	藤田 嗣治	動物群	1924年	油彩・キャンバス	97.0×145.5
A-13	藤田 嗣治	十人の子どもたち	1924年	油彩・キャンバス	114.0×144.3
A-14	藤田 嗣治	横顔		インク・紙	25.6×20.6
A-15	藤田 嗣治	鯨と蛙の図		紙本墨画	63.5×163.2(二曲一隻)
A-16	川村 清雄	水差し	1875年	鉛筆、黒鉛・紙	29.5×48.0
A-17	川村 清雄	裸体習作	1873-81年頃	コンテ・紙	31.5×23.5
A-18	川村 清雄	鸚鵡		油彩・板、朱漆塗	84.5×36.3
A-19	川村 清雄	静物(紫陽花とチゴハヤブサ)		油彩・キャンバス	53.0×70.0
A-20	川村 清雄	貝合わせ		油彩・紙	21.0×18.0
A-21	川村 清雄	桜		油彩・紙	21.0×18.0
A-22	川村 清雄	梅に親子雀		油彩・紙	45.0×135.0
A-23	川村 清雄	まな・あらな		油彩・絹	36.3×72.7
A-24	川村 清雄	後鳥羽院隠岐配流の図	1919年頃	油彩・板	30.0×39.5
A-25	川村 清雄	牡丹		油彩・板	26.3×39.0
A-26	川村 清雄	七脚落〔下絵〕		鉛筆・紙	16.0×25.4
A-27	川村 清雄	三條橋と橋上の人〔『兎糞録』口絵下絵〕	1913年以前	鉛筆・紙	23.5×13.0
A-28	川村 清雄	風景		油彩・厚紙(布貼)	40.6×54.8
A-29	荻須 高德	ユエ郊外(ベトナム風景)	1942年頃	油彩・キャンバス	31.0×41.5
A-30	笹岡 了一	サンボアンガ	1942年頃	油彩・キャンバス	50.0×60.5
A-31	香月 泰男	修理	1948年	油彩・キャンバス	45.8×65.0
A-32	土屋 幸夫	抽象構成	1954年	油彩・キャンバス	96.7×125.8
A-33	土屋 幸夫	群像	1955年	油彩・キャンバス	97.1×130.4
A-34	土屋 幸夫	自画像	1955年	油彩・キャンバス	88.9×63.6
A-35	土屋 幸夫	無題		油彩・板	62.3×96.6
A-36	堂本 尚郎	コンポジション	1959年	油彩・キャンバス	114.3×162.2
A-37	田淵 安一	影の通り道	1959年	油彩・キャンバス	160.3×90.4
A-38	田淵 安一	花の中にまた花が	1975年	油彩・キャンバス	99.0×131.0
A-39	田淵 安一	春 No.4	1997年	油彩・キャンバス	133.0×97.0
A-40	淀井 彩子	緑・光 アラベスク I〔8点組〕	1986年	リトグラフ・紙	49.0×40.5(紙寸)

出品リスト

出品番号	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ(cm)
小特集 小川千穂のヨーロッパ					
O-01	小川 千穂	フランクフルト風景	1913年	水彩・紙	23.8×32.0
O-02	小川 千穂	フランクフルト風景	1913年7月	水彩・紙	19.5×17.4
O-03	小川 千穂	セーブル風景	1913年	水彩・紙	23.7×18.5
O-04~14	小川 千穂	滞欧期スケッチブック 1~11	1913年	鉛筆ほか・紙	9.1×13.8
O-15	小川 千穂	滞欧期作品 1 [風景]	1913年	油彩・板	25.7×17.8
O-16	小川 千穂	滞欧期作品 2 アダムヴィーユ	1913年	油彩・キャンバスボード	32.7×23.8
O-17	小川 千穂	滞欧期作品 3 [風景]	1913年6月23日	水彩・紙	26.2×46.1
O-18	小川 千穂	滞欧期作品 4 セーブルの秋	1913年	水彩・紙	37.0×4.6(紙寸)35.2×20.2(画面)
O-19	小川 千穂	滞欧期作品 5 ブルージュの尼寺	1913年	水彩・紙	27.0×36.5(紙寸)24.9×34.0(画面)
O-20	小川 千穂	滞欧期作品 6 ハーレムにて	1913年	水彩・紙	36.2×25.9
O-21	小川 千穂	滞欧期作品 7 [風景]	1913年7月2日	水彩・紙	24.0×31.9
O-22	小川 千穂	滞欧期作品 8 [風景]	1913年	水彩・紙	35.0×19.7(紙寸)33.5×17.5(画面)
O-23	小川 千穂	滞欧期作品 9 [子どもを連れた婦人]	1913年	水彩・紙	29.0×15.5
O-24	小川 千穂	滞欧期作品 10 ルーブルのほどり	1913年	水彩・紙	26.0×19.9
O-25	小川 千穂	滞欧期作品 11 ハンブルク	1913年	水彩・紙	25.1×18.1
O-26	小川 千穂	滞欧期作品 12 [室内]	1913年	水彩・紙	26.0×19.9
O-27	小川 千穂	滞欧期作品 13 ミュンヘン	1913年	水彩・紙	25.1×18.1
O-28	小川 千穂	滞欧期作品 14 ミュンヘン市外	1913年	水彩・紙	24.2×17.2
O-29	小川 千穂	滞欧期作品 15 セーヌ川	1913年	水彩・紙	23.0×16.0(紙寸)16.3×14.2(画面)
O-30	小川 千穂	滞欧期作品 16 ハンブルク、わが下宿前にて	1913年	水彩・紙	22.8×14.6
O-31	小川 千穂	滞欧期作品 17 香港と新嘉坡との間の航海中、伊予丸船上	1913年	水彩・紙	14.6×22.8
O-32	小川 千穂	滞欧期作品 18 伊予丸船上	1913年5月2日	水彩・紙	14.6×22.8
O-33	小川 千穂	滞欧期作品 19 [風景]	1913年6月21日	水彩・紙	22.8×14.6
O-34	小川 千穂	滞欧期作品 20 伊予丸船上	1913年5月16日	水彩・紙	22.8×14.6
O-35	小川 千穂	滞欧期作品 21 セーヌ河畔	1913年	水彩・紙	22.8×14.6
O-36	小川 千穂	滞欧期作品 22 パリ、オデッサホテルの客室	1913年7月1日	水彩・紙	22.8×14.6
O-37	小川 千穂	滞欧期作品 23 伊予丸船上にて	1913年5月3日	水彩・紙	18.2×17.0
コレクション展 【第二室】					
B-01	村上 友晴	PSALM I [8点組]	1979年	ドライポイント・紙	30.5×24.5(紙寸)
B-02	村上 友晴	東大寺修二会 [6枚組]	1990年	石版(アクリル絵具、油絵具)・和紙(6/6)	42.8×31.5(紙寸)
B-03	蒲地 清爾	蟹気楼	1987年	エッチング、アクアチント・紙	77.8×53.0(紙寸)60.2×45.2(画面)
B-04	久保 卓治	Brazilian Dragonfly	1998年	エングレーヴィング、アクアチント・紙	15.0×28.5
B-05	篠田 教夫	海辺の断崖 II	2003-07年	鉛筆、消しゴム、水彩・紙(ケント紙)	65.0×48.0
B-06	寺崎 百合子	Borghese Garden(ボルゲーゼ公園)	1992年	黒色鉛筆・紙(アルシュ紙)	54.5×76.5
B-07	寺崎 百合子	L'Opéra (オペラ座)	1992年	黒色鉛筆・紙(アルシュ紙)	57.6×76.6
O-05	小川千穂	滞欧期スケッチブック 2	1913年	鉛筆ほか・紙	10.5×18.0
O-06	小川千穂	滞欧期スケッチブック 3	1913年	鉛筆ほか・紙	13.4×10.5
O-07	小川千穂	滞欧期スケッチブック 4	1913年	鉛筆ほか・紙	15.5×12.2
O-08	小川千穂	滞欧期スケッチブック 5	1913年	鉛筆ほか・紙	9.2×13.8
O-09	小川千穂	滞欧期スケッチブック 6	1913年	鉛筆ほか・紙	16.0×10.5

出品リスト

出品番号	作家名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ(cm)
O-10	小川千穂	滞欧期スケッチブック 7	1913年	鉛筆ほか・紙	17.2×11.5
O-11	小川千穂	滞欧期スケッチブック 8	1913年	鉛筆ほか・紙	17.5×11.0
O-12	小川千穂	滞欧期スケッチブック 9	1913年	鉛筆ほか・紙	17.4×11.0
O-13	小川千穂	滞欧期スケッチブック 10	1913年	鉛筆ほか・紙	13.9×8.9
O-14	小川千穂	滞欧期スケッチブック 11	1913年	鉛筆ほか・紙	10.6×16.4

出品番号	作品名	作家名	制作年	所蔵
------	-----	-----	-----	----

特集展示 秋岡芳夫全集 4 暮らしと家具

進駐軍家族住宅用家具姿図 青焼き図 26点、スケッチほか14点	秋岡芳夫	1946年	* 青図のみ複写
19世紀初頭の椅子のスケッチ類 6点	秋岡芳夫	1946年頃	* 画面上YとAを組み合わせている 印は秋岡のサイン
"Der neue Wohnbedarf" Julius Hoffmann Verlagの写し	秋岡芳夫		* 青図は複写
『アイデアを生かした家庭の工作』雄鶏社	デザイン・制作 KAKデザイングループ 写真撮影 飛田昌哉	1953年12月	
『アイデアを生かした家庭の工作』のための 写真プリント(KAKフォルダーより) 145点	撮影:KAKデザイングループ(秋岡、金子、河)		
『アイデアを生かした家庭の工作』の図面など			* 冊子の中身は複写
「高さの変わる腰掛」		1950年代	個人蔵
「物入れにもなる便利な箱椅子」		1950年代	DOMA秋岡家蔵
置き方・付け方を変えられる照明器具		1950年代	
「手軽に台所に便利なスツール」	伊藤暁建築設計事務所	2016年	伊藤暁建築設計事務所
「高さの変わる腰掛」	伊藤暁建築設計事務所	2016年	伊藤暁建築設計事務所
「軽くて使いやすい三角脚の小椅子」	伊藤暁建築設計事務所	2012年頃	伊藤暁建築設計事務所
いろいろに使える照明器具		1950年代	個人蔵
あぐらのかける男の椅子/試作	(キャスター付き)	1980年代	DOMA秋岡家蔵
あぐらのかける男の椅子/試作	(キャスター付き)	1980年代	DOMA秋岡家蔵
あぐらのかける男の椅子		1983年	DOMA秋岡家蔵
『暮らしの絵本—日本人のイスとテーブル』 豆本とスケッチの描かれたクローキーブック	発行:グループモノモノ	1977年	



A4チラシ

よみがえる画家—板倉 鼎^{かなえ}・須美子展

会期：2017年4月8日(土)～6月4日(日) 50日間
 会場：展示室ABC、展示ロビー、エントランスホール、ワークショップ
 主催：(公財)目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館
 特別協力：松戸市教育委員会
 入場者数：5,943人
 担当学芸員：山田敦雄



1920年代、共にパリに留学し魅力的な作品を数多く残しながら、惜しくも早世した板倉鼎(かなえ)・須美子夫妻の画業を回顧するとともに、当館所蔵の同時代にヨーロッパへ留学・滞在し、夫妻と親交のあった画家たちが描いた作品や関連資料等をあわせて展示して、開館以来、収蔵のテーマのひとつとしてきた戦前期の「画家の滞欧」の周辺にもふれた。

第一章では、中学校時代の作品をはじめ第三回帝展入選作(1921年)、そしてアメリカ経由で渡仏した際に描いたハワイの風物や、模索を重ねてサロン・ドートンヌやサロン・ナショナルなどのサロンへの出品も果たしたパリでの画業など、短期間で作風を大きく変えていった鼎の作品を紹介した。第二章では、鼎の作品でしばしばモデルをつとめ、自らも鼎の指導によりパリで絵画制作を始めた妻・須美子の作品を紹介し、夫と二人の子を相次いで失い自らも早世した須美子の短いが魅力的な画業をふりかえった。第三章では、早世した板倉夫妻をめぐる画家や文学者を紹介した。著名なロシア文学者で須美子の父・昇曙夢(のぼりしよむ)や与謝野鉄幹・晶子夫妻、そして鼎の師の堀江正章・岡田三郎助、友人の岡鹿之助や伊原宇三郎ら同時代の画家たちの作品によって、時代の雰囲気や相互の関係などを考察した。

●カタログ

サイズ：29.7×21.0cm、208頁

デザイン：半七写真印刷工業株式会社

発行：松戸市教育委員会

内容：

ごあいさつ | 図版 I 板倉鼎 II 板倉/昇須美子 III 板倉夫妻をめぐる画家たち、文学者たち | 板倉鼎のパリ[深谷克典] | 娘の思い、父の夢 | 宮本百合子、湯浅芳子、パリの板倉夫妻そして昇曙夢[南明日香] | 板倉夫妻をめぐる文学者たち | 川崎キヌ子 | よみがえる画家[田中典子] | 年譜 | 参考作品図版 | 板倉夫妻のアルバムより | 文献再録 | 文献目録 | 出品リスト

●広報印刷物

ポスター：B3/チラシ：A4

●関連催事

1. 記念講演会「板倉鼎と須美子、二人のタイムカプセル」

講師：田中典子(松戸市教育委員会 美術館準備室) / 開催日：4月29日(土・祝) / 参加者：48人

2. ギャラリーツアー

開催日：[ア] 4月15日(土) / 参加者：20人 | [イ] 5月6日(土) / 参加者：26人 | [ウ] 5月13日(土) / 参加者：14人

ナビゲーター：[ア][イ] 猪狩智子(東京藝術大学)、

[ウ] 山田敦雄(当館学芸員)

●主要関連記事

- 丸山ひかり「高め合った夫婦の画業」2017年5月23日、朝日新聞
- 新美術新聞(2017年5月1日・11日合併号)
- 「日曜美術館アートシーン」2017年5月7日放映(NHK Eテレ)



カタログ



B2ポスター

出品リスト

出品番号	作者名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ	所蔵者
1	板倉 鼎	鉢植えの花	1917(大正6)年3月25日	水彩・紙	23.0×16.0	松戸市教育委員会
2	板倉 鼎	サクラソウ	1917(大正6)年頃 3月26日	水彩・紙	22.9×16.0	松戸市教育委員会
3	板倉 鼎	木立	1918(大正7)年	水彩・紙	16.8×24.5	松戸市教育委員会
4	板倉 鼎	千葉町	1917(大正6)年10月	油彩・キャンバス	45.0×60.0	松戸市教育委員会
5	板倉 鼎	蓮田の畔から	1918(大正7)年	油彩・キャンバス	45.0×60.0	松戸市教育委員会
6	板倉 鼎	赤ん坊	1919(大正8)年	鉛筆・紙	15.3×23.4	松戸市教育委員会
7	板倉 鼎	コーヒーカップとサクラソウ	制作年不詳	インク・紙	22.4×16.0	松戸市教育委員会
8	板倉 鼎	水辺の風景(坂川)	1920(大正9)年頃	油彩・キャンバス	60.2×72.8	松戸市教育委員会
9	板倉 鼎	水辺の風景(堂ノ口)	1920(大正9)年頃	油彩・キャンバス	64.6×90.1	松戸市教育委員会
10	板倉 鼎	風景 秋更け行く	1920(大正9)年	油彩・キャンバス	53×72.5	松戸市教育委員会
11	板倉 鼎	建物	制作年不詳	インク・墨・紙	13.7×19.2	松戸市教育委員会
12	板倉 鼎	講堂	制作年不詳	コンテ・紙	19.8×31.3	松戸市教育委員会
13	板倉 鼎	風景	1921(大正10)年	銅版・紙	12.0×15.2	松戸市教育委員会
14	板倉 鼎	風景	1921-22(大正10-11)年頃か	銅版・紙	15.0×20.0	松戸市教育委員会
15	板倉 鼎	静物	1921(大正10)年	油彩・キャンバス	65.3×91.0	松戸市教育委員会
16	板倉 鼎	温室	1921(大正10)年	油彩・キャンバス	45.6×60.7	松戸市教育委員会
17	板倉 鼎	暮るる坂川べり	1922(大正11)年	油彩・板	19.1×26.9	松戸市教育委員会
18	板倉 鼎	風景	1922(大正11)年	銅版・紙	15.0×20.0	松戸市教育委員会
19	板倉 鼎	木影	1922(大正11)年	油彩・キャンバス	80.4×116.8	松戸市教育委員会
20	板倉 鼎	草原	1922(大正11)年	銅版・紙	12.0×18.0	松戸市教育委員会
21	板倉 鼎	鐘楼	制作年不詳	インク・紙	21.5×15.6	松戸市教育委員会
22	板倉 鼎	ギターひく女	1922(大正11)年	銅版・紙	15.2×20.5	松戸市教育委員会
23	板倉 鼎	夜の肖像	1922(大正11)年5月	エッチング・紙	28.0×21.5	松戸市教育委員会
24	板倉 鼎	苗畑のあたり	1923(大正12)年	油彩・板	27.1×35.1	松戸市教育委員会
25	板倉 鼎	浴後	1923(大正12)年	油彩・キャンバス	97.0×145.5	松戸市教育委員会
26	板倉 鼎	沼	1924(大正13)年	油彩・キャンバス	45.3×53.0	松戸市教育委員会
27	板倉 鼎	自画像	1924(大正13)年	油彩・キャンバス	60.6×45.5	東京藝術大学
28	板倉 鼎	黒きショールの女	1924(大正13)年頃	油彩・キャンバス	27.0×26.7	個人
29	板倉 鼎	牡丹	1924(大正13)年頃	油彩・キャンバス	64.7×53.2	松戸市教育委員会
30	板倉 鼎	七月の夕	1924(大正13)年頃	油彩・キャンバス	145.6×80.5	松戸市教育委員会
31	板倉 鼎	石原先生保田の家	1924(大正13)年頃	油彩・板	32.7×41.2	松戸市教育委員会
32	板倉 鼎	島影	1924(大正13)年	油彩・キャンバス	53.0×65.2	松戸市教育委員会
33	板倉 鼎	房総・保田より大島遠望	1925(大正14)年	油彩・キャンバス	64.9×91.0	松戸市教育委員会
34	板倉 鼎	岬	1925(大正14)年	油彩・板	23.8×33.0	松戸市教育委員会
35	板倉 鼎	須美子	1925-26(大正14-15)年頃	油彩・板	41.4×33.4	個人
36	板倉 鼎	花	1926(大正15)年1月	油彩・金泥・布	60.6×34.0	松戸市教育委員会
37	板倉 鼎	ハワイ風景	1926(大正15)年	油彩・キャンバス	33.0×45.0	松戸市教育委員会
38	板倉 鼎	須美子	1926(大正15)年	油彩・キャンバス	44.0×37.0	個人
39	板倉 鼎	マンゴーをもてるカナカ	1926(大正15)年	油彩・キャンバス	65.0×53.0	松戸市教育委員会
40	板倉 鼎	土に育つ	1926(大正15)年	油彩・キャンバス	116.1×79.9	松戸市教育委員会
41	板倉 鼎	静物(ワインと洋梨)	1926(大正15)年	油彩・キャンバス	46.0×55.0	松戸市教育委員会
42	板倉 鼎	肖像	1926(大正15)年頃	油彩・キャンバス	60.8×50.6	松戸市教育委員会
43	板倉 鼎	花(薔薇・矢車草)	1927(昭和2)年頃	油彩・キャンバス	73.0×54.0	松戸市教育委員会
44	板倉 鼎	人物	1927(昭和2)年頃	油彩・キャンバス	80.7×60.0	松戸市教育委員会

出品番号	作者名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ	所蔵者
45	板倉 鼎	夏の野菜	1927(昭和2)年頃	油彩・キャンバス	65.0×70.0	松戸市教育委員会
46	板倉 鼎	野菜	1927(昭和2)年頃	油彩・キャンバス	38.0×55.0	松戸市教育委員会
47	板倉 鼎	静物	1927(昭和2)年	油彩・キャンバス	65.0×99.5	松戸市教育委員会
48	板倉 鼎	籠と果実	1927(昭和2)年頃	油彩・キャンバス	52.9×72.8	松戸市教育委員会
49	板倉 鼎	剣のある静物	1927(昭和2)年	油彩・キャンバス	72.5×91.0	独立行政法人国立病院 機構千葉医療センター
50	板倉 鼎	雲と秋果	1927(昭和2)年	油彩・キャンバス	73.3×92.0	松戸市教育委員会
51	板倉 鼎	金魚と花	1927(昭和2)年頃	油彩・キャンバス	91.5×99.8	松戸市教育委員会
52	板倉 鼎	金魚と鳥貝	1927(昭和2)年頃	油彩・キャンバス	46.0×55.0	松戸市教育委員会
53	板倉 鼎	白いシャツの須美子	1927(昭和2)年頃	油彩・キャンバス	80.5×59.5	松戸市教育委員会
54	板倉 鼎	巴里にて(人物)	1928(昭和3)年2月	油彩・キャンバス	91.5×65.0	松戸市教育委員会
55	板倉 鼎	ヴェネツィア風景	1928(昭和3)年3月頃	油彩・キャンバス	33.3×41.7	松戸市教育委員会
56	板倉 鼎	風景(巴里街頭)	1928(昭和3)年	油彩・キャンバス	59.5×92.0	松戸市教育委員会
57	板倉 鼎	風景(巴里街頭)エスキース	1928(昭和3)年頃	インク、水彩・紙	7.8×14.8	松戸市教育委員会
58	板倉 鼎	風景(巴里街頭)エスキース	1928(昭和3)年頃	水彩・紙	11.0×17.0	松戸市教育委員会
59	板倉 鼎	一坊	1928(昭和3)年頃	油彩・板	27.0×22.0	松戸市教育委員会
60	板倉 鼎	金魚	1928(昭和3)年	油彩・キャンバス	65.0×92.0	千葉県立美術館
61	板倉 鼎	金魚	1928(昭和3)年5月頃	油彩・キャンバス	64.0×91.5	松戸市教育委員会
62	板倉 鼎	金魚と雲	1928(昭和3)年	油彩・キャンバス	79.5×98.0	千葉県立美術館
63	板倉 鼎	裸婦	1928(昭和3)年6-7月頃	油彩・キャンバス	89.2×130.3	松戸市教育委員会
64	板倉 鼎	裸婦 エスキース	1928(昭和3)年6月上旬	インク、水彩・紙	21.0×26.8	松戸市教育委員会
65	板倉 鼎	裸婦 エスキース	1928(昭和3)年6月中旬	水彩・紙	12.3×18.0	松戸市教育委員会
66	板倉 鼎	籠の花、ほか3図 エスキース	1928(昭和3)年6月初旬	インク、水彩・紙	21.0×27.0	松戸市教育委員会
67	板倉 鼎	籠の花	1928(昭和3)年6月頃	油彩・キャンバス	81.0×65.0	松戸市教育委員会
68	板倉 鼎	籠の花 エスキース	1928(昭和3)年頃	インク、水彩・紙	15.5×12.0	松戸市教育委員会
69	板倉 鼎	雲と百合など	1928(昭和3)年	油彩・キャンバス	52.0×51.6	個人
70	板倉 鼎	静物	1928(昭和3)年頃	油彩・キャンバス	72.5×91.0	千葉県立美術館
71	板倉 鼎	葡萄と桃	1929(昭和4)年	油彩・キャンバス	45.0×45.0	松戸市教育委員会
72	板倉 鼎	葡萄と桃 エスキース	1928(昭和3)年11月30日	鉛筆、水彩・紙	9.5×7.5	松戸市教育委員会
73	板倉 鼎	雲と少女	1928(昭和3)年	油彩・キャンバス	91.4×65.0	松戸市教育委員会
74	板倉 鼎	雲と少女 エスキース	1928(昭和3)年頃	インク、水彩・紙	15.6×12.3	松戸市教育委員会
75	板倉 鼎	白椅子による女	1928(昭和3)年	油彩・キャンバス	91.0×65.0	松戸市教育委員会
76	板倉 鼎	白椅子による女 エスキース	1928(昭和3)年頃	インク、水彩・紙	15.0×11.5	松戸市教育委員会
77	板倉 鼎	白椅子による女 エスキース	1928(昭和3)年9月20日	インク、水彩・紙	15.0×11.0	松戸市教育委員会
78	板倉 鼎	白椅子による女 エスキース	1928(昭和3)年頃	鉛筆、水彩・紙	13.5×14.0	松戸市教育委員会
79	板倉 鼎	黒椅子による女	1928(昭和3)年	油彩・キャンバス	91.9×91.8	松戸市教育委員会
80	板倉 鼎	画家の像	1928(昭和3)年12月	油彩・キャンバス	117.0×80.0	松戸市教育委員会
81	板倉 鼎	絵を描く女 エスキース	1928(昭和3)年頃	インク、水彩・紙	13.6×14.2	松戸市教育委員会
82	板倉 鼎	休む赤衣の女	1929(昭和4)年頃	油彩・キャンバス	110.3×142.0	個人
83	板倉 鼎	休む赤衣の女 エスキース	1929(昭和4)年頃	インク、水彩・紙	20.9×27.4	松戸市教育委員会
84	板倉 鼎	須美子	1929(昭和4)年頃	油彩・キャンバス	54.5×45.7	松戸市教育委員会
85	板倉 鼎	赤衣の女(戸外)エスキース	1929(昭和4)年1月16日	インク、水彩・紙	14.3×11.2	松戸市教育委員会
86	板倉 鼎	赤衣の女 エスキース	1929(昭和4)年頃	インク、水彩・紙	15.5×12.5	松戸市教育委員会
87	板倉 鼎	赤衣の女	1929(昭和4)年	油彩・キャンバス	116.7×80.4	松戸市教育委員会
88	板倉 鼎	アルテシヨー	1929(昭和4)年	油彩・キャンバス	22.0×27.2	松戸市教育委員会

出品番号	作者名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ	所蔵者
89	板倉 鼎	巴里風景	1929(昭和4)年	油彩・キャンバス	59.4×89.5	千葉県立美術館
90	板倉 鼎	リラ、アネモネ等	1929(昭和4)年	油彩・キャンバス	79.0×63.5	成田山書道美術館
91	板倉 鼎	花	1929(昭和4)年	油彩・キャンバス	60.4×38.2	松戸市教育委員会
92	板倉 鼎	裸婦	1929(昭和4)年	油彩・キャンバス	79.0×115.0	千葉県立美術館
93	板倉 鼎	ダリアと少女	1929(昭和4)年	油彩・キャンバス	91.7×91.8	松戸市教育委員会
94	板倉 鼎	赤衣	1929(昭和4)年頃	油彩・キャンバス	91.1×91.0	松戸市教育委員会
95	板倉 鼎	赤衣 エスキース	1929(昭和4)年頃	インク、水彩・紙	14.0×13.0	松戸市教育委員会
96	板倉 鼎	黄衣	1929(昭和4)年	油彩・キャンバス	91.1×91.1	松戸市教育委員会
97	板倉 鼎	黄衣 エスキース	1929(昭和4)年頃	鉛筆、インク、水彩・紙	17.0×17.0	松戸市教育委員会
98	板倉 鼎	蝶とダリア	1929(昭和4)年	油彩・キャンバス	27.3×40.8	松戸市教育委員会
99	板倉 鼎	蝸牛と梨	1929(昭和4)年頃	油彩・キャンバス	25.6×39.7	松戸市教育委員会
100	板倉/昇 須美子	午後 ベル・ホノルル 12	1927-28(昭和2-3)年頃	油彩・キャンバス	80.0×115.2	松戸市教育委員会
101	板倉/昇 須美子	ベル・ホノルル 13	1927-28(昭和2-3)年頃	油彩・キャンバス	40.8×27.0	松戸市教育委員会
102	板倉/昇 須美子	ベル・ホノルル 14	1927-28(昭和2-3)年頃	油彩・キャンバス	40.8×27.0	松戸市教育委員会
103	板倉/昇 須美子	夕方 ベル・ホノルル 15	1927-28(昭和2-3)年頃	油彩・キャンバス	60.0×48.5	個人
104	板倉/昇 須美子	黒猫 ベル・ホノルル 20	1928(昭和3)年頃	油彩・キャンバス	40.6×27.0	松戸市教育委員会
105	板倉/昇 須美子	ベル・ホノルル 21	1928(昭和3)年頃	油彩・キャンバス	73.0×60.0	松戸市教育委員会
106	板倉/昇 須美子	ベル・ホノルル 23	1928(昭和3)年頃	油彩・キャンバス	64.8×79.7	個人
107	板倉/昇 須美子	ベル・ホノルル 24	1928(昭和3)年頃	油彩・キャンバス	64.6×80.5	松戸市教育委員会
108	板倉/昇 須美子	ベル・ホノルル 25	1928(昭和3)年頃	油彩・キャンバス	26.5×35.0	松戸市教育委員会
109	板倉/昇 須美子	ベル・ホノルル 26	1928-29(昭和3-4)年頃	油彩・キャンバス	65.3×80.3	松戸市教育委員会
110	板倉/昇 須美子	ハワイの丘	1928(昭和3)年	油彩・キャンバス	33.3×41.5	松戸市教育委員会
111	板倉/昇 須美子	赤ちゃん	1927-29(昭和2-4)年頃	油彩・キャンバス	53.5×64.2	松戸市教育委員会
112	板倉/昇 須美子	ロシヤ人形	1930(昭和5)年頃	油彩・キャンバス	50.0×37.5	個人
113	板倉/昇 須美子	公園	1931(昭和6)年	油彩・キャンバス	60.0×78.8	松戸市教育委員会
114	板倉/昇 須美子	バルコンの少女	1931(昭和6)年頃	油彩・キャンバス	79.1×60.2	松戸市教育委員会
115	板倉/昇 須美子	松の屋敷	制作年不詳	油彩・キャンバス	45.5×59.9	松戸市教育委員会
116	(板倉夫妻関連資料)	板倉鼎ポートレート	1919(大正8)年1月20日	プリント・印画紙	8.7×5.4	松戸市教育委員会
117	(板倉夫妻関連資料)	板倉鼎ポートレート	(東京美術学校時代)	プリント・印画紙	9.8×6.8	松戸市教育委員会
118	(板倉夫妻関連資料)	おとなしい昇須美子さん 『婦人グラフィ』	1924(大正13)年7月	印刷・紙	32.8×24.5	松戸市教育委員会
119	板倉 須美子	手紙(ハワイ・ホノルルより、板倉テ イ太郎・勝子宛て)	1926(大正15)年3月1日	インク・紙	21.5×27.7	松戸市教育委員会
120	石井 柏亭 著	『美術と自然 滞欧手記』中央美術社 (スクラップブックとして使用)	1925(大正14)年	図書	22.7×16.3	松戸市教育委員会
121	(板倉夫妻関連資料)	パレット(鼎遺品)	1926(大正15)年	木	44.0×66.0	松戸市教育委員会
122	(板倉夫妻関連資料)	パレット(須美子遺品)	1927(昭和2)年	木	27.1×41.0	松戸市教育委員会
123	板倉 鼎	手紙(イタリア・フィレンツェより、板 倉弘子宛て)	1928(昭和3)年4月3日	インク・絵はがき	9.3×14.2	松戸市教育委員会
124	(板倉夫妻関連資料)	《Premier Salon des Artistes Japonais》 (第1回仏蘭西日本美術家協会展) GALERIE DE LA RENAISSANCE, Paris	1929(昭和4)年4月8-20日	印刷物	32.2×24.7	松戸市教育委員会
125	板倉 鼎	手紙(フランス・パリより、板倉テイ 太郎宛て)	1929(昭和4)年9月3日	インク・紙	21.5×18.5	松戸市教育委員会
126	(板倉夫妻関連資料)	家計簿	1926-29(大正15-昭和4)年	インク・紙	28.2×14.5	松戸市教育委員会
127	(板倉夫妻関連資料)	板倉鼎遺作滞欧作品展覧会目録 銀座三共ギャラリー	1930(昭和5)年4月23-29日	印刷物	19.0×13.2	松戸市教育委員会
128	千葉県立美術館	板倉鼎展チラシ	1980(昭和55)年	印刷物	18.2×25.7	松戸市教育委員会

出品番号	作者名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ	所蔵者
129	堀江 正章	石膏像脚部		コンテ・紙	57.6×43.7	東京藝術大学
130	岡田 三郎助	ムードンの夕暮	1899(明治32)年	油彩・キャンバス	54.1×65.1	東京藝術大学
131	ロジェ・ビシエール	薔薇をもつ婦人像	1920(大正9)年頃	油彩・キャンバス	86.0×68.0	星野画廊
132	斎藤 豊作	羊飼い	1906-12(明治39-45/大正元)年頃	油彩・キャンバス	45.6×38.0	目黒区美術館
133	伊原 宇三郎	南仏アルルの旧い街	1926(大正15)年	油彩・キャンバス	37.5×46.0	星野画廊
134	岡 鹿之助	信号台	1926(大正15)年	油彩・キャンバス	45.7×53.2	目黒区美術館
135	田邊 喜規	南仏の風景		油彩・キャンバス	73.4×91.7	個人
136	田邊 喜規	幼き徳成	1942(昭和17)年	油彩・板	32.8×24.0	個人
137	昇 曙夢 著	『露西亞縦横記』章華社	1934(昭和9)年11月17日	図書	20.0×14.0	松戸市教育委員会
138	与謝野 寛	板倉夫妻結婚式誓詞	1925(大正14)年	墨・紙	49.4×36.5	松戸市教育委員会
139	与謝野 晶子 著	『瑠璃光』アルス	1925(大正14)年	図書		松戸市教育委員会
140	石原 純 (装幀:紅木蓮; 津田青楓)	歌集『雙日』アルス (アララギ叢書第十四篇)	1922(大正11)年5月10日	図書		松戸市教育委員会
141	石原 純	元名海岸	大正時代	油彩・キャンバス	33.0×45.0	個人
142	原 阿佐緒	花	大正時代	油彩・板	41.0×31.3	菱川師宣記念館
143	原 阿佐緒	短冊	1928(昭和3)年	墨・紙	36.2×7.0	個人
144	原 阿佐緒	色紙	1935(昭和10)年	墨・紙	21.2×18.2	個人
145	原 阿佐緒 著 (装幀:中川一政)	歌集『うす雲』不二書房	1928(昭和3)年10月15日	図書		松戸市教育委員会
146	原 阿佐緒 著 (装幀:中川一政)	『原阿佐緒抒情歌集』平凡社	1929(昭和14)年5月1日	図書		松戸市教育委員会
149	板倉 弘子	チューリップ	制作年不詳	油彩	27.0×21.8	個人
150	板倉 弘子	白睡蓮	制作年不詳	油彩・ボード	26.9×34.7	個人
151	岡 鹿之助	手紙(板倉テイ太郎宛)	1929(昭和14)年11月21日	インク・紙	11.3×14.5	個人
152	板倉弘子 編著・発行	『板倉鼎 その芸術と生涯』	2004(平成16)年9月29日	図書		松戸市教育委員会
153	板倉 鼎・須美子	人形 青年と少女	制作年不詳	布・木ほか(2体)		個人
154	板倉 鼎	手紙(フランス・パリより、板倉弘子宛て)	1928(昭和3)年10月16日	インク・紙		松戸市教育委員会
155	板倉 鼎	静物	1922(大正11)年	油彩・キャンバス	31.9×41.0	松戸市教育委員会
156	板倉 鼎	仮面のある静物	1927(昭和2)年頃	油彩・キャンバス	38.2×46.2	松戸市教育委員会
157	板倉 鼎	梨と葡萄	制作年不詳	油彩・キャンバス	27.1×45.8	松戸市教育委員会
158	板倉/昇 須美子	風景	制作年不詳	油彩・キャンバス	32.0×41.4	松戸市教育委員会
159	伊原 宇三郎	アヴィニオンの廃跡	1925-29(大正14-昭和4)年	油彩・キャンバス	54.2×65.0	目黒区美術館所蔵
160	大久保 作次郎	婦人	1927年	油彩・キャンバス	80.5×64.0	目黒区美術館所蔵
ap.	(記録映像)	パリの板倉鼎・須美子夫妻 (ノベ・ペビー・フィルムより復元)	1928(昭和3)年	映像(約2分)		松戸市教育委員会
ap.	昇 曙夢 訳/ ペ・ロマショーフ 著	『空襲饑饉』改造社	1927(昭和2)年4月28日	図書		島田安彦コレクション
ap.	昇 曙夢 訳	『近代劇全集 第二十九巻 露西亞篇』第一書房	1929(昭和4)年4月10日	図書		島田安彦コレクション
ap.	昇 曙夢 訳/ トルストイ 著	『人は何によつて生きるか』新潮社 (新潮文庫第百十編)	1934(昭和9)年8月11日	図書		島田安彦コレクション
ap.	宮本 百合子 著	『道標』第一部・第二部・第三部	第一部 1948(昭和23)年9月20日、 第二部 1949(昭和24)年6月20日、 第三部 1951(昭和26)年2月10日	図書		個人
ap.	(作品図版掲載資料)	『帝展號(アサヒグラフ臨時増刊号)』 朝日新聞社	1929(昭和4)年11月1日	印刷物		目黒区美術館蔵
ap.	(滯欧作家関連資料)	伊原宇三郎滯欧期資料	1925-29(大正14-昭和4)年	印刷物ほか		目黒区美術館ほか

ヨーロッパの木の玩具 ドイツ・スイス、北欧を中心に

会期：2017年7月8日(土)～9月3日(日) 50日間
 会場：展示室ABC、展示ロビー、エントランスホール、ワークショップ
 主催：(公財)目黒区芸術文化振財団 目黒区美術館
 協力：株式会社アトリエニキティキ
 入場者数：11,741人
 担当学芸員：加藤絵美

同時開催：ワークショップ「木と遊ぶ」



開館以来30年にわたって、スイス・ネフ社製品をはじめ、良質な木でつくられた国内外のトイを収集し、子どもから大人までを対象に教育普及活動を行ってきた当館の活動に基づき、木製玩具の魅力も「みる」「遊ぶ」「知る」の3つの視点から紹介した。

「みる」では、主に戦後、玩具メーカーによって作られた木製玩具を「手で遊び・考えること」をテーマに、積木やパズルなど400点余の作品によって紹介した。併せて、現在のヨーロッパにおいて、伝統的な木製玩具生産が最も盛んなドイツ・エルツ地方で作られたものを中心に、小規模な工房制作によるクラフトの玩具200点余も展示した。エルツ地方の小村ザイフェンに独特の技術であるライフンドレーエン(ろくろに固定した木の輪を削り出し、それを分割して複数の動物などを作り出す木工ろくろ挽きの技術)にも触れた。「遊ぶ」では、会期中、実際に展示したものと同種の、手触りの良い玩具で遊べるプレイコーナーを設置した。「知る」では、「みる」で示したライフンドレーエンの第一人者であるクリスチアン・ヴェルナー氏をザイフェンから招き、公開実演と映像によってその技術を紹介した。

●カタログ

サイズ：28.0×21.0cm、64頁

デザイン：大森裕二[オオモリデザインオフィス]

内容：

ごあいさつ | フレーベルの恩物と日本における受容(またモンテッソーリの教具について) [荘司泰弘] | エルツ山地の八百年と木工玩具 [岡部由紀子] | 図版 1. 手で遊び、考える玩具 | 2. 手仕事を愉しむ、伝統的な玩具/ヨーロッパの木の玩具展関連地図/ヨーロッパの木の玩具展関連メーカー・工房について | ニキティキがヨーロッパで出会った木の玩具 その背景とこれから(玉の塔によせて) [川島冬香] | 手で遊び、考えること+知ること—ヨーロッパの木の玩具展によせて [加藤絵美] | 掲載作品リスト

●広報印刷物

ポスター：B2/チラシ：A4

●関連催事

1. 開館30周年記念ワークショップセミナー「ライフンドレーエンでつくる動物たち」
 講師：クリスチアン・ヴェルナー、アンドレアス・ヴェルナー(クリスチアン・ヴェルナー ライフェンドレーエン工房)
 開催日：7月15日(土)、16日(日)、17日(月・祝)、19日(水) / 参加者：延べ1,475人
2. 大人のための美術カフェ
 ナビゲーター：加藤絵美(当館学芸員) / 開催日：8月26日(土) / 参加者：18人
3. 講演会「フレーベルの恩物(おんぶつ)について」
 講師：荘司泰弘(常磐学園大学教授) / 開催日：8月27日(日) / 参加者：33人

●主要関連記事

1. 「欧州の木製おもちゃ紹介 600点、東京・目黒区美術館で展覧会」2017年8月22日、読売新聞
2. 『PEN』2017年7月15日号
3. 『tocotoco』2017年7月15日号
4. 『月刊美術』2017年8月号
5. 『東京人』2017年8月号
6. 『天然生活』2017年8月号
7. 『ブレン』2017年9月号

出品リスト

凡例

- ・各章ごとにわけて、掲載番号の次に下記のとおりに記載した。 番号／作品名／販売年／メーカー・工房名
- ・2.手仕事を愉しむ、伝統的な玩具のうち、エルツ山地の工房紹介は、工房名を最初にまとめ、続けて作品名／販売年を記載した。
- ・所蔵先の記載がないものはすべて、株式会社 アトリエ ニキティキ蔵。

出品番号	作品名	販売年	メーカー・工房名	所蔵等
展示室A 手で遊び、考える玩具				
■1-1. つむ、ならべる一積木				
1-1-1	フレーベル積木(大)	1952年	デュシマ社	
1-1-1	フレーベル積木(小)	1952年	デュシマ社	
1-1-3	ウールレンガ積木(大)	1952年	デュシマ社	
1-1-3	ウールレンガ積木(小)	1952年	デュシマ社	
1-1-4	カーブ積木	1992年	デュシマ社	
1-1-5	ジグザグ積木	1992年	デュシマ社	
1-1-6	半球積木	1992年	デュシマ社	
1-1-7	ジュエル積木		デュシマ社	
1-1-11	ネフスピール レインボー		ネフ社	
1-1-12	ネフスピール エーデルホルツ	2009年	ネフ社	
1-1-13	リグノ(素木)	1962年	ネフ社	
1-1-14	リグノ	1962年	ネフ社	
1-1-15	アークレインボー(素木)	1996年	ネフ社	
1-1-17	クアロ	1999年	ネフ社	
1-1-18	アンゲーラ(素木)	1970年	ネフ社	
1-1-19	アンゲーラ	1970年	ネフ社	
1-1-20	ダイヤモンド(ニレ)	1981年	ネフ社	
1-1-21	ダイヤモンド(クルミ)	1981年	ネフ社	
1-1-22	ダイヤモンド(チーク)	1981年	ネフ社	
1-1-23	オールド	1973年	ネフ社	
1-1-25	ピノム	1972年頃	ネフ社	
1-1-26	クアドラ	1970年頃	ネフ社	
1-1-27	プリスマ	1970年頃	ネフ社	
1-1-29	キュービクス(青)	1968年	ネフ社	
1-1-30	キュービクス(素木)	1968年	ネフ社	
1-1-31	セラ(赤)	1978年	ネフ社	
1-1-32	セラ(青)	1978年	ネフ社	
1-1-33	セラ(素木)	1978年	ネフ社	
1-1-34	セラ エーデルホルツ		ネフ社	
1-1-38	キュービオ 基本セット		キュービオ社	
1-1-39	キュービオ モビル		キュービオ社	
1-1-40	キュービオ パウマックス		キュービオ社	
1-1-41	デュシマジョイント(素木)		デュシマ社	
1-1-44	パウハウス パウスピール	1977年復刻 (オリジナルは1923年)	ネフ社	
1-1-46	タワー		アルピスブラン社	
1-1-47	ミニ箱積木		ジーナ社	
1-1-48	ミニ箱積木(素木)		ジーナ社	
1-1-52	コヌス	1970年頃	ネフ社	
1-1-53	プリモ	1970年頃	ネフ社	
1-1-54	玉つみき	1970年頃	ネフ社	
1-1-55	積木		アルピスブラン社	
1-1-56	ネフスピール(素木)	1958年(1956年)	ネフ社	
1-1-86	キューボロ	1986年	キューボロ社	
1-1-87	ジーナボン	2001年	ジーナ社	
1-1-57	二十遊嬉之図(複製)			お茶の水女子大学歴史資料館
1-1-58	机	明治期		お茶の水女子大学歴史資料館
1-1-59	第一恩物 六球法	大正～昭和初期		お茶の水女子大学歴史資料館
1-1-60	第二恩物 三体法	大正～昭和初期		お茶の水女子大学歴史資料館
1-1-61	第三恩物 積木	大正～昭和初期		お茶の水女子大学歴史資料館
1-1-62	第四恩物 積木	大正～昭和初期		お茶の水女子大学歴史資料館
1-1-63	第五恩物 積木	大正～昭和初期		お茶の水女子大学歴史資料館
1-1-64	第六恩物 積木	大正～昭和初期		お茶の水女子大学歴史資料館

出品番号	作品名	販売年	メーカー・工房名	所蔵等
1-1-65	第七恩物 色板	大正～昭和初期		お茶の水女子大学歴史資料館
1-1-66	第八恩物 連板	大正～昭和初期		お茶の水女子大学歴史資料館
1-1-67	第九恩物 組板	大正～昭和初期		お茶の水女子大学歴史資料館
1-1-68	第十恩物 箸	大正～昭和初期		お茶の水女子大学歴史資料館
1-1-69	方塔	大正期以降		お茶の水女子大学歴史資料館
1-1-70	錘刺	大正期以降		お茶の水女子大学歴史資料館
1-1-71	粗滑盤	大正期以降		お茶の水女子大学歴史資料館
1-1-76	第一恩物(六球)	1980年代		株式会社フレーベル館
1-1-77	第二恩物(三体)	1980年代		株式会社フレーベル館
1-1-78	第三恩物(積木)	1980年代		株式会社フレーベル館
1-1-79	第四恩物(積木)	1980年代		株式会社フレーベル館
1-1-80	第五恩物(積木)	1980年代		株式会社フレーベル館
1-1-81	第六恩物(積木)	1980年代		株式会社フレーベル館
1-1-82	第七恩物(色板)	1980年代		株式会社フレーベル館
1-1-83	第八恩物(棒)	1980年代		株式会社フレーベル館
1-1-84	第九恩物(環)	1980年代		株式会社フレーベル館
1-1-85	第十恩物(粒)	1980年代		株式会社フレーベル館
1-1-72	バウハウス スティックスピール	1996年復刻 (オリジナルは1926-1930年)	ネフ社	
1-1-73	バウハウス ハンベルマン	1996年復刻 (オリジナルは1926-1931年)	ネフ社	
1-1-74	バウハウス カラーコマ	1977年復刻 (オリジナルは1922-23年)	ネフ社	
1-1-75	バウハウス チェスコマ・チェス盤	1981年復刻 (オリジナルは1923年)	ネフ社	
1-7-16	BIO さかな	1986年頃	ケラー社	
1-7-17	BIO ねこ	1986年頃	ケラー社	
1-7-18	BIO かめ	1986年頃	ケラー社	
1-7-21	BIO はりねずみ	1986年頃	ケラー社	
1-7-23	BIO さかな(さくら・大)	1986年	ケラー社	
1-7-23	BIO さかな(かえで・大)	1986年	ケラー社	
1-7-23	BIO さかな(くるみ・大)	1986年	ケラー社	
■1-2. みる・くりかえすパターン				
1-2-1	ルイス	1976年	ネフ社	
1-2-2	メタモ	1971年	デュシマ社	
1-2-4	フレーベル第七恩物 色板		ジーナ社	
1-2-5	フレーベル第八・九・十恩物 棒・棒・点		ジーナ社	
1-2-6	フレーベル色棒帳		ジーナ社	
1-2-7	二色モザイク		デュシマ社	
1-2-8	ルーレット		デュシマ社	
1-2-10	フェイス		チェローナ社	
1-2-11	ライン		チェローナ社	
1-2-12	ハーフ		チェローナ社	
1-2-14	エレメント-2		チェローナ社	
1-2-15	キーナーモザイク(大)	1987年	ネフ社	
1-2-17	イマーゴ	1999年	ネフ社	
1-2-18	クアルタス	1988年	ネフ社	
1-2-19	オルナボ	1966年	ネフ社	
1-2-20	オルナボ(緑)	2017年	ネフ社	
1-2-21	イコノ	1978年	ネフ社	
1-2-22	ロンダ	1992年	ネフ社	
1-2-23	組み合わせ木枠		マイスターギルデ社	
1-2-24	コンツラ	1972年	ネフ社	
1-2-25	コルドリネア	1984年	ネフ社	
1-2-26	ゴムパターン遊び	1988年	ベック社	
1-2-27	プルーラ	1975年	ネフ社	
1-2-28	パンタオ	1976年	ネフ社	
1-2-29	バック	1981年	ネフ社	
1-2-30	マキシィ ニック	1974年		
1-2-31	ニック	1970年頃	ネフ社	
1-2-34	ペントルビィ	1980年	ネフ社	

出品番号	作品名	販売年	メーカー・工房名	所蔵等
1-2-35	マルチツリー	1974年	ネフ社	目黒区美術館
1-2-36	ロンバス	1982年	ネフ社	目黒区美術館
■1-3. くむ・はずすーパズル				
1-3-1	モッティーボ	1979年	ネフ社	
1-3-2	オルディノ	1970年	ネフ社	
1-3-3	木のジグソーパズル ノアの方舟	1950年代	デコア社	
1-3-4	木のジグソーパズル ヘンゼルとグレーテル	1950年代	デコア社	
1-3-5	木のジグソーパズル 白雪姫	1950年代	デコア社	
1-3-6	木のジグソーパズル 太陽	1950年代	デコア社	
1-3-7	木のジグソーパズル プレーメンの音楽隊	1950年代	デコア社	
1-3-8	木のジグソーパズル 汽車と女の子	1950年代	デコア社	
1-3-9	ワンウェイパズル(黒)	1981年	ネフ社	
1-3-10	ワンウェイパズル(色)	1981年	ネフ社	
1-3-11	タリス	1984年	ネフ社	
1-3-13	コンツォーラ	1979年	ネフ社	
1-3-15	コロリィ	1978年	ネフ社	
1-3-16	ハノイの塔	1970年頃	ネフ社	
1-3-17	ディスクス	1976年	ネフ社	
1-3-18	ディスクン	1976年	ネフ社	
1-3-20	ツリイゴン	1967年頃	ネフ社	
1-3-21	マナゴン	1974年	ネフ社	
1-3-22	クアドロン	1967年	ネフ社	
1-3-23	木のパズル		セレクトタ社	
1-3-25	木のパズル 夜の街		ライスマン社	
1-3-26	木のパズル 昼の街		ライスマン社	
1-3-27	木のパズル ノアの方舟		ライスマン社	
1-3-28	カンパニーレ	1979年	ネフ社	
1-4-32	はめ絵(大)	1950年代	デコア社	
■1-4. まわす・ねじるーいろいろな遊び				
1-4-1	メリーゴーランド(大)旧タイプ	1926年	アルビスブラン社	
1-4-2	ミスターステッパ Mr. Stepper	1975年	ネフ社	
1-4-5	レッキィ		カールステン社	
1-4-6	体操選手		アントニオ・ヴィターリ	
1-4-7	トナーマックス		ヘアビック社	
1-4-8	棒人形 OPA		ヘアビック社	
1-4-9	棒人形 OMA		ヘアビック社	
1-4-12	ギム	1975年	ネフ社	
1-4-13	ボキボキ人形	1972年頃	イルレシオ社	
1-4-15	ボキボキムー	1978年	ネフ社	
1-4-16	ボーラ虫	1986年	ネフ社	
1-4-18	チタ	1985年	ネフ社	
1-4-19	ジュバ	1983年	ネフ社	
1-4-25	ニックリクス		ニック社	
1-4-26	ドラム玉落とし	1999年	ニック社	
1-4-29	ピナリオ		イルレシオ社	
1-4-30	ポストボックス	1926年	アルビスブラン社	
1-4-32	はめ絵(大)	1950年代	デコア社	
1-4-31	筒型ポストボックス		ニック社	
1-4-34	ハンマートーイ		デュシマ社	
1-4-36	ディスクキューブ	1970年代	ユシラ社	
1-4-37	ペディ	1982年	ネフ社	
1-4-38	ドラゴン	1984年	ネフ社	
1-4-39	シグナ	1983年	ネフ社	
1-4-41	ひもとおし ライオン	1970年頃	ネフ社	
1-4-42	ひもとおし ボニー	1970年頃	ネフ社	
1-4-42	ひもとおし ボニー(素木)	1970年頃	ネフ社	
1-4-43	ひもとおし らくだ	1970年頃	ネフ社	
1-4-45	ひも通しハウス		ジーナ社	

出品番号	作品名	販売年	メーカー・工房名	所蔵等
1-4-46	木のコマ 5個セット	1994年	ネフ社	
1-4-47	ネフコマ(大)	1967年頃	ネフ社	
1-4-48	ネフコマ(小)	1970年頃	ネフ社	
1-4-49	シマゴマ		ベック社	
1-4-50	カラーコマ		ベック社	
1-4-51	ターンシマゴマ		ベック社	
1-4-55	素木コマ		ベック社	
1-4-58	サターン			
1-4-59	シン	1987年	ネフ社	
1-4-63	リズモ	1979年	ネフ社	
1-4-64	リラ	1977年	ネフ社	
1-4-65	クロップホルツ	1979年頃	ネフ社	
1-4-66	キャンボ	1981年	ネフ社	
1-4-67	シネラ	1979年頃	ネフ社	
1-4-68	ウォッシュボード	1979年	ネフ社	
1-4-69	サルミ	1989年頃	ネフ社	
1-4-70	ミシン	1979年	ネフ社	
1-4-71	ネフ時計	1978年	ネフ社	
1-4-72	ネフ電話(ダイヤル)	1980年	ネフ社	
■1-5. ひっぱりーブルトーイ				
1-5-2	トローリーロール	1970年頃	ネフ社	
1-5-4	カラームカデ		ユシラ社	
1-5-6	ローラー		シャーフ社	
1-5-9	ローラーA		ディヴェルクシュタット社	
1-5-19	ハンベルマン ピエロ		キーナー社	
1-5-20	ハンベルマン ピエロ(特大)		ヘラー社	
1-5-21	とびだし人形		プロフオンド社	
1-5-22	とび出し人形		マリオ・ブローニ社	
■1-6. ころがす、おちる一道をたどる				
1-6-1	玉の塔	1971年	プロフオンド社	
1-6-3	トレインカースロープ	1979年	ベック社	
1-6-4	スロープ人形	1973年(2006年復刻)	ベック社	
1-6-6	ジャンピングカートレイン	1982年	ベック社	
1-6-8	はしご人形	1982年	ベック社	
1-6-10	はしご人形	1960年代	アルビスブラン社	
1-6-12	玉の塔 円盤	1973年	ケラー社	
1-6-13	玉の塔 皿12枚(素木)		ケラー社	
1-6-14	モータス	1982年	ネフ社	
1-6-15	ネフ玉の塔(素木)	1976年	ネフ社	
1-6-16	モータス	1998年	ネフ社	
1-6-17	玉の塔 ロロ ロロ(アホルン)			
1-6-23	スカリーノ		スカリーノ社	
1-6-28	ジャンボ玉の塔		デュシマ社	
1-6-29	玉の塔 レインドロップ	1970年代	アルビスブラン社	
1-6-30	ネフシュート	1975年	ネフ社	
1-6-31	シーソー6		プロフオンド社	
1-6-32	やじろべえ	1960年代	マイスターギルデ社	
1-6-33	ジグザグ	1981年	ネフ社	
1-6-35	バランセル	1984年	ネフ社	
1-6-36	スター	1991年	ネフ社	
1-6-37	ヌルス	1985年頃	ネフ社	
1-4-22	サイクロン	1988年頃	ネフ社	
1-4-24	ドーモ	1989年		
■1-7. はじめて出会うーがらがら、おしゃぶり				
1-7-1	乳児玩具 M22	1936年考案	マイスターギルデ社	
1-7-5	ブギ	1992年	ネフ社	
1-7-6	乳児玩具 M1	1936年考案	マイスターギルデ社	

出品番号	作品名	販売年	メーカー・工房名	所蔵等
1-7-7	乳児玩具 たま M15	1936年考案	マイスターギルデ社	
1-7-8	三つ輪遊び	1970年頃	ネフ社	
1-7-9	カウミ	1999年	ネフ社	
1-7-10	リンゴ(青)	1978年	ネフ社	
1-7-10	リンゴ(赤)	1978年	ネフ社	
1-7-12	乳児玩具 三つ輪	1936年考案	マイスターギルデ社	
1-7-13	乳児玩具 わ-C	1936年考案	マイスターギルデ社	
1-7-14	乳児玩具 わ-B	1936年考案	マイスターギルデ社	
1-7-15	乳児玩具 わ-A	1936年考案	マイスターギルデ社	
1-7-25	リンゴ	1978年	ネフ社	
1-7-26	リングリイリング	1975年	ネフ社	
1-7-27	テトラ	1981年	ネフ社	
1-7-28	キイマ	1982年	ネフ社	
1-7-30	乳児玩具 M18	1936年考案	マイスターギルデ社	
1-7-31	乳児玩具 M25	1936年考案	マイスターギルデ社	
1-7-32	乳児玩具 M12	1936年考案	マイスターギルデ社	
1-7-33	乳児玩具 たま棒	1936年考案	マイスターギルデ社	
1-7-34	乳児玩具 さかな	1936年考案	マイスターギルデ社	
1-7-35	乳児玩具 かお-A	1936年考案	マイスターギルデ社	
1-7-36	乳児玩具 M11	1936年考案	マイスターギルデ社	
1-7-37	乳児玩具 M8	1936年考案	マイスターギルデ社	
1-7-38	乳児玩具 M3	1936年考案	マイスターギルデ社	
1-7-39	乳児玩具 M26	1936年考案	マイスターギルデ社	
1-7-40	乳児玩具 M2	1936年考案	マイスターギルデ社	
1-7-41	乳児玩具 M14	1936年考案	マイスターギルデ社	
1-7-42	クリック	1974年頃	アーリッカ社	
1-7-43	キッツキ	1974年頃	アーリッカ社	
1-7-45	Figure	1961-1967年	アントニオ・ヴィターリ	
1-7-46	ひと Pärchen	1969年復刻	アントニオ・ヴィターリ	
1-7-47	ティキ	1992年	ネフ社	
1-7-48	ニキ(旧2タイプ)	1988年	ネフ社	
1-7-55	ドリオ(旧1タイプ)	1972年	ネフ社	
1-7-57	ピサ	1978年	ネフ社	
1-7-58	デュオ		ネフ社	
1-7-59	オロ	1982年	ネフ社	
1-7-60	柳のガラガラ	ヴァヌリ	アルドネーズ	
1-7-63	角スズ	1955年	ユシラ社	
1-7-64	丸スズ	1964年	ユシラ社	
1-7-65	ファーストギフト		ジーナ社	
1-7-66	ベビーキューブ		ジーナ社	
1-7-67	ベビーボール	1968年	ネフ社	
1-7-73	ベルロール		ニック社	

■1-8. ひろがる一のりもの、街

1-8-1	ヘリコプター	1976年	ケラー社	
1-8-2	1人乗りヘリ		ケラー社	
1-8-3	Stops 3人のりヒコウキ		ケラー社	
1-8-4	3人のりヒコウキ		ケラー社	
1-8-5	ヘリコプター		ユシラ社	
1-8-6	飛行機		ネフ社	
1-8-7	ジェット機		ユシラ社	
1-8-8	2人のり飛行機		ユシラ社	
1-8-9	ひこうき		アントニオ・ヴィターリ	
1-8-10	ジェット機		メーカー不詳	
1-8-11	ボートと人		アントニオ・ヴィターリ	
1-8-12	さかなと人		アントニオ・ヴィターリ	
1-8-13	船		ネフ社	
1-8-14	モーターボート(素木)		ケラー社	
1-8-15	1人のりヨット	1988年	ケラー社	
1-8-16	伝馬船	1970年	ケラー社	
1-8-17	船		デコア社	

出品番号	作品名	販売年	メーカー・工房名	所蔵等
1-8-18	ヨット	1975年	ユシラ社	
1-8-20	コンビナートセット		ミッキィ社	
1-8-21	ハーバーセット		ミッキィ社	
1-8-22	船		プーベリ社	
1-8-23	PKW制作工程		ケラー社	
1-8-24	PKW	1981年	ケラー社	
1-8-26	1人のリPKW(赤)	1981年	ケラー社	
1-8-27	2人乗り消防車		ケラー社	
1-8-28	消防車(中)		ケラー社	
1-8-29	消防車	1977年	ケラー社	
1-8-30	オートバイ	1984年	ケラー社	
1-8-33	シャベルローダー(小)	1970年代	ケラー社	
1-8-36	4人のリバス(赤)	1984年	ケラー社	
1-8-38	Stops POSTカー		ケラー社	
1-8-39	Stops ポリスカー		ケラー社	
1-8-40	Stops 救急車		ケラー社	
1-8-44	LENK-LKW		ケラー社	
1-8-48	シュレツパー		ネフ社	
1-8-49	4人乗りカー(車のみ)		ネフ社	
1-8-50	キャラバン(荷台のみ)		ネフ社	
1-8-51	4人乗りカー		アントニオ・ヴィターリ	
1-8-55	電気機関車	1966年	ケラー社	
1-8-56	汽車		ケラー社	
1-8-59	トンネルと汽車		アントニオ・ヴィターリ	
1-8-60	トンネルと汽車 工程見本		アントニオ・ヴィターリ	
1-1-19	アングーラ(緑)	2017年	ネフ社	
1-4-78	ハンドローラー	1981年	ケラー社	

展示室B 手仕事を愉しむ、伝統的な玩具

■2-1. シュヴィップボーゲン

2-1-1	シュヴィップボーゲン 青い屋根の教会			
2-1-2	シュヴィップボーゲン ザイフェンのおもちゃ (天使と鋳夫・木馬)			
2-1-3	シュヴィップボーゲン ガラス職人・玩具職人		ロルフ・ツェンカー工房	
2-1-4	シュヴィップボーゲン ザイフェンの教会(素木)			
2-1-5	シュヴィップボーゲン 特大 ザイフェンのおもちゃ			
2-1-7	シュヴィップボーゲン ミニ 切り抜き鋳夫とレースとおもちゃ作り			

■2-2. クリスマス・ピラミッド

2-2-1	クリスマス・ピラミッド 家(大)			
2-2-2	クリスマス・ピラミッド:馬を動力源とした巻き上げ 式リフト、鋳夫たちのパレード、切羽の鋳夫たちの 情景を三段に配する		ヴァルター・ヴェルナー工房	
2-2-3	クリスマス・ピラミッド クラウス・ヒューブシュ			
2-2-4	クリスマス・ピラミッド(聖誕・白)			
2-2-5	クリスマス・ピラミッド(3人の鋳夫と3人の天使)		ヴェルナー玩具工房	
2-2-6	クリスマス・ピラミッド 天使の楽団			
2-2-7	クリスマス・ピラミッド 狩人			

■2-3. くるみ割り人形

2-3-1	くるみ割り人形 軽騎兵	1930-50年頃	リヒャルト・ランガー	ムーゼの森エルツおもちゃ博物館・軽井沢
2-3-2	くるみ割り人形 王様	1967年頃		ムーゼの森エルツおもちゃ博物館・軽井沢
2-3-3	くるみ割り人形 軽騎兵	1930年代	ルイス・グレーサー	ムーゼの森エルツおもちゃ博物館・軽井沢
2-3-4	くるみ割り人形 軽騎兵	1960年代	フェロ	ムーゼの森エルツおもちゃ博物館・軽井沢
2-3-5	くるみ割り人形 軽騎兵	1870年代	フヒトナー工房	個人

■2-4. 煙出し人形

2-4-1	煙出し人形		フヒトナー工房	
2-4-2	煙出し人形	1930年代	ルイス・グレーサー	

出品番号	作品名	販売年	メーカー・工房名	所蔵等
2-4-3	煙出し人形 玩具売り(大)		カーベーパー	
2-4-4	煙出し人形 雑貨屋(大)		カーベーパー	
2-4-5	煙出し人形 玩具売り		カーベーパー	
2-4-6	煙出し人形 雑貨屋		カーベーパー	
2-4-7	煙出し人形 漁師		カーベーパー	
2-4-8	煙出し人形 辻音楽師		カーベーパー	
2-4-10	煙出し人形 野菜作り		カーベーパー	
2-4-18	煙出し人形 きこり		クリスチアン・ウルブリヒト	
2-4-27	煙出し人形 狩人(大)		オッター・ウルブリヒト	
2-4-28	煙出し人形 農夫と野菜		オッター・ウルブリヒト	
2-4-34	煙出し人形 きのこと小人		オッター・ウルブリヒト	
2-4-35	煙出し人形 おもちゃ売り		オッター・ウルブリヒト	
2-4-36	煙出し人形 えんとつそうじ		オッター・ウルブリヒト	
2-4-37	煙出し人形 ことりと小人		オッター・ウルブリヒト	

■2-5. 天使と鋳夫の燭台

2-5-1	天使の燭台	1950年頃	エミール・ベルンハルト	ムーゼの森エルツおもちゃ博物館・軽井沢
2-5-2	鋳夫の燭台	1950年頃	エミール・ベルンハルト	ムーゼの森エルツおもちゃ博物館・軽井沢
2-5-3	天使の燭台	1920年代	アルベルト・フュヒトナー	ムーゼの森エルツおもちゃ博物館・軽井沢
2-5-4	天使と鋳夫の燭台	1955年頃	エミール・ベルンハルト	ムーゼの森エルツおもちゃ博物館・軽井沢
2-7-5	天使の燭台(青)		マティアス・ヒリック	
2-5-8	鋳夫の燭台			
2-5-9	天使の燭台			
2-5-11	天使の燭台			

■2-6. ノアの方舟

2-6-1	ノアの方舟		デュシマ社	
2-6-2	ノアの方舟		デコア社	
2-6-6	開閉式ノアの方舟	1997年	クリスチアン・ヴェルナー ライフエンドレーエン工房	
2-6-7	ノアの方舟		スピールフォーム社	
2-6-8	飾り棚の方舟・ライフェン動物		クリスチアン・ヴェルナー ライフエンドレーエン工房	

■2-7. 聖誕

2-7-1	聖誕セット		スピールフォーム社	
2-7-2	ザイフェンの聖誕セット	1985年	ヴァルター・ヴェルナー工房	
2-7-4	聖誕セット		ロッテ・ジーバース・ハーン	
2-7-5	聖誕セット		コーラー美術工芸	
2-7-6	聖誕セット		エミール・ヘルヴィッヒ美術 工芸	

■彫刻工房 ライフェンドレーエン技法について

2-8-2	制作工程見本		クリスチアン・ヴェルナー ライフエンドレーエン工房	
-------	--------	--	------------------------------	--

エルツ山地の工房紹介

■クリスチアン・ヴェルナー ライフェンドレーエン工房

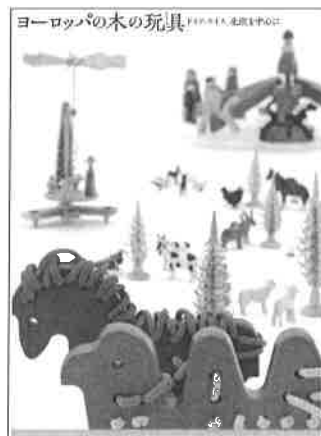
2-RCW-1	キャンドル立て 動物たち	1992年		
2-RCW-2	ライフエンドレーエンによる動物			

■ヴァルター・ヴェルナー工房

2-WWK-1	薬草おばさん			
2-WWK-2	薬売り			
2-WWK-7	薪売り			
2-WWK-8	鑄かけ屋			
2-WWK-9	森番			
2-WWK-10	ことり売り			
2-WWK-11	天使			

出品番号	作品名	販売年	メーカー・工房名	所蔵等
2-WWK-12	村人 女			
2-WWK-13	村人 男			
2-WWK-14	おもちゃ売り			
2-WWK-6	綱で坑内に降りる鉱夫たち			個人
■ヴェルナー玩具工房				
2-WS-1	でんぐりがえし人形			
2-WS-2	乗馬(8人)	1989年		
2-WS-6	ハンペルマン 道化師マティス			個人
■クラウス・メルテン 煙出し人形工房				
2-RMKM-1	煙出し人形 玩具売り	1990年		
2-RMKM-3	煙出し人形 アントン・ギンター(民俗音楽家)	2001年		
2-RMKM-4	煙出し人形 ライフェンドレーエン職人	1988年		個人
2-RMKM-5	煙出し人形 消防士	1986年		
2-RMKM-6	煙出し人形 晴れ着姿の鉱区長	1991年		
■フラーデ工房				
2-WFO-1--15	天使シリーズ	1990年代		
2-WFO-1	天使とベル			
2-WFO-2	天使と楽譜			
2-WFO-3	天使とリース			
2-WFO-4	天使とシャンデリア			
2-WFO-5	天使とくるみわり人形			
2-WFO-6	天使とハートの帽子箱			
2-WFO-7	天使と小包			
2-WFO-8	ミニ汽車セット			
2-WFO-9	テディベア			
2-WFO-10	ピノキオ			
2-WFO-11	もみの木(小)			
2-WFO-12	もみの木(大)			
2-WFO-13	雪のもみの木(小)			
2-WFO-14	雪のもみの木(大)			
2-WFO-15	玉飾りのもみの木			
2-WFO-16	ウィルヘルムシリーズ		(カーペーオー)	
■エミール・ヘルヴィツヒ美術工芸彫刻工房				
2-KSEH-1	りす	1940-50年代		
2-KSEH-2	さる	1960年代半ば		
2-KSEH-3	ねこ	1960年代初頭		
2-KSEH-4	白雪姫	1948年		
2-KSEH-5	ハーメルンの笛吹き	1948年		
2-KSEH-6	煙突掃除とぶた			
2-KSEH-7	神父と天使			
2-KSEH-8	てんとう虫と女の子と小人			
2-KSEH-9	小人とリス			
2-KSEH-10	小人とうさぎ			
2-KSEH-11	鹿に乗るニコラウス			個人
2-KSEH-12	制作工程見本			個人
2-7-8	聖誕セット			
■ライクセンリンク工房				
2-WL-2	市場の花売り	1965年		個人
2-WL-3	ポピンレース作り	1972年		個人
2-WL-4	クーレンデ(門付けをする聖歌隊の子ども)	1997年		個人
2-WL-5	騎馬人形	1960年代		個人
1-5-13	ナタのハンペルマン 天使			
1-5-14	ナタのハンペルマン 女の人			
1-5-15	ナタのハンペルマン 潜水夫			

出品番号	作品名	販売年	メーカー・工房名	所蔵等
展示室C 動物パレード アトリエ ニキティキ+目黒区美術館				
3-1-1	ZOO(大)		ケラー社	
3-3	あひるの車(小)		シャーフ社 (アントニオ・ヴィターリ)	
3-4	いぬの車		シャーフ社 アントニオ・ヴィターリ	
3-6	あひるの子		ワルター社	
3-8	にわとり(大)		ユシラ社	
3-9	にわとり(小)		ユシラ社	
3-11	あひる		デコア社	
3-13	にわとり		ブライトシュベルツ社	
3-15	犬小屋		デコア社	
3-16	あひるの家族		デコア社	
3-17	わに		ディヴェルクシュタット社	
3-18	あひる		マイスターギルデ社	
3-20	とりのモビール		ブライトシュベルツ社	
3-22	かもめ(小)		ヘルガクレフト社	
3-23	かもめ(大)		ヘルガクレフト社	
3-24	かもめ 素木(小)		ヘルガクレフト社	
3-25	パパバイ(大)		ヘルガクレフト社	
3-26	パパバイ(小)		ヘルガクレフト社	
3-27	鉄棒おじさん(赤)		ヘルガクレフト社	
3-28	鉄棒おじさん(青)			
3-29	鉄棒ピエロ			
3-30	アニマルパズル(旧)	1963年	ネフ社	
3-33	リングパズル		アントニオ・ヴィターリ	
3-37	動物パズル うま	2009年復刻 (オリジナルは1971年)	オットー・マイヤー社	
3-38	動物パズル ねこ	2009年復刻 (オリジナルは1972年)	オットー・マイヤー社	
3-41	スイスの赤い牛(大)	1974年	ネフ社	
3-47	ケルナースティック		ケルナー社	
3-52	時計 hopps		ケルナー社	
3-58	あやつり人形 いぬ(小)	1975年	ネフ社	
3-59	あやつり人形 いぬ(大)		ネフ社	
3-60	あやつり人形 男の人		ネフ社	
3-61	あやつり人形 馬		ネフ社	
3-63	動物ファーム		スピールフォーム社	
3-64	動物ZOO		スピールフォーム社	
3-65	家(大)		スピールフォーム社	
3-66	街の小さな建築家		デュンマ社	目黒区美術館
3-67	ひなとたまご		中川久嗣	目黒区美術館
3-68	かめ	1965年	柳工業デザイン研究会	目黒区美術館
3-69	鳩笛	1965年	柳工業デザイン研究会	目黒区美術館



カタログ



A4チラシ

目黒区美術館30周年記念 日本パステル畫事始め展 武内鶴之助と矢崎千代二、二人の先駆者を中心に

会期:2017年10月14日(土)~11月26日(日) 38日間
 会場:展示室ABC、展示ロビー、エントランスホール、ワークショップ
 主催:(公財)目黒区芸術文化振財団 目黒区美術館、読売新聞社、
 美術館連絡協議会
 協賛:ライオン、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜、日本テレビ放送網、
 サッポロホールディングス株式会社
 入場者数:8,213人
 担当学芸員:山田敦雄、降旗千賀子



武内鶴之助(1881-1948)と矢崎千代二(1872-1947)という二人の優れた画家、そしてパステルの国産化を中心に、日本人にも馴染み深いドガやルドンの作品などをあわせ、日本人が見出したパステルの魅力と可能性を紹介した。

日本人とパステルの出会いは、「洋画」が広く知られるようになった明治期に遡る。「顔料」を主体に練り、チョークのような棒状に固めたパステルは、直接的で鮮やかな発色と、乾燥時間を必要としない「速写性」が魅力である。そのパステルをとことん追求して使いこなしたのが武内鶴之助と矢崎千代二である。留学先のイギリスでパステルと出会った武内は、やがて微妙な色彩や陰影の美しさ、多彩な表現の可能性に魅せられ、帰国後は生涯を通じて探求を続けた。東京美術学校卒業後に渡ったアメリカでパステルを知った矢崎はパステルを専門とし、速写性を生かして中国やインド、ヨーロッパ、南米など世界各地の情景を活写した。彼らは、昭和期にはともにパステルの普及のために尽力した。また大正期の終わりには、京都でパステルの国産化の試みが進められた。矢崎も深く関わったこの試みは、今日まで続く「 Gondra・パステル」として結実した。

●カタログ

サイズ:25.6×18.7cm、196頁

デザイン:株式会社中野デザイン事務所

内容:

ごあいざつ | パステルとパステル画の小史―[森田恒之] | 図版 I 矢崎千代二 | II 国産パステルの誕生 | III 武内鶴之助 | IV パステルをめぐる物語―海外と日本 | 矢崎千代二のパステル画―「色の速写」を極める[横田香世] | 量子化された風景―武内鶴之助[山田敦雄] | エドガー・ドガとパステル画―その芸術におけるパステルの役割と意義を探る[岩崎余帆子] | 略年譜・参考文献 | 文献採録 武内鶴之助「パステル畫法」『水彩新技法講座』1934年 | 出品リスト | Beginnings of Japanese Pastel Drawings: featuring TAKEUCHI Tsurunosuke & YAZAKI Chiyoji as forerunners

●広報印刷物

ポスター:B2/チラシ:A4

●関連催事

- 講演会「矢崎千代二、旅とパステル」
講師:横田香世(京都府文化芸術振興課 専門幹) / 開催日:11月4日(土) / 参加者:37人
- 講演会「画材の博物誌―パステルとパステル画」
講師:森田恒之(国立民族学博物館 名誉教授) / 開催日:11月5日(日) / 参加者:40人
- 対談&ギャラリートーク&パステル体験 セミナー「 Gondraパステル製造100年―画材としてのパステル事始め」
講師:山登大輔(王冠化学工業所) 聞き手:山田敦雄(当館学芸員) / 開催日:10月29日(日) / 参加者:14人
- 対談&ギャラリートーク&パステル体験 ワークショップ「パステルで描いてみよう―入門編」
講師:常世隆(画家・国画会会員) / 開催日:11月22日(水)[ア][イ]・25日(土)[ウ] / 参加者:[ア]18人[イ]20人[ウ]18人
- 体験コーナー「パステルってどんな画材?」
講師:清瀬ゆり亜(ミュージアムエドゥケーター)
開催日:10月31日(火)、11月11日(土)、14日(火)、19日(日)、23日(木・祝)、26日(日) / 参加者:延べ284人
- 学芸員によるギャラリートーク
講師:山田敦雄(当館学芸員) / 開催日:[ア] 10月28日(土)[イ] 11月11日(土) / 参加者:[ア]15人[イ]65人
- 大人のための美術カフェ
講師:山田敦雄(当館学芸員) / 開催日:11月 18 日(土) / 参加者:25人
- 目黒区美術館ミュージアムコンサート
出演:上野由恵、片爪大輔、梶原一紘(フルート) / 開催日:11月 10日(金) / 参加者:51人

●主要関連記事

1. 山田敦雄「日本パステル畫事始め展㊤㊦」2017年11月10、11、12日、読売新聞
2. 小川雪「西洋画材に挑んだ日本の先駆者二人展 目黒区美術館」2017年11月14日、朝日新聞
3. 「静かな絵画の実験」2017年11月3日、日本海新聞、4日、山形新聞、6日、東奥日報ほか
4. 「よみがえる!近現代の異才たち」『月刊美術』2017年9月号
5. 「日曜美術館アートシーン」2017年11月5日放映(NHK Eテレ)

●その他

一般社団法人日本アート評価保存協会 第5回秀逸企画賞を受賞(2018年2月20日表彰式)

出品リスト

出品番号	作品名	制作年	技法・材質	サイズ(cm)	所蔵者ほか
第1章 矢崎千代二					
I-1	残照インドダージリン	1920頃	パステル・紙	61.2×46.2	星野画廊
I-2	ヒマラヤの朝	1920頃	パステル・紙	65.0×80.5	星野画廊
I-3	ヒマラヤ	制作年不詳	パステル・紙	24.2×32.8	横須賀美術館
I-4	ヒマラヤ	制作年不詳	パステル・紙	33.3×45.6	横須賀美術館
I-5	ヒマラヤの朝焼け	1920頃	パステル・紙	57.5×78.5	星野画廊
I-6	印度	1920	パステル・紙	24.1×32.8	横須賀美術館
I-7	ガンダス河の夏祭り	制作年不詳	油彩・キャンバス	31.8×41.0	横須賀美術館
I-8	カルカッタ、マイダン	1921	パステル・紙	24.0×32.5	星野画廊
I-9	回教寺院	1921	パステル・紙	24.2×33.3	星野画廊
I-10	シタールを弾く少女	1921	パステル・紙	45.3×33.0	星野画廊
I-11	カピラ	1921	パステル・紙	42.8×54.	横須賀美術館
I-12	風景(木のある)	1920	パステル・紙	24.0×32.8	横須賀美術館
I-13	タジマハール	1920	パステル・紙	33.5×44.5	横須賀美術館
I-14	漁舟(インド)	1928	パステル・紙	24.2×33.0	星野画廊
I-15	香港 2	1922	パステル・紙	23.5×33.0	横須賀美術館
I-16	香港 1	1920	パステル・紙	24.3×32.9	横須賀美術館
I-17	英国ハムプトンコート	1909	油彩・キャンバス	45.0×29.0	東京藝術大学
I-18	マイソンの小河	1908	油彩・キャンバス	65.2×47.6	星野画廊
I-19	エルベ河の雨	1908	油彩・キャンバス	47.0×65.2	東京藝術大学
I-20	ノートルダム	1922	パステル・紙	33.3×24.2	個人
I-21	ヴェルサイユ	1922	パステル・紙	24.1×33.4	個人
I-22	ボン・ヌフ	1923	パステル・紙	32.2×22.5	個人
I-23	セーヌ河畔	制作年不詳	パステル・紙	24.1×33.3	横須賀美術館
I-24	セーヌ河畔	制作年不詳	パステル・紙	57.5×77.0	星野画廊
I-25	モンマルトル	1921-26	パステル・紙	32.8×23.4	郡山市立美術館
I-26	パリ風景	制作年不詳	パステル・紙	33.0×23.0	個人
I-27	ロアン河の朝	1926	パステル・紙	75.0×55.8	星野画廊
I-28	マルセーユ	1925	パステル・紙	72.8×53.2	目黒区美術館
I-29	オルナン	制作年不詳	パステル・紙	34.5×24.7	個人
I-30	裸婦	1925頃	パステル・紙	33.0×24.0	広島県立美術館
I-31	パリ郊外	1925頃	パステル・紙	33.0×24.0	広島県立美術館
I-32	ヴェニス	1922	パステル・紙	33.5×45.3	星野画廊
I-33	ゴンドラ	制作年不詳	パステル・紙	60.4×45.2	王冠化学工業所
I-34	フロレンス	1923	パステル・紙	23.0×31.5	横須賀美術館
I-35	カムパニアの野	1923	パステル・紙	23.1×31.5	横須賀美術館

出品番号	作品名	制作年	技法・材質	サイズ(cm)	所蔵者ほか
I-36	ローマカムパニアの野	1923	パステル・紙	24.3×33.3	横須賀美術館
I-37	夜のコロセオ	1923頃	パステル・紙	32.8×24.3	横須賀美術館
I-38	紅海の夕雲	1922	パステル・紙	24.4×33.1	星野画廊
I-39	南洋の夕雲	1922	パステル・紙	23.5×32.5	横須賀美術館
I-40	月光	1920	パステル・紙	33.5×44.5	横須賀美術館
I-41	ロンドンブリッジ	1924	パステル・紙	56.0×76.0	横須賀美術館
I-42	ロンドン橋	1924	パステル・紙	60.3×45.3	目黒区美術館
I-43	リオデジャネイロ風景	制作年不詳	パステル・紙	45.5×33.6	郡山市立美術館
I-44	プエノスアイレス議事堂前	1931	パステル・紙	33.5×45.0	横須賀美術館
I-45	サンパウロ郊外	1930	パステル・紙	24.0×33.0	星野画廊
I-46	夜九時の虹	1931	パステル・紙	24.1×33.3	星野画廊
I-47	南米の港	制作年不詳	パステル・紙	24.3×32.7	星野画廊
I-48	アラビア丸にて	1932	パステル・紙	60.6×45.5	個人
I-49	ケープタウン	1932	パステル・紙	33.0×23.0	個人
I-50	印度洋	1932	パステル・紙	23.0×32.5	横須賀美術館
I-51	樹陰(パタヴィア)	1934	パステル・紙	24.2×32.8	星野画廊
I-52	水辺(パタヴィア)	1934	パステル・紙	33.3×24.1	星野画廊
I-53	パタヴィア	1934	パステル・紙	33.2×24.1	横須賀美術館
I-54	パタヴィア風景	1934	パステル・紙	23.9×33.2	星野画廊
I-55	ジャワ風景	1934	パステル・紙	33.0×44.9	星野画廊
I-56	ジャワの踊り	1934	パステル・紙	32.8×24.2	星野画廊
I-57	柳川の夕景	制作年不詳	パステル・紙	23.7×31.7	横須賀美術館
I-58	瀬戸内海 夕映	1935	パステル・紙	23.7×31.7	横須賀美術館
I-59	黄昏の清水	1937頃	パステル・紙	23.5×33.1	星野画廊
I-60	天城山麓	1919	パステル・紙	23.5×31.3	星野画廊
I-61	嵯峨野の春	制作年不詳	パステル・紙	23.2×30.0	星野画廊
I-62	吉野山の春	1940	パステル・紙	45.3×32.4	星野画廊
I-63	石山	制作年不詳	パステル・紙	24.0×32.8	星野画廊
I-64	杭州西湖	1918	油彩・キャンバス	35.3×45.2	星野画廊
I-65	風景(西湖)	1918	パステル・紙	22.5×29.0	星野画廊
I-66	燕湖孔廟 北京風景	1918	パステル・紙	33.1×45.0	星野画廊
I-67	ハルビン中央寺院	1938	パステル・紙	73.0×53.0	横須賀美術館
I-68	ハルビン郊外志士の碑	1938	パステル・紙	51.5×66.0	横須賀美術館
I-69	北京北海公園	1943-44	パステル・紙	23.6×32.8	横須賀美術館
I-70	海岸(金州龍王廟)	1938	パステル・紙	32.8×45.2	横須賀美術館
I-71	京城	1940	パステル・紙	60.2×45.5	星野画廊

出品番号	品名	製造	サイズ(cm)	所蔵者ほか
II-1	ゴンドラパステル 240色セット(短)	王冠化学工業所製	25.2×34.7×2.8	王冠化学工業所
II-2	ゴンドラパステル 210色セット(試作)(短)	王冠化学工業所製	20.8×33.8×2.0	王冠化学工業所
II-3	ゴンドラパステル 156色セット(長)	王冠化学工業所製	28.7×47.7×3.0	王冠化学工業所
II-4	パステル 156色セット 2段(長)	ルフラン社製/フランス	18.0×38.8×5.2	王冠化学工業所
II-5	ゴンドラパステルセット(長)	王冠化学工業所製	31.5×42.3×5.8	王冠化学工業所

第II章 国産パステルの誕生

出品番号	品名	製造	サイズ(cm)	所蔵者ほか
II-6	ソフトパステル(短)	ホルベイン社製	12.8×26.5×2.7	王冠化学工業所
II-7	ゴンドラ パステル 180色セット	王冠化学工業所製	13.2×26.8×2.5	王冠化学工業所
II-8	ブラッドリー チョーク 12色セット	ミルトンブラッドリー製/アメリカ	8.5×12.8×1.8	王冠化学工業所
II-9	パステル色見本 25シート	ルフラン社製/フランス	21.0×21.0×2.1	王冠化学工業所
II-10	パステル色見本 27シート	ルフラン社製/フランス	16.0×14.0×1.6	王冠化学工業所
II-11	パステル色見本 12シート	ブルジョア社製/フランス	21.3×25.0×1.3	王冠化学工業所
II-12	ゴンドラ パステル色見本 154色	王冠化学工業所製 1927年	18.2×22.9	王冠化学工業所
II-13	エメラルド パステル色見本 126色	文房堂/王冠化学工業所製	15.3×21.4	王冠化学工業所
II-14	エメラルド パステル色見本 45色	文房堂/王冠化学工業所製	8.0×15.1	王冠化学工業所
II-15	色見本		3.7×1.2(1枚)	王冠化学工業所
II-16	色見本短冊		35.7×3.5(長さ最大)、 29.0×6.5(幅最大)	王冠化学工業所
II-17	色見本ゴンドラパステル204色		12.1×19.6	王冠化学工業所
II-18	色見本 88色(試作)		16.0×23.2	王冠化学工業所
II-19	色見本 60色(試作)		18.5×33.0	王冠化学工業所
II-20	色見本 パステル 504色(試作)		24.6×33.6	王冠化学工業所
II-21	ゴンドラ パステル(現行品) 242色	王冠化学工業所	24.0×39.5×2.8	王冠化学工業所
II-22	パステル用スケッチ箱(太田喜二郎使用)		31.0×40.2×6.8	個人

出品番号	著者名/作品名	刊行年	サイズ(cm)	発行元	所蔵者ほか
II-b-1	矢崎千代二『南米繪の旅』	1933	19.6×13.9	實業之日本社	星野画廊/目黒区美術館
II-b-2	矢崎千代二『パステル畫の描き方』	1929	26.2×19.2	文房堂	星野画廊/目黒区美術館
II-b-3	矢崎千代二『パステル畫法』	1927	16.5×12.5	美蘭社	目黒区美術館
II-b-4	矢崎千代二『歴遊畫集』	1909	26.0×18.5	審美書院	星野画廊
II-b-5	矢崎千代二『パステル歴遊畫集』	1927	22.0×15.2		星野画廊
II-b-6	矢崎千代二『パステル歴遊畫集』	年代不詳	19.4×13.0		個人
II-b-7	矢崎千代二『絵の旅から』	1926	20.0×13.9	朝日新聞社	星野画廊/目黒区美術館
II-b-8	英國ヘンレームーレー氏述『パステル畫の栞』	年代不詳	14.9×10.5	森親子商会:卸元	目黒区美術館
II-b-9	矢崎千代二『南米作品解説』(南米繪行脚)	1932	22.4×15.1	實業之日本社	目黒区美術館
II-b-10	矢崎千代二『猫』	1933	13.2×19.2	吉井昭文堂:印刷	星野画廊
II-b-11	関西パステル画会名簿	1942			個人
II-c	紙(アングル紙他)		48.0×63.5 他		目黒区美術館 (伊原宇三郎画材コレクション)

出品番号	タイトル	制作年	材質・技法	サイズ(cm)	所蔵者ほか
第III章 武内鶴之助					
III-1	雲	1910-12頃	パステル・紙	18.0×25.5	目黒区美術館
III-2	雲	1910-12頃	パステル・紙	16.5×23.0	目黒区美術館
III-3	雲	1910-12頃	パステル・紙	18.5×25.5	目黒区美術館
III-4	気にかかる空	制作年不詳	パステル・紙	12.8×18.2	うらわ美術館
III-5	雲	1910-12頃	パステル・紙	24.5×33.0	目黒区美術館
III-6	驟雨の前	制作年不詳	パステル・紙	16.0×22.5	個人
III-7	ロンドン郊外	1910-12頃	パステル・紙	15.7×21.5	目黒区美術館
III-8	雲	1910-12頃	パステル・紙	17.6×25.5	目黒区美術館

出品番号	作品名	制作年	技法・材質	サイズ(cm)	所蔵者ほか
III-9	雲	1910-12頃	パステル・紙	19.0×25.2	目黒区美術館
III-10	雲	1910-12頃	パステル・紙	18.7×25.5	目黒区美術館
III-11	雲	1910-12頃	パステル・紙	12.7×18.7	目黒区美術館
III-12	雲	1910-12頃	パステル・紙	12.7×18.7	目黒区美術館
III-13	雲	1910-12頃	パステル・紙	12.7×18.5	目黒区美術館
III-14	風景	1910-12頃	パステル・紙	16.5×24.3	目黒区美術館
III-15	風景	1910-12頃	パステル・紙	16.6×24.4	目黒区美術館
III-16	風景	1910-12頃	パステル・紙	18.3×26.7	目黒区美術館
III-17	風景	1910-12頃	パステル・紙	11.5×18.5	目黒区美術館
III-18	風景	1910-12頃	パステル・紙	12.6×17.8	目黒区美術館
III-19	気にかかる空	制作年不詳	パステル・紙	13.4×18.2	うらわ美術館
III-20	風景	1910-12頃	パステル・紙	12.4×17.7	目黒区美術館
III-21	風景	制作年不詳	パステル・紙	17.0×25.5	郡山市立美術館
III-22	風景	1910-12頃	パステル・紙	17.9×24.9	目黒区美術館
III-23	風景	1910-12頃	パステル・紙	16.5×24.0	目黒区美術館
III-24	英国風景	1909-12頃	パステル・紙	45.8×60.0	静岡県立美術館
III-25	教会	1910-11頃	パステル・紙	25.5×17.8	星野画廊
III-26	ウィンザー城	制作年不詳	パステル・ボード	24.0×33.0	郡山市立美術館
III-27	夕暮れのロンドン郊外	1910-12頃	パステル・紙	16.5×25.5	個人
III-28	アラシの夕	1912	油彩・キャンバス	50.8×68.5	埼玉県立近代美術館
III-29	橋 Bridge	1909-13頃	油彩・ボード	50.8×76.8	うらわ美術館
III-30	英国風景	1911-12頃	油彩・キャンバス	31.8×41.0	郡山市立美術館
III-31	虹(英国牧場風景)	制作年不詳	油彩・キャンバスボード	20.3×29.5	郡山市立美術館
III-32	月	1911-12頃	パステル・紙	18.5×25.3	うらわ美術館
III-33	風景	1910-12頃	パステル・紙	18.4×25.4	目黒区美術館
III-34	釣り人	制作年不詳	パステル・紙	24.0×33.5	うらわ美術館
III-35	あひる	制作年不詳	パステル・紙	18.8×26.0	うらわ美術館
III-36	風景	1910-12頃	パステル・紙	14.2×20.2	目黒区美術館
III-37	夕暮れの牧場風景(ロンドン郊外)	制作年不詳	パステル・紙	17.4×24.7	星野画廊
III-38	ロンドン郊外の夕暮	1910-12頃	パステル・紙	27.2×36.7	個人
III-39	風景	1910-12頃	パステル・紙	29.5×42.3	目黒区美術館
III-40	風景	1910-12頃	パステル・紙	18.2×24.3	目黒区美術館
III-41	風景	1910-12頃	パステル・紙	18.2×24.3	目黒区美術館
III-42	風景 夕景	制作年不詳	パステル・紙	18.4×25.4	目黒区美術館
III-43	雪景色	制作年不詳	パステル・ボード	54.0×72.8	一般社団法人如水会
III-44	山麓の冬	制作年不詳	パステル・紙	19.0×26.0	個人

出品番号	作者名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ(cm)	所蔵者ほか
第IV章 パステルをめぐる物語—海外と日本						
IV-1	ジャン=マルク・ナティエ	ボーヴォー王女	1740年代	パステル・キャンバス で裏打ちされた紙	42.5×34.2	東京富士美術館
IV-2	原画:フランソワ・ブーシェ 版刻:ルイ=マラン・ボネ	花の女神(フローラ)	1769	パステル法エングレー ヴァイング8版・紙	40.9×32.5	町田市立国際版画美術館
IV-3	版刻: ルイ=マラン・ボネ		1767	クレヨン法エッチング、 エングレーヴァイング・紙 青色の紙に黒白2版	40.6×27.6	町田市立国際版画美術館

出品番号	作者名	作品名	制作年	技法・材質	サイズ(cm)	所蔵者ほか
IV-4	エドガー・ドガ	踊りの稽古場にて	1884頃	パステル・紙 (厚紙に貼付)	39.9×73.0	ポーラ美術館
IV-5	エドガー・ドガ	浴槽の裸婦	1883	パステル・紙	26.6×31.8	カトーレックウエスト株式会社
IV-6	エドガー・ドガ	浴槽の裸婦	1885	木炭・紙	88.0×55.0	カトーレック株式会社
IV-7	オディロン・ルドン	黄色いケープ	1895	パステル・紙	48.5×35.3	新潟市美術館 *11月5日まで展示
IV-8	オディロン・ルドン	丸い光の中の子供	1900頃	パステル・紙	65.0×50.0	新潟市美術館 *11月7日より展示
IV-9	エドゥアール・ ヴェイヤール	ヴォークレソンでのポーカーゲーム	1923	パステル・紙	25.5×33.0	個人
IV-10	エドワード・ ウィリアム・ストット	水浴み	制作年不詳	パステル・紙	46.7×34.6	国立西洋美術館 (旧松方コレクション)
IV-11	エドワード・ ウィリアム・ストット	水禽	制作年不詳	パステル・紙	32.5×41.9	国立西洋美術館 (旧松方コレクション)
IV-12	川村清雄	裸体習作	1873頃	コンテ・紙	31.9×23.9	目黒区美術館
IV-13	川村清雄	幼児石膏像習作	1873頃	コンテ・紙	12.0×11.8	目黒区美術館
IV-14	小林千古	装飾画下絵	1901	パステル・紙	48.2×65.0	広島県立美術館
IV-15	小林千古	婦人像上半身	1901	パステル・紙	58.0×45.0	広島県立美術館
IV-16	小林千古	婦人像(横)	1894	コンテ・紙	45.5×38.0	広島県立美術館
IV-17	鹿子木孟郎	外国風景	制作年不詳	パステル・紙	38.3×85.8	目黒区美術館
IV-18	斎藤豊作	春の山	1939-40頃	パステル・紙	48.5×62.7	埼玉県立近代美術館
IV-19	斎藤豊作	読書する人	1915頃	パステル・キャンバス	53.0×45.5	埼玉県立近代美術館
IV-20	中村義夫	午睡	1921-26頃	パステル・紙	51.0×66.1	目黒区美術館
IV-21	中村義夫	寝室	1921-26頃	パステル・紙	63.2×48.2	目黒区美術館
IV-22	寺崎武男	ヴェニス とある風景	制作年不詳	パステル・紙	28.7×45.3	個人
IV-23	寺崎武男	イタリアのとある街	制作年不詳	パステル・紙	32.5×23.4	個人
IV-24	寺崎武男	ヴェニス サンマルコ寺院	制作年不詳	パステル・紙	43.5×28.8	個人
IV-25	吉田喜蔵	日本アルプス風景	制作年不詳	パステル・紙	60.6×90.5	星野画廊
IV-26	佐々木精治郎	ぶどうのある静物	1935	パステル・紙	50.0×60.0	個人



カタログ



A4チラシ

めぐろの子どもたち展

平成29年度目黒区立幼稚園、小・中学校連合展覧会

会期：2018年1月17日(水)～2月1日(木) 14日間

会場：展示室ABC、展示ロビー、エントランスホール、ワークショップ、
区民ギャラリー

主催：目黒区立幼稚園・こども園長会、目黒区立小学校長会、
目黒区立中学校長会、目黒区立特別支援学級設置校長会、
目黒区教育会、(公財)目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館、
目黒区、目黒区教育委員会

入場者数：9,117人

担当学芸員：加藤絵美



同時開催：米国ジョージア州チェロキー郡児童・生徒絵画作品展、

本展は、区立幼稚園・こども園、小学校、中学校(特別支援学級を含む)の幼児・児童・生徒が平成29年度の授業中に創作した作品を展示し、区立学校における美術教育の成果を区民の方々に紹介するとともに、この鑑賞を介して子どもたちの情操を育むことを目的に開催した。

また、同時開催として、米国ジョージア州チェロキー郡の児童・生徒の絵画作品展の児童・生徒書画作品展を開催した。
(出品数：3,722点)

●広報印刷物

ポスター：B2／チラシ：A4

内容：ごあいさつ(主催者) | 特別支援学級 | 幼稚園・こども園 | 小学校・図工 | 小学校・書写 | 中学校・美術 | 中学校・書写 | 米国ジョージア州チェロキー郡児童・生徒絵画作品展

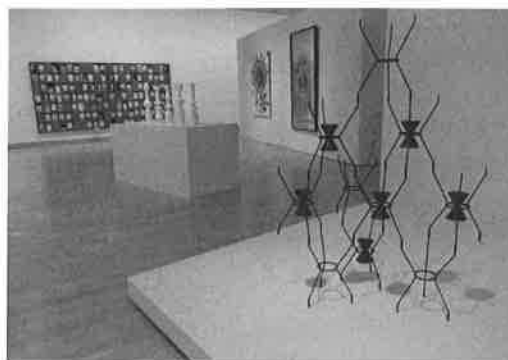


A4チラシ

目黒区美術館30周年コレクション展 ひろがる色と形 1950-60年代の抽象表現から 特集展示 秋岡芳夫全集^{カック}5 KAKの仕事 河潤之介・金子 至とともに

会期:2018年2月10日(土)~3月18日(日) 32日間
 会場:展示室ABC、展示ロビー、エントランスホール、ワークショップ
 主催:(公財)目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館
 入場者数:2,530人
 担当学芸員:加藤絵美(コレクション展)、降旗千賀子(秋岡芳夫全集)

同時開催:ワークショップ「美術を見る・知るⅢ」+特集展示関連プログラム



当館収集方針に基づく「海外で学んだ画家たちとその作品」「目黒にゆかりの作家」に係る、1950-60年代の抽象表現に焦点を当てた所蔵作品展とともに、特集展示として秋岡芳夫全集5を開催した。

展示室Aでは、戦後、人や動物、風景といった具体的なものから離れ、思い切って新たな表現を志向した作家たちの作品を展覧した。50年代に渡米し、自身の抽象表現をさらに推し進め、日本の伝統に通じる表現に発展させた岡田謙三や猪熊弦一郎のほか、目黒にゆかりの画家・古茂田守介や赤穴宏らのほか、それまでの伝統とは異なる工芸を目指した安原喜明や槻尾宗一など、13作家34作品を紹介した。

展示室Bでは、特集展示として、目黒区ゆかりの工業デザイナー・秋岡芳夫と河潤之助・金子至の3人が結成した工業デザイングループKAKによる、カメラ、露出計などの光学機器や学研『科学』の付録などの仕事を展示するとともに、三人三様のキャラクターにも光をあてた。

展示室Cでは、「目黒区美術館の30年—チラシでたどる展覧会史」を開催、200回を超える過去の展覧会を振り返った。

● 広報印刷物

ポスター:B2/チラシ:A4

● 関連催事

1. 大人のための美術カフェ

ナビゲーター:加藤絵美(当館学芸員) / 開催日:3月17日(土) / 参加者:6人



出品リスト

作品番号	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法 (cm)	収集年度	生没年
ひろがる色と形 1950-60年代の抽象表現から							
A-01	赤穴 宏	作品(岳)	1961年	油彩・キャンバス	145.5×112.0	1991(平成3)年度 寄贈	1922(大正11)-2009(平成21)
A-02	赤穴 宏	作品(礁)	1961年	油彩・キャンバス	130.4×130.4	1991(平成3)年度 寄贈	1922(大正11)-2009(平成21)
A-03	飯田善國	KOSMOS-BLUE	1964年	木・塗料	155.4×156.0 奥行6.1	1986(昭和61)年度 購入	1923(大正12)-2006(平成18)
A-04	飯田善國	KOSMOS-WHITE	1964年	木・塗料	150.6×150.2 奥行6.1	1986(昭和61)年度 購入	1923(大正12)-2006(平成19)
A-05	飯田善國	素描(5点の内)(1)	1964年	インク・フェルトペン・紙	29.8×40.4	1986(昭和61)年度 購入	1923(大正12)-2006(平成19)
A-06	飯田善國	素描(5点の内)(2)	1964年	インク・フェルトペン・紙	29.8×40.4	1986(昭和61)年度 購入	1923(大正12)-2006(平成19)
A-07	飯田善國	素描(5点の内)(3)	1964年	インク・フェルトペン・鉛筆・紙	29.8×40.4	1986(昭和61)年度 購入	1923(大正12)-2006(平成19)
A-08	飯田善國	素描(5点の内)(4)	1964年	インク・鉛筆・紙	29.5×41.6	1986(昭和61)年度 購入	1923(大正12)-2006(平成19)
A-09	飯田善國	素描(5点の内)(5)	1966年	インク・鉛筆・紙	29.6×41.6	1986(昭和61)年度 購入	1923(大正12)-2006(平成19)
A-10	磯辺行久	Work-65	1965年	油彩・大理石粉・紙・木・紐	182.6×363.2 奥行6.5(扉開時)	1986(昭和61)年度 購入	1935(昭和10)-
A-11	猪熊弦一郎	コンポジション	1958年	油彩・グワッシュ・墨・紙 ボード	52.0×77.0	1990(平成2)年度 購入	1902(明治35)-1993(平成5)
A-12	岡田謙三	五人	1949年	油彩・キャンバス	202.2×319.2	1990(平成2)年度 購入	1902(明治35)-1982(昭和57)
A-13	岡田謙三	間隔	1958年	油彩・キャンバス	220.5×172.5	1985(昭和60)年度 購入	1902(明治35)-1982(昭和57)
A-14	岡田謙三	雲と子供	1966年	油彩・キャンバス	194.5×126.0	1985(昭和60)年度 購入	1902(明治35)-1982(昭和57)
A-15	岡田謙三	銀	1954-55年	油彩・キャンバス	159.5×213.5	1985(昭和60)年度 寄贈	1902(明治35)-1982(昭和57)
A-16	岡田謙三	竹	1959年	油彩・キャンバス	185.5×222.2	1985(昭和60)年度 寄贈	1902(明治35)-1982(昭和57)
A-17	岡田謙三	三つの四角形	1970年	油彩・キャンバス	206.5×132.0	1985(昭和60)年度 寄贈	1902(明治35)-1982(昭和57)
A-18	桂 ゆき	ふたつのオレンジ色のかたち	1960年	油彩・和紙・キャンバス	152.0×203.0	1989(平成元)年度 購入	1913(大正2)-1991(平成3)
A-19	古茂田守介	裸婦B	1957年	油彩・キャンバス	117.5×91.0	1990(平成2)年度 寄贈	1918(大正7)-1960(昭和35)
A-20	古茂田守介	立像と葉	1958年	油彩・キャンバス	146.0×97.5	1990(平成2)年度 寄贈	1918(大正7)-1960(昭和35)
A-21	古茂田守介	貝殻と裸婦	1959年	油彩・ボード	91.0×182.5	1990(平成2)年度 寄贈	1918(大正7)-1960(昭和35)
A-22	菅井 汲	白	1956年	水彩・紙	81.1×67.2	1983(昭和58)年度 購入	1919(大正8)-1996(平成8)
A-23	菅井 汲	山の道	1960年	油彩・キャンバス	90.2×61.8	1983(昭和58)年度 購入	1919(大正8)-1996(平成8)
A-24	菅井 汲	黒い手帖	1963年	油彩・キャンバス	100.0×81.6	1983(昭和58)年度 購入	1919(大正8)-1996(平成8)
A-25	田中敦子	ターゲット	1962年	アクリル・塗料・キャンバス	146.0×108.0	1988(昭和63)年度 購入	1932(昭和7)-2005(平成17)
A-26	槻尾宗一	ユニット花器	1955年	鉄	各18.7× 高さ34.0 組上がりの高さ 129.6	1995(平成7)年度 寄贈	1915(大正4)-1992(平成4)
A-27	槻尾宗一	吊花器	1955-59年	鉄	15.2×13.7 高さ34.2	1995(平成7)年度 寄贈	1915(大正4)-1992(平成5)
A-28	槻尾宗一	花器	1955-59年	鉄	上径10.8× 下径11.4 高さ28.0	1995(平成7)年度 寄贈	1915(大正4)-1992(平成6)
A-29	津高和一	引	1962年	油彩・キャンバス	163.0×131.0	1989(平成元)年度 購入	1911(明治44)-1995(平成7)
A-30	星野眞吾	喪中の作品(赤)	1965年	紙本着彩	182.0×91.0	1993(平成5)年度 購入	1923(大正12)-1997(平成9)
A-31	安原喜明	五人の少女	1962年	陶器	各径11.0-14.0 高さ50.0-51.0	1988(昭和63)年度 寄贈	1906(明治39)-1980(昭和55)

出品リスト

出品番号	作品名	デザイン・製作ほか	制作年	所蔵
特集展示 秋岡芳夫全集5 KAKの仕事—河 潤之介・金子至とともに				
■KAK				
KAK-1	『アイデアを生かした家庭の工作』	デザイン・製作:KAKグループ 発行:雄鶏社	1953年	個人
KAK-2	クライスラーキャビネット	デザイン・製作:KAK+佐藤電機産業株式会社	1955-58年頃	個人
KAK-3	セコニック露出計 スタジオデラックスシリーズ	デザイン・製作:KAK+成光電気工業株式会社 (現:株式会社セコニック)		目黒区美術館
KAK-4	セコニック露出計 マリーンメーター	デザイン・製作:KAK+株式会社セコニック	1964年	目黒区美術館
KAK-5	ミノルタ V2	デザイン・製作:KAK+千代田光学精工株式会社 (現:コニカミノルタホールディングス株式会社)	1958年	目黒区美術館
KAK-6	キング ベルト式タンク(現像用タンク)	デザイン・製作:KAK+株式会社浅沼商会	1958年	個人
KAK-7	三菱鉛筆uni	デザイン・製作:KAK+三菱鉛筆株式会社	1958年	個人
KAK-8	学習研究社『科学』付録教材	デザイン・製作:KAK+学習研究社		個人
■金子 至				
KI-1	『工芸ニュース』	工芸技術院産業工芸試験所編 発行:技術資料刊行会		個人 個人
KI-2	金子至愛用の道具類			
■河 潤之介				
KJ-1	『奈良六大寺大観』	発行:岩波書店	1968年	目黒区美術館
KJ-2	『大和古寺大観』	発行:岩波書店	1978年	目黒区美術館
KJ-3	ニーニャ号ほか(船模型)			個人
KJ-3	段ボールで作った魚		1997年	個人
KJ-4	河潤之介愛用の道具類			
KJ-5	子どものために作った木のりもの			個人
■秋岡芳夫				
AY-1	竹とんぼ		1980-1997年	個人
AY-2	紙工作		1960年代	個人
AY-3	ジャングルジム	着色・紙	1950年代	目黒区美術館

特集展示2 目黒区美術館の30年—チラシでたどる展覧会史

1986年「プレヴェュー・目黒区美術館」～2017年「日本パステル画事始め展」までのチラシによる構成展示



A4チラシ

II 教育普及事業

*pp.71-74掲載画像、(5)-27-ア、(6)-27-ア、(6)-28-ア、(6)-29-ア、(7)-27-アの撮影：岡川純子

(1) ワークショップ活動

【平成27(2015)年度】

① ワークショップ夏 「建築教室」

同時期に開催した「村野藤吾の建築」展と関連する4回のワークショップを多彩に展開した。各回ごとに、村野建築に精通した専門家を講師に招き、模型や図面といった展示品や村野建築をくぐるのとあわせて、実際に手を動かしながらその魅力に迫った。

ア. スケッチ大会—目黒区総合庁舎の「らせん階段」に挑戦!

講師：石田潤、山田卓矢(リンク建築設計工房・建築家)

開催日：7月31日(金) 10:30~16:30

対象・定員：小学3年生から中学生まで 10名、高校生以上 10名

参加者：8人

「らせん階段」や「十字架のオブジェ」、「縦格子バルコニー」と多くの見どころに溢れた村野藤吾設計による目黒区総合庁舎(1966年竣工)を、大人や子どもみんなでスケッチした。講師と共に会場の模型を鑑賞し、村野建築を俯瞰から捉えた後で、実際に目黒区総合庁舎の「らせん階段」を、それぞれが好きな場所から描き、最後に美術館に戻って、スケッチを見せながら思いを伝え合い、それぞれが発見した建築の魅力を共有した。



27-①-ア

イ. スケッチ大会—「春夏のモザイク」や「うさぎ窓」を描いてみよう!

講師：石田潤、山田卓矢(リンク建築設計工房・建築家)

開催日：8月5日(水) 10:30~16:30

対象・定員：小学1年生から中学生まで 15名

参加者：12人

講師と一緒に、展示室の模型を鑑賞し、好きなところを話し合った。鉛筆の使い方を学んだ後で、目黒区総合庁舎内に向かい、内部に施された「モザイク窓」や「らせん階段」、「ウサギ窓」や「せせらぎの小川」を探し、好きな場所を選び画用紙に描いた。最後に美術館で互いの絵を鑑賞した。



27-①-イ

ウ. 建築模型入門編—目黒区総合庁舎(旧千代田生命本社ビル)玄関ひさしに挑戦!

講師：若原一貴(建築家)

開催日：8月1日(土)、8日(土) 11:00~17:00 ※2日間コース

対象・定員：高校生以上 15人

参加者：9人

村野藤吾の旧千代田生命本社ビル(現目黒区総合庁舎)のシンボリック的存在である、南口エントランスホールのひさしの模型を制作した。展示会を鑑賞し、目黒区総合庁舎で実物を確認した上で様々な素材を用いて模型を制作し、村野藤吾のデザインの魅力にせまった。



27-①-ウ

エ. ファミリーワークショップ わたし、かぞく—木っ端(こっぱ)で作るいえとまち

講師：目黒区美術館TVT(トイコレクションボランティアチーム)/佐藤健治(建築家)

開催日：8月15日(土)、16日(日) 13:00~16:00 ※2日間コース

対象・定員：4歳以上の2人1組の家族 12組

参加者：12組24名

さまざまな木のかげら(木端)を用いて街づくりを楽しむプログラム。最初に木端で「私の分身」を作り、建築家・佐藤健治氏によるスライドレクチャーを受けた後、展示された模型を鑑賞し、それぞれのグループで家を作った。2日目は、より大きな空間の中に、それぞれが思い描く街を、グループを超えて制作した。



27-①-エ

② ワークショップ春 【美術の基本】

こどものコースでは身体を使った体験を主とした内容、大人のコースでは、専門性の高い講座を組み込み、様々な角度から「美術の基本」に立ち返った。

ア. こどものためのワークショップ みんなで描いて、大きくつながる一色と形のものがたり

講師：鈴木俊輔(画家)

開催日：2月20日(土) 10:30~16:30

対象・定員：小学1年生から中学生まで 20名

参加者：23人

絵画の基本となる「描く」ことに身体を使って向き合うプログラム。講師の作品を鑑賞した後、紙や絵の具といった画材と喋るように一人ずつ描き、途中から参加者同士の画面をつなげ、全員で線を描いた。最後に紙からパーツを切り出し、さらに様々な材料を組み合わせ作品を完成させた。



27-②-ア

イ. こどものためのワークショップ まきまき、ぐるぐる、すみかをつくる
 ナビゲーター：メグロアソビ冒険隊
 開催日：3月12日(土)、13日(日) 10:30～16:30 ※2日間コース
 対象・定員：小学1年生から中学生まで 25名
 参加者：26人
 「すみか」をテーマに、虫や鳥、動物の巣作りの話を聞いてイメージを膨らませ、大きな布で遊んだ後、布から作った紐を張り巡らせ、部屋全体を自分たちの「巣」へと変化させた。



27-②-イ

ウ. おとなのためのワークショップ 美術の《解体新書》絵画編1
 フレーミングの秘密—マッティングで変わる表現の世界
 講師：丸山勇(有限会社メセナ代表)
 開催日：2月28日(日)、3月5日(土) 10:30～16:30 ※2日間コース
 対象・定員：高校生以上20名 実技を交えながらマットの役割について講話
 参加者：23人
 マットや額に着目したプログラム。講師の指導のもとに、各自が持参した作品のフレーミングを行った。



27-②-ウ

エ. おとなのためのワークショップ 美術の《解体新書》絵画編2
 絵画の〈表側〉と〈裏側〉—美術作品の構造の秘密
 講師：伊藤由美(神奈川県立近代美術館非常勤研究員[保存修復担当])
 開催日：3月19日(土) 11:00～16:30
 対象・定員：高校生以上25名
 参加者：30人
 普段見ることのない絵画の裏面に焦点をあてたプログラム。絵画の仕組みを講義で学んだ後、額から外した状態で絵画の裏面を実見した。



27-②-エ

【平成28(2016)年度】

①ワークショップ夏 「童画と絵本」

同時期に開催した「童画の国から—物語・子ども・夢」と関連する4回のワークショップを展開した。絵本の原画や書籍・雑誌といった展示物の鑑賞と実作との両面から、絵本の魅力を伝えた。

ア. こどものためのワークショップ キヨキヨワークショップ

こんにちは!絵本の国の仲間たち—さあ、旅に出よう
 講師：清瀬ゆり亜(ミュージアムエドゥケーター)
 開催日時：8月20日(土)、21日(日) 10:30～16:30 ※2日間コース
 対象・定員 ①小学3年生以上から6年生まで ②中学生 各10名(計20名)
 参加者：9人
 展覧会場をスケッチしながら回り、各自が考えた主人公をグループで共有し、様々な画材を用いて「旅」をテーマにした絵本をつくりあげた



28-①-ア

イ. こどものためのワークショップ 線から広がる不思議な絵本

講師：中村良子(メグロアソビ冒険隊)
 開催日：7月31日(日) 10:30～16:30
 対象・定員：小学1年生以上6年生まで 25名
 参加者：28人
 たこ糸に絵具を塗って紙で挟み、動かして文様をつくる糸版画の技法で様々な形の紙を作り、それを毛糸などで括り、表紙をつける、中に絵を描くなどしてオリジナルの絵本を仕上げた。



28-①-イ

ウ. おとなのためのワークショップ ちいさな絵本、豆本を作る

講師：谷田幸(グラフィックデザイナー)
 開催日：8月6日(土)、7日(日) 11:00～17:00 ※2日間コース
 対象・定員：高校生以上20人
 参加者：21人
 手のひらサイズの「豆本」をつくる、2日間のプログラム。1日目は西洋と東洋の豆本の歴史について講話を受け、本文用紙に紙やゴムで作った版で刷りあげた。2日目は和綴じ・糸綴じ・折本の3種類方法で製本した。送りたい相手を思い浮かべて内容を練り上げ、箱に入れて仕上げた。



28-①-ウ

エ. ファミリーワークショップ 手からひろがる物語—自分でつくる指人形

講師：目黒区美術館TVT(トイコレクションボランティアチーム)
 開催日：8月11日(木・祝)、14日(日) 13:00～16:00 ※2日間コース
 対象・定員 4歳以上の2名1組の家族12組
 参加者：9組18人
 参加者全員で思い描いた想像上の「国」の住人として指人形を制作するプログラム。1日目は



28-①-エ

「童画の国から」展を鑑賞した後、紙粘土で頭部を作った。2日目は、軍手や手袋で身体を作り、紙や布などで衣装を飾りつけた。最後に、指人形の名前や住んでいる場所などについて、親子で話しながら発表した。

オ. 遊びの広場 虹の絵本をつくろう!

講師：清瀬ゆり亜(ミュージアムエドゥケーター)ほか
開催日：7月16日(土)、17日(日)、18日(月・祝)、8月13日(土)、28日(日)
各13:00～16:00
対象・定員：展覧会来場者
参加者：延べ173人
「童画の国から」展鑑賞後、7色の色鉛筆やペンなどの画材を用いて、小さな絵本を制作した。



28—①—オ

②ワークショップ春 【美術を見る・知る】

こどものコースでは身体を使った体験を主とし、大人のコースでは、専門性の高い講座を組み込み、様々な角度から美術を知ることに取り組んだ。

ア. こどものためのワークショップ とびこもう! 深い海のカラフルな色の世界

講師：メグロアソビ冒険隊(中村良子・小宮智央・山本桃子)
開催日：2月18日(土)、19日(日) 10:30～16:30 ※2日間コース
対象・定員：小学1年生から中学生まで 20人
参加者：22人
絵画の基本となる「描く」ことに身体を使って向き合うプログラム。グループに分かれた参加者が、「海」をテーマとし、ビニール手袋を着けた手で大きなビニールにポスターカラーを伸ばし、身体全体を使って描くことを楽しんだ。その後、クレヨンや切り絵を加えて作品を仕上げ、展示した。



28—②—ア

イ. おとなのためのワークショップ 美術の《解体新書》絵画編3

油彩画の模写と修復—フランドル絵画と藤田嗣治の作品を中心に
講師：渡邊郁夫(修復研究所21所長)
開催日：2月25日(土) 11:00～16:30
対象・定員：高校生以上 25人
参加者：27人
美術館等で多岐にわたる作品修復を手掛けてきた修復家を講師に迎え、15世紀フランドル絵画の模写についての講義と白色の作り方や描法の実演、また藤田嗣治の作品修復を通じて解明された乳白色の描法についての講義と実演を行った。



28—②—イ

ウ. おとなのためのワークショップ 美術の《解体新書》絵画編4 絵画の表具と和額

講師：高橋章(高橋持法堂工房[表具師])
開催日：3月11日(土) 11:00～16:30
対象・定員：高校生以上25人
参加者：26人
通常見ることのない絵画の裏面に焦点あてたプログラム。当館所蔵品の和額制作を手掛けた表具師を講師に迎え、表具の仕組みと絹本や紙本などの作品についての講義と裂地の「裏打ち」の実演を行った。また、細い板を組んだ組子という構造を持つ和額の実演制作を行った。



28—②—ウ

【平成29(2017)年度】

①ワークショップ夏 【木と遊ぶ】

同時期に開催した「ヨーロッパの木の玩具—ドイツ・スイス、北欧を中心に」展と関連する4回のワークショップを展開した。木製の積木やパズル、人形などの展示品を「みる」こととあわせて、実際に手を動かしながら、木の魅力を伝えた

ア. ワークショップ1 とびだそう! ひろげよう! 積木の凸凹王国

講師：メグロアソビ冒険隊(中村良子、山本桃子ほか)
開催日：7月29日(土)、30日(日) 10:30～16:30 ※2日間コース
対象・定員：小学生30人
参加者：31人
当館所蔵のトイを積み並べる競争によるウォーミングアップの後でグループに分かれ、木箱と板、積木を用いて想像力溢れる王国を作り上げた。



29—①—ア

イ. ワークショップ2 木をみがいてつくろう、手の中のたからもの

講師：森田洋生(インテリアデザイナー)
開催日：8月5日(土)、6日(日) 10:30～16:30 ※2日間コース
対象・定員：小学4年生以上中学生まで14人、高校生以上6人
参加者：10人



29—①—イ

公園で木のスケッチをした後、手のひらサイズの木材を選び金やすりと紙やすりで磨いて形を整えて木目を浮かび上げらせ、オイルを塗って仕上げた。

ウ. ファミリーワークショップ 手からひろがる物語—つくろう☆木っ端でのりもの

講師：目黒区美術館TVT(トイコレクションボランティアチーム)
開催日：8月12日(土)、13日(日) 13:00~16:00 ※2日間コース
対象・定員：4歳以上の2人1組の家族12組
参加者：17組34人

木材を切り落とした残りの部分「木っ端」を使って、のりものを作るプログラム。1日目は木っ端を積み並べるなどして遊び、2日目は動物、車、宇宙船と自分だけののりものを作り、最後に背景となる環境を作ったのりものを並べ、大きな風景を出現させた。



29-①-ウ

エ. トイパフォーマンス

講師：清瀬ゆり亜(ミュージアムエドゥケーター)
開催日：8月23日(水)、30日(水)、9月1日(金) 11:00~12:00
8月27日(日)、9月2日(土)、3日(日)午前の部11:00~12:00、
午後の部15:00~15:30 (各日共通)

対象・定員：展覧会来場者
参加者：延べ560人
展覧会来場者対象の無料プログラム。講師が出品中のものと同じトイによるパフォーマンスを行った後、参加者には当館所蔵のトイで遊んでもらい、木製玩具の魅力を伝えた。



29-①-エ

②ワークショップ春 【美術を見る・知るⅢ】

こどものコースでは身体を使った体験を主とした内容、大人のコースでは専門性の高い講座を組み込み、様々な角度から美術を見て、知ることに踏み込んだ。

ア. こどものためのワークショップ

百鬼夜行(ひゃっきやこう)—紙から生まれるようかい大行進!
ナビゲーター：メグロアソビ冒険隊(中村良子・山本桃子・澤村幸子ほか)
開催日：3月10日(土)、11日(日) 10:30~16:30 ※2日間コース
対象・定員：小中学生 20人
参加者：26人

全身を使って紙で遊んだ後、自分の影を映して型紙を作成し、紙や布で飾り付けをして妖怪スーツを作り、それを身に付けて区民センターなど美術館の周りを行進した。



29-②-ア

イ. おとなのためのワークショップ 花を描く—見ることと描くことのあいだのやりとり

講師：山本晶(画家)
開催日：2月24日(土)、3月3日(土) 10:30~16:30 ※2日間コース
対象・定員：高校生以上 20人
参加者：20人

身近な存在である「花」を通じて、普段は見過ぎていたものを探し、描き出すプログラム。講師との対話、展示室の抽象作品を見ることで、描き始めたときは異なる視点を得て作品を完成させた。



29-②-イ

ウ. 美術館を楽しもう! MMAT(目黒区美術館)の建物探訪—学芸員編

講師：山田敦雄(当館学芸員)
開催日：2月17日(土) 14:00~16:00
対象・定員：高校生以上20人
参加者：16人

開館当時を知る学芸員による建物ツアー。建設時や開館時の資料を見た後、外観や展示室と、通常は公開されないバックヤードを見学した。



29-②-ウ

エ. 秋岡芳夫全集5 KAKの仕事関連プログラム 秋岡芳夫DOMA探訪(目黒区内)

講師：降旗千賀子(当館学芸員)
開催日：2月25日(日) 13:00~16:00
対象・定員：高校生以上20人
参加者：16人

同時期に開催した「秋岡芳夫全集5」展の関連プログラム。展示を観覧した後、秋岡芳夫氏のアトリエ・DOMAに移動。建物の内外を見学し、秋岡氏の家族や秘書の方にお話を伺った。



29-②-エ

(2) アウトリーチ | トイの日

① アウトリーチ

館外に飛び出して、目黒区美術館 T V T (トイコレクションボランティアチーム) が当館の教材であるトイコレクションでの遊びをサポートした。



(2)ー①

【平成27(2015)年度】

ア. つみきでつくろう! いろんなタワー

進行: TVT

開催日: 5月30日(土) 13:30~15:00

場所: 目黒区民センター児童館

参加者: 96名

イ. つみ木のまちのクリスマス

進行: TVT

開催日: 12月19日(土) 13:30~15:00

場所: 目黒区民センター児童館

参加者: 92名

【平成28(2016)年度】

ア. つみ木でつくろう ゆめの街

進行: TVT

開催日: 6月11日(土) 13:30~15:00

場所: 目黒区民センター児童館

参加者: 78人

イ. つみ木でつくろう おかしの森

進行: TVT

開催日: 11月26日(土) 10:30~11:30

場所: 目黒区民センター児童館

参加者: 82人

【平成29(2017)年度】

ア. つみ木でつくろう お花ばたけ

進行: TVT

協力: 目黒区民センター児童館

開催日: 5月13日(土) 13:30~15:00

場所: 目黒区民センター児童館

参加者: 48人

イ. にじいろの王国をつくろう!

進行: TVT

協力: 目黒区民センター児童館

開催日: 11月25日(土) 13:30~15:00

場所: 目黒区民センター児童館

参加者: 35人

② トイの日

TVTが多様なトイを用いたプログラムを美しく造形的な積み木による感性教育、造形遊びを養うために実施した。

【平成27(2015)年度】

開催日: 2月21日(日) 27日(土) 13:00~16:00

参加者: 延べ207人

【平成28(2016)年度】

開催日: 7月24日(日)、30日(土) 13:00~16:00

参加者: 延べ223人

【平成29(2017)年度】

開催日: 開催せず

(3) ギャラリーツアー (小学校の授業と連携)



(3)ー28

【平成27(2015)年度】

総参加者数 441人

新潟市美術館展

1. 向原小学校	5月29日	3年生	56人
2. 中根小学校	6月2日	3年生	63人
3. 原町小学校	6月5日	6年生	39人

村野藤吾展

1. 下目黒小学校	8月27日	6年生	49人
2. 下目黒小学校	8月28日	5年生	45人
3. 下目黒小学校	9月3日	4年生	55人
4. 五本木小学校	9月11日	4年生	71人

気仙沼と、東日本大震災の記憶展

1. 油面小学校	3月2日	6年生	63人
----------	------	-----	-----

【平成28(2016)年度】

総参加者数 477人

高島野十郎展

1. 下目黒小学校	5月24日	3年生	53人
2. 下目黒小学校	5月25日	2年生	56人
3. 下目黒小学校	5月26日	6年生	54人
4. 下目黒小学校	5月31日	5年生	45人

色の博物誌展			
1.油面小学校	11月25日	6年生	53人
2.中根小学校	12月8日	4年生	59人

コレクション展			
1.向原小学校	2月16日	2年生	38人
2.五本木小学校	3月14日	4年生	66人
3.下目黒小学校	3月14日	5年生	27人
4.下目黒小学校	3月15日	5年生	27人

【平成29(2017)年度】

総参加者数 384人

ヨーロッパの木の玩具展

1.下目黒小学校	7月13日	5年生	55人
2.向原小学校	7月19日	3年生	58人
3.田道小学校	7月19日	4年生	74人

日本パステル畫事始め展

1.五本木小学校	10月17日	4年生	70人
2.下目黒小学校	11月21日	4年生	53人

コレクション展+秋岡芳夫全集5

1.油面小学校	3月2日	6年生	74人
---------	------	-----	-----

【(4)目黒区総合庁舎建築ガイドツアー

【共催：目黒区】

村野藤吾が設計した目黒区総合庁舎(旧千代田生命本社ビル)の見どころを、高い専門性をもつ当館建築ボランティアが案内した。通常コース、コンバージョンコース、和室集中コース、入門コース、英語コースを設けて実施した。(入門コース、英語コースは平成29年度のみ)



(4)-29

【平成27(2015)年度】

講師：目黒区美術館建築ガイドスタッフ
 開催日：4月17日(金)、5月1日(金)、5月17日(日)、5月23日(土)
 時間：14:00～16:00
 参加者：334人

【平成28(2016)年度】

講師：目黒区美術館建築ガイドスタッフ
 開催日：4月14日(木)、4月30日(土)、5月13日(金)、5月22日(日)
 時間：14:00～16:00
 参加者：311名

【平成29(2017)年度】

講師：目黒区美術館建築ガイドスタッフ
 開催日：4月21日(金)、4月30日(日)、5月12日(金)、5月20日(土)
 時間：14:00～16:00
 参加者：343名

(5)デザインキャンプ

平成24(2012)年から、アメリカの家具会社であるハーマンミラー・ジャパン株式会社と目黒区美術館の共同企画として、デザインの本質を掘り下げ、一般教育として行う目的で始めた、デザインに関するワークショップ。若いデザイナーや学生に好評を得て、継続して毎年開催している。

【平成27(2015)年度】

ア. Design Camp #5 島崎信と視る、チャールズ&レイ・イームズの16mmフィルム

講師：島崎信(武蔵野美術大学名誉教授)
 開催日：3月20日(日) 10:30～16:00、
 26日(土) 10:00～14:30 ※2日間コース
 開催場所：目黒区美術館、ハーマンミラーストア
 参加者：高校生以上 41人

著名な椅子の研究者・島崎氏を講師に迎え、ハーマンミラーストアと共同ワークショップを行った。1日目は、講話とともに目黒区美術館所蔵の16mmのイームズフィルムを鑑賞した。2日目は、ハーマンミラーストアにて、「イームズがデザインした椅子」、「同時代の椅子」、「近年デザインされた椅子」をテーマに、実際に座って観察しつつ、島崎氏が講話を行った。



(5)-27-ア

【平成28(2016)年度】

ア. Design Camp #6 色との対話 一場と時間から立ち現れる色の思考体験—

講師：SPREAD(小林弘和・山田春奈) [クリエイティブ・ユニット、デザイナー]
 開催日：2月4日(土) 10:30～16:30、
 11日(土・祝) 10:30～17:00 ※2日間コース
 開催場所：目黒区美術館、ハーマンミラーストア&ショールーム
 参加者：高校生以上 21人/テープ剥がし体験：53人

クリエイティブ・ユニットSPREADを講師に迎え、ハーマンミラーストアと共同ワークショップを行った。1日目にハーマンミラーストアのインテリアから2色を選択してタイトルを付け、2回目までの間に生活のイメージを色分けした。2日目は、選択した色を幅広の和紙製テープに置き換え、展示室の壁に貼り表現した。展示終了後、下目黒小学校5年生の児童が来館し、壁面のテープを剥がしたり、余りのテープで絵を作ったりする小ワークショップを行った。



(5)ー28ーア

【平成29(2017)年度】

ア. Design Camp #7 イームズの世界を楽しもう!
 講師:前澤恵子(ハーマンミラージャパン株式会社)、
 降旗千賀子(当館学芸員)
 開催日:3月18日(日) 10:30~16:30
 開催場所:目黒区美術館
 参加者:高校生以上7人

当初企画「こんな椅子があったらいいな」が講師都合により延期になり、当館が所蔵するチャールズ&レイ・イームズが1950~70年代に制作した16mmフィルムを中心に構成するプログラムに変更した。イームズのシェルチェアを観察しつつハーマンミラー社の企業史を学んだ後、当館が所蔵するイームズ16mmフィルムコレクションから、椅子やおもちゃに関する映画『パレード』『パワー・オブ・テン』などを鑑賞し、イームズの「ハウス・オブ・カード」で遊んだ。

(6)めぐろアートウィーク

目黒区、めぐろパーシモンホール、目黒区美術館の共催事業として開催。芸術文化をきっかけとした“人とのつながり”“豊かなコミュニケーション”を創造することを目的に継続している活動。(目黒区美術館が企画を担当したもののみ記載)

*公益財団法人目黒区芸術文化振興財団めぐろパーシモンホールとの連携事業
 *共催:目黒区教育委員会

【平成27(2015)年度】

ア. 音楽と美術のワークショップ「CDジャケットをデザインする～音楽のイメージからヴィジュアル・イメージへ」
 開催日:10月17日(土)、18日(日) 10:30~17:00[全2日間]
 講師:色部義昭(グラフィックデザイナー/アートディレクター)、高田唯(グラフィックデザイナー/アートディレクター)、秋岡陽(音楽学/フェリス女学院大学 学長)
 参加者:18人
 *めぐろパーシモンホール、目黒区美術館、共同企画



(6)ー27ーア

イ. 目黒建築めぐり塾「親子東大探検隊」

開催日:11月7日(土) 10:00~12:00
 講師:折茂克哉(東京大学教養学部駒場博物館助教)
 場所:東京大学駒場 I キャンパス、東京大学駒場博物館
 参加者:24人



(6)ー27ーイ

ウ. 目黒建築めぐり塾「旧前田家本邸+日本民藝館コース」

開催日:11月12日(木) 10:00~16:00
 講師:永井達也(建築家)、岸 敏彦(建築家)
 参加者:19人



(6)ー27ーウ

【平成28(2016)年度】

ア. 音楽と美術のワークショップ「楽器を視る、聴く、描く」—鉛筆から紡ぎだされる楽器のカタチ
 講師:寺崎百合子(画家)、秋岡陽(音楽史/フェリス女学院大学 学長)
 【特別ゲスト】鈴木広志(サクソ奏者/作曲家)
 開催日:10月29日(土)、30日(日) 10:30~17:30[全2日間]
 開催場所:目黒区美術館 ワークショップ室
 参加者:13人



(6)ー28ーア

イ. 目黒建築めぐり塾「親子東大探検隊」

講師:折茂克哉(東京大学教養学部駒場博物館助教)
開催日:11月5日(土) 10:00~12:00
開催場所:東京大学駒場 I キャンパス、東京大学駒場博物館
参加者:22人



(6)ー28ーイ

ウ. 目黒建築めぐり塾「『駒場』を『読む』—東京大学 I・II キャンパスと日本民藝館」

講師:折茂克哉(東京大学教養学部駒場博物館助教)、永井達也(建築家)
開催日:11月18日(金) 10:30~16:00
開催場所:東京大学駒場 I・II キャンパス、東京大学駒場博物館、日本民藝館
参加者:11人



(6)ー28ーウ

【平成29(2017)年度】

ア. 音楽と美術のワークショップ「Life wave, Life sound(ライフウェーブ、ライフサウンド)」—時の波形を音の波形に

講師:SPREAD[小林弘和、山田春奈](クリエイティブユニット、デザイナー)、斉藤尋己(音楽家/サウンドスケープデザインラボ代表)、秋岡陽(音楽史/フェリス女学院大学 学長)

開催日:11月12日(日)、25日(土) 各日10:30~18:00
[全2日間]

開催場所:目黒区美術館、めぐろパーシモンホール小ホール
参加者:14人



(6)ー29ーア

イ. 目黒建築めぐり塾「親子東大探検隊」

講師:折茂克哉(東京大学教養学部駒場博物館助教)
開催日:10月21日(土) 10:00~12:00
開催場所:東京大学駒場 I キャンパス、東京大学駒場博物館
参加者:16人

ウ. 目黒建築めぐり塾「『駒場』を『読む』—東京大学 I・II キャンパス」

講師:折茂克哉(東京大学教養学部駒場博物館助教)、永井達也(建築家)

開催日:10月26日(木) 13:30~16:30

開催場所:東京大学駒場 I・II キャンパス、東京大学駒場博物館

参加者:10人



(6)ー29ーウ

(7) その他

【平成27(2015)年度】

ア. ワークショップセミナー2016 色の博物誌 全4回

進行:降旗千賀子(当館学芸員)

- 1.「青」 開催日:2月17日(水) 参加者:55名
- 2.「赤」 開催日:3月9日(水) 参加者:39名
- 3.「白&黒」 開催日:3月23日(水) 参加者:54名
- 4.「緑&黄」 開催日:3月30日(水) 参加者:49名

参加者:延べ197名

人と色材文化の関係について多角的に紹介し、実際に資料に触れながら、色を「見る」ことについて再考することを目指した。



(7)ー27ーア

【平成28(2016)年度・平成29(2017)年度】

ア. 目黒区総合庁舎 西口ロビー展示

開催期間:平成28(2016)年7月1日(金)~14日(木)

開催期間:平成29(2017)年8月1日(火)~14日(月)

例年に引き続き、目黒区美術館の立地や収蔵品などの概要、また展覧会事業や教育普及などの活動について、区民を対象とし、パネルによる広報活動を行った。

III 作品等貸出

* 展覧会の開催初日順に掲載し、掲載年度は展覧会の開催年度によるものとする。

【平成27(2015)年度】

● 作品貸出 合計点数:80点

1. アンドレ・ドラン／マクル・サンドス著『ドラン礼賛』(マニユエル・ブルケール出版版画集) | アンドレ・ロート／ギ・ドルナン著『アンドレ・ロート礼賛』(マニユエル・ブルケール出版版画集) | キース・ヴァン・ドンゲン／ポール・ギュット、アンドレ・ジークフリート著『ヴァン・ドンゲン礼賛』(マニユエル・ブルケール出版版画集) | モーリス・ユトリロ／ルネ・ウィリー著『モーリス・ユトリロ』(マニユエル・ブルケール出版版画集)
展覧会名: ムルロ工房と20世紀の巨匠たち展
貸出先: DIC川村記念美術館、神奈川県立近代美術館、島根県立美術館、北九州市立美術館
会期: [DIC]平成27(2015)年4月4日～5月12日、[神奈川県]平成27(2015)年5月24日～7月20日、[島根]平成27(2015)年7月29日～9月10日、[北九州]平成27(2015)年9月19日～11月3日
貸出期間: 平成24(2012)年6月21日～9月28日
2. 北川民次「女」／岡鹿之助「信号台」
展覧会名: 画家たちと戦争 彼らはいかにして生きぬいたのか展／貸出館: 名古屋市美術館
会期: 平成27(2015)年7月18日～9月23日／貸出期間: 平成27(2015)年7月6日～9月29日
3. 鈴木良三「モレーの寺院」／鈴木良三「クラマールの寺院」／鈴木良三「モレーの水辺」／中村研一「モレー風景」
展覧会名: アルフレッド・シスレー展／貸出館: 練馬区立美術館
会期: 平成27(2015)年9月20日～11月15日／平成27(2015)年9月11日～11月18日
4. 斎藤豊作「羊飼」／岡鹿之助「信号台」
展覧会名: よみがえる画家 板倉鼎・須美子展／貸出館: 松戸市教育委員会(会場:松戸市立博物館)
会期: 平成27(2015)年10月10日～11月29日／貸出期間: 平成27(2015)年9月30日～12月2日
5. 川村清雄「水差し」／「裸体習作(表)／女の顔習作(裏)」／「裸体習作」／「幼児石膏習作」／「村上彦四郎(村上義光 錦御旗奪還図)」／「高砂」／「鴨」／「ベネチア風景」／「布袋と唐子」／「花」／「梅に雀」／「沙羅に葉袋」／「小督」／「いにしへの奈良の都」／「三色すみれ」／「冬」(色紙)／「小督」(色紙)／「梅」(色紙)／「鈴と絵馬」／「かれい」／「姫小松」／「妹背山婦女庭訓」(短冊二枚組)／「お玉が池」(短冊)／「(題不明)」(短冊)／「(題不明)」(短冊)／「(題不明)」(短冊)／「竹芝」(短冊)／「(題不明)」(短冊)／「關羽(大町桂月訳評ほか『詳解全訳漢文叢書四 十八史略見返し原画)』／「孟母断機(山内計作訳解『詳解全訳漢文叢書九 全孟子』見返し原画)」／「柘榴」／「頼山陽像(山内計作訳解『詳解全訳漢文叢書一 日本外史(上)』口絵原画)」／「幸田露伴著『洗心廣録』表紙原画」／「太田道灌」／「朝顔につるべとられて貰い水」／「鸚鵡」／「静物(紫陽花とチゴハヤブサ)」／「貝合せ」／「桜」／「梅に親子雀」／「まな・あらな」／「後鳥羽院隠岐配流の図」／「風景」
展覧会名: 開館30周年記念 川村清雄展／貸出館: 新潟市美術館
会期: 平成27(2015)年11月3日～12月20日／貸出期間: 平成27(2015)年10月22日～12月26日
6. 高島野十郎「百合とヴァイオリン」／高島野十郎「牡丹花」
展覧会名: 没後40年 高島野十郎展一光と闇、魂の軌跡
貸出館: 福岡県立美術館(他、平成28年度に足利市立美術館、九州芸文館に貸出)
会期: [福岡]平成27(2015)年12月4日～平成28(2016)年1月31日／貸出期間: 平成27年11月17日～平成28年10月5日
※平成27～28年度にまたがる巡回展。
7. 小川千麿「フランクフルト風景」／小川千麿「フランクフルト風景」／小川千麿「セーブル風景」／小川千麿 スケッチブック 計11冊
展覧会名: 美は甦る 検証・二枚の西周像一高橋由一から松本竣介まで／貸出館: 神奈川県立近代美術館 葉山
会期: 平成25(2013)年1月12日～3月24日／貸出期間: 平成25(2013)年1月10日～3月27日
8. 藤田嗣治「静物(糸巻)」／藤田嗣治「静物(インク壺)」／藤田嗣治使用トランク
展覧会名: 藤田嗣治の小宇宙～私のアトリエようこそ～展／貸出館: 秋田県立美術館
会期: 平成28(2016)年1月21日～3月21日／貸出期間: 平成28(2016)年1月14日～3月25日
9. 藤田嗣治「家族」／藤田嗣治「少女」／藤田嗣治「カフェ・ラ・ロンド」／藤田嗣治「裸婦と猫」／藤田嗣治「自画像」
展覧会名: 洗濯船と蜂の巣一愛と青春のアトリエ展／貸出館: 松坂屋美術館
会期: 平成28(2016)年1月23日～2月23日／貸出期間: 平成28(2016)年1月14日～3月2日

● 資料貸出 合計点数:0点

【平成28(2016)年度】

●作品貸出 合計点数:37点

1. 伊原宇三郎「カナベの女」／鈴木千久馬「婦人半身」／高島達四郎「少年青帽」

展覧会名: 昭和の洋画を切り拓いた若き情熱 1930年協会から独立へ【巡回展】／貸出館 : 鳥取県立博物館、田辺市立美術館
 会期 : [鳥取]平成28(2016)年4月2日～5月22日、[田辺市]平成28年(2016)年7月9日～8月28日
 貸出期間: 平成28(2016)年3月15日～平成28年9月3日(平成28年度分の貸出期間)

※本展は、平成28年度から平成29年度にまたがる7会場巡回展(鳥取県立博物館、田辺市立美術館、河口湖美術館、北海道函館美術館、酒田市美術館、北九州美術館・分館、八王子市夢美術館の7会場)であるが、平成28年度は、鳥取県立博物館と田辺市美術館の展示を承諾。平成29年度中に再度貸出あり(北海道函館美術館、酒田市美術館、北九州美術館・分館)。

2. 高島野十郎「百合とヴァイオリン」／高島野十郎「牡丹花」

展覧会名: 没後40年 高島野十郎展——光と闇、魂の軌跡【巡回展】／貸出館 : 足利市立美術館、九州芸文館
 会期 : [足利]平成28(2016)年6月18日～7月31日、[九州芸文館]平成28(2016)年8月7日～9月22日
 貸出期間: 平成27年11月17日～平成28年10月5日

※平成27年度に福岡県立美術館に貸出実績あり[福岡での会期は平成27(2015)年12月4日～平成28(2016)年1月31日]。その後、平成28年度に続く巡回先に貸し出した。

3. 日和崎尊夫「卵(8点組)」

展覧会名: 森羅万象を刻む—デューラーから柄澤齊へ／貸出館 : 町田市立国際版画美術館
 会期 : 平成28(2016)年4月29日～6月19日／貸出期間: 平成28(2016)年4月20日～6月23日

4. 藤田嗣治「鶴」／藤田嗣治「レスリング」／藤田嗣治「裸婦(キキ・ド・モンパルナス)」

展覧会名: 藤田嗣治展—東と西を結ぶ絵画—【巡回展】／貸出館 : 名古屋市美術館
 会期 : [名古屋]平成28(2016)年4月29日～7月3日／貸出期間: [名古屋]平成28(2016)年4月19日～7月7日

藤田嗣治「メキシコの少年」／藤田嗣治「十人の子どもたち」

展覧会名: 藤田嗣治展—東と西を結ぶ絵画—【巡回展】／貸出館 : 兵庫県立美術館
 会期 : [兵庫]平成28(2016)年7月16日～9月22日／貸出期間: [兵庫]平成28(2016)年6月30日～10月7日

藤田嗣治「殉教者」／藤田嗣治「動物群」

展覧会名: 藤田嗣治展—東と西を結ぶ絵画—【巡回展】／貸出館 : 府中市美術館
 会期 : [府中]平成28(2016)年10月1日～12月11日／貸出期間: [府中]平成28(2016)年9月23日～12月16日

※本展は、平成28年度に開催された巡回展(名古屋市美術館、兵庫県立美術館、府中市美術館)。各会場で貸出作品を変え、会場ごとに貸出・返却を行った。

5. 川村清雄「水差し」／川村清雄「いにしへの奈良の都」／川村清雄「三色すみれ」／国松桂溪「静物」／福沢一郎「大砲のある静物」

展覧会名: 物・語—近代日本の静物画／貸出館 : 福岡市美術館
 会期 : 平成28(2016)年5月14日～7月3日／貸出期間: 平成28(2016)年4月28日～7月21日

6. 国吉康雄「人物素描(4点)」／国吉康雄「白い家のある風景」

展覧会名: 国吉康雄展／貸出館 : そごう美術館
 会期 : 平成28(2016)年6月3日～7月10日／貸出期間: 平成28(2016)年5月27日～7月12日

7. 東山魁夷「樹根」

展覧会名: NIHON画・新たな地平を求めて／貸出館 : 豊橋市美術博物館
 会期 : 平成28(2016)年6月3日～7月10日／貸出期間: 平成28(2016)年5月27日～7月12日

8. 藤田嗣治「裸婦(キキ・ド・モンパルナス)」／藤田嗣治「レスリング」／藤田嗣治「シェロン氏像」／藤田嗣治「君代のプロフィール」

展覧会名: レオナルド・フジタとモデルたち／貸出館 : DIC川村記念美術館
 会期 : 平成28(2016)年9月17日～平成29(2017)年1月22日／貸出期間: 平成28(2016)年9月2日～平成29(2017)年1月25日

※本展は、平成28年度～29年度にまたがる巡回展。平成28年度はDIC川村記念美術館に上記4点を貸し出した。平成29年度は秋田県立美術館に「シェロン氏像」と「君代のプロフィール」の2点を貸し出した。

9. 野村久之「メカニズム」／坂田一男「浴室の二人の女」

展覧会名: 日本におけるキュビスム—ピカソ・インパクト【巡回展】／貸出館 : 鳥取県立博物館、埼玉県立近代美術館、高知県立美術館
 会期 : [鳥取]平成28(2016)年10月1日～11月13日、[埼玉]平成28(2016)年11月23日～平成29(2017)年1月29日、[高知]平成29(2017)年2月12日～3月26日

貸出期間: 平成28(2016)年9月16日～平成29(2017)年4月8日

※本展は、鳥取県立博物館、埼玉県立近代美術館、高知県立美術館の3会場の巡回展。鳥取には、野村久之作品1点を貸し出し、その他会場では、これに坂田一男作品を加え、2点ずつ展示した。

●資料貸出 合計点数:0点

【平成29(2017)年度】

●作品貸出 合計点数:131点

1. 伊原宇三郎「カナベの女」／鈴木千久馬「婦人半身」／高島達四郎「少年青帽」
 展覧会名: 昭和の洋画を切り拓いた若き情熱 1930年協会から独立へ
 貸出先: 北海道函館美術館、酒田市美術館、北九州市立美術館・分館
 会期: [函館]平成29(2017)年4月8日～5月28日、[酒田]平成29(2017)年6月3日～7月9日、[北九州]平成29(2017)年7月14日～8月27日
 貸出期間: 平成29(2017)年3月7日～9月2日
 ※本展は、平成28～29年度にまたがる巡回展(鳥取県立博物館、田辺市立美術館、河口湖美術館、北海道函館美術館、酒田市美術館、北九州美術館・分館、八王子市夢美術館の7会場)であるが、平成28年度は、鳥取県立博物館と田辺市美術館の展示を承諾。平成29年度は、北海道函館美術館、酒田市美術館、北九州美術館・分館に貸し出した。
2. 高島野十郎「百合とヴァイオリン」／高島野十郎「牡丹」／木下晋「無I」／木下晋「無II」
 展覧会名: ニッポンの写実 そっくりの魔力／貸出先: 北海道立函館美術館、豊橋市美術博物館、奈良県立美術館
 会期: [函館]平成29(2017)年6月10日～8月20日、[豊橋]9月30日～11月12日、[奈良]11月23日～平成30(2018)年1月14日
 ※各会場で、4点を前期・後期で展示。
 貸出期間: 平成29(2017)年5月31日～平成30(2018)年1月19日
3. 阿部展也「SCRITTURA in BIANCO」(42点)／飯田善國「戦争A-鎮魂歌 思い出す人々」／飯田善國「戦争B-文明の没落」／池田満寿男「子供の中の風景」／池田満寿男「日光浴する貴婦人たち」／猪熊弦一郎「コンポジション」／今井俊満「新緑」／今井俊満「黒い太陽」／今井俊満「コンポジション」／今井俊満「ゴーゴーガール」／今井俊満「黒猫と少女」／今井俊満「男」／井手宣通「モンマルトル(パリ)」／井手宣通「冬のモンパルナス通り」／瑛九「シグナルA」／岡田謙三「雲と子供」／荻須高德「サンマルタン通り」／木下晋「無-III」／木下晋「旅立ち」／草間彌生「Endless Love Room 終わりなき愛」／草間彌生「自己消滅」(版画集)(9点)／工藤哲巳「記憶の独立」／駒井哲郎「夜の中の女」／駒井哲郎「魚又は毒」／駒井哲郎「鎮魂歌」／駒井哲郎「静物」／駒井哲郎「顔(びっくりしている少女)」／菅井汲「風景」／菅井汲「白」／田淵安一「影の通り道」／田淵安一「天の史」／野見山暁治「ジプシーの小屋」／野見山謙治「パリの郊外」／浜口陽三「パリの屋根」／浜口陽三「編み棒」／浜田知明「首」／浜田知明「初年兵哀歌(歩哨)」／浜田知明「風景」／浜田知明「一隅」／浜田知明「地方名土」／星野真吾「喪中の作品(赤)」／元永定正「作品」
 展覧会名: 目黒区美術館コレクションによる「戦後日本・発展の光と影」展／貸出先: リアス・アーク美術館
 会期: 平成29(2017)年7月8日～8月27日／貸出期間: 平成29(2017)年6月29日～8月30日
4. 藤田嗣治「シェロン氏像」(2点)／藤田嗣治「君代のプロフィール」
 展覧会名: レオナルド・フジタとモデルたち／貸出先: 秋田県立美術館
 会期: 平成29(2017)年9月9日～11月12日／貸出期間: 平成29(2017)年8月26日～11月24日
 ※本展は、平成28年度～29年度にまたがる巡回展。平成28年度はDIC川村記念美術館に上記4点を貸し出した。平成29年度は秋田県立美術館に「シェロン氏像」と「君代のプロフィール」の2点を貸し出した。
5. 藤田嗣治作品より28件 75点／「葉書(澤堅治宛)」(12点)／「動物群」／「赤毛の女」／「メキシコの少年」／「シャーマン氏像」／「人形を持った少女」／「小鳥と少女」／「接吻」／「静物(糸巻)」／「静物(インク壺)」／「立っている裸婦」／「横たわる裸婦」／「裸婦」／「裸婦と猫」／「帽子をかぶった少女」／「少年像」／「グッパイ・ニューヨーク」／「二匹の猫」／「書簡(フランク・シャーマン宛)」(28点) [合計便箋34枚]／陶器「顔(8枚組皿)」／「エッフェル塔」／「アダムとイヴ」／「燭台女」／「猫とねずみ」(5点)／「キス・ミー」(顔)・(全身)(2点)／「円形テーブル」／「トランク(遺品)」／「ポスター『時代の証人の画家たち-青春』展」／「裸婦(キキ・ド・モンパルナス)」／「自画像」／「10人の子どもたち」
 展覧会名: 「没後50年 藤田嗣治 本のしごと」展／貸出先: 西宮市大谷記念美術館、ベルナルド・ビュフェ美術館、東京富士美術館
 会期: [西宮]平成30(2018)年1月14日～2月25日、[ビュフェ]平成30(2018)年6月23日～10月30日。[富士]平成31(2019)年1月19日～3月24日
 貸出期間: [西宮]平成29(2017)年12月15日～平成30(2018)年3月22日
6. 中村研一「モレー風景」
 展覧会名: 没後50年中村研一展／貸出先: 福岡県立美術館、新居浜市美術館
 会期: [福岡]平成30(2018)年2月3日～3月11日、[新居浜]4月下旬～6月上旬／貸出期間: 平成30(2018)年1月24日～6月下旬予定
7. 青山義雄「母と子」／青山義雄「リュクサンブール公園」
 展覧会名: 青山義雄展 きらめく航跡をたどる／貸出先: 横須賀美術館
 会期: 平成30(2018)年2月10日～4月15日／貸出期間: 平成30(2018)年2月1日～4月19日予定
8. 阿部展也「作品1、WHITE SCRIPT (D)」／阿部展也「SCRITTURA in BIANCO」
 展覧会名: 阿部展也展-あくなき越境者／貸出先: 広島市現代美術館、新潟市美術館、埼玉県立近代美術館
 会期: [広島]平成30(2018)年3月23日～5月27日、[新潟]6月23日～8月26日、[埼玉]9月15日～11月4日
 貸出期間: 平成30(2018)年3月13日～11月14日

●資料貸出 合計点数:60点

1. 画材と素材の引き出し博物館 (BOX1 画材)より引出し8点／「天然顔料[天平の色—日本画]」／「天然顔料[現代の岩絵具—日本画]」／「人工顔料[新岩絵具—日本画]」／「絵具[日本画]」／「にかわ」／「筆[日本画]」／「刷毛[日本画]」／「支持体[日本画]」
展覧会名: 日本美術のスズメキーワードと巡るぶらり古画探訪—貸出先 : 群馬県立近代美術館
会期 : 平成29(2017)年7月15日～8月27日／貸出期間: 平成29(2017)年7月11日～9月1日
2. 画材と素材の引き出し博物館 (BOX1 画材)より引出し29点／「天然顔料[天平の色—日本画]」／「天然顔料[現代の岩絵具—日本画]」／「人工顔料[新岩絵具—日本画]」／「人工顔料[西洋画]」／「練り剤による色の違い」／「絵具[日本画]」／「油絵具の昔と今[油彩画]」／「にかわ」／「絵具[合成樹脂絵具]」／「木炭・コンテ」／「鉛筆」／「筆の原料」／「筆[日本画]」／「刷毛[日本画]」／「筆[西洋画]」／「支持体[日本画]」／「支持体[フレスコ画]」／「支持体[テンペラ画]」／「支持体[油彩画]」／「顔料から絵具へ[西洋画]」
展覧会名: 島根県立美術館コレクション企画展 「みんなの美術室」／貸出先 : 島根県立美術館
会期 : 平成30(2018)年1月2日～2月5日／貸出期間: 平成29(2017)年12月28日～2月8日
3. 藤田嗣治関係図書資料より書籍23点
展覧会名: 「没後50年 藤田嗣治 本のごと」展／貸出先 : 西宮市大谷記念美術館、ベルナルド・ビュフェ美術館、東京富士美術館
会期 : [西宮]平成30(2018)年1月14日～2月25日、[ビュフェ]平成30(2018)年6月23日～10月30日、[富士]平成31(2019)年1月19日～3月24日
貸出期間: [西宮]平成29(2017)年12月15日～平成30(2018)年3月22日

IV 刊行物

1. ミュージアムシート

目黒区美術館では、美術館活動の記録と広報を目的に、平成24(2012)年より「ミュージアムシート」を発行している。内容は、展覧会や教育普及活動の紹介、調査研究結果の公開などであり、執筆編集は原則的に職員が行い、外部の寄稿を依頼する場合もある。

【平成27(2015)年度掲載内容】

- ・ [006] 気仙沼と、東日本大震災の記録—リアス・アーク美術館 東日本大震災の記録と津波の災害史—
- ・ [007] 有朋自遠方来 新潟市美術館の名品たち—ピカソとクレーモやってきた
- ・ [008] 村野藤吾の建築—模型が語る豊饒な世界

【平成28(2016)年度掲載内容】

- ・ [009] 没後40年 高島野十郎展—光と闇、魂の軌跡
- ・ [010] 童画の国から—物語・子ども・夢 「童画の国」ノアルキカタ
- ・ [011] 色の博物誌—江戸の色材を視る・読む
- ・ [012] 特集展示 秋岡芳夫全集4—暮らしと家具
- ・ [013] 目黒区美術館コレクション展—来しかた、行くさき
- ・ [014] 童画の国から—物語・子ども・夢 会場記録

【平成29(2017)年度掲載内容】

- ・ [015] よみがえる画家 板倉鼎・須美子展
- ・ [016] ヨーロッパの木の玩具—ドイツ・スイス、北欧を中心に
- ・ [017] 村野藤吾建築ネットワーク2017—建築ガイドツアー&講演会
- ・ [018] 特集展示 秋岡芳夫全集5—KAK(カック)の仕事 河潤之介と金子至とともに
- ・ [019] 開館30周年(1987→2017) 目黒区美術館、この1年

2. 目黒区美術館年報

- ・ 平成24、25、26年度
発行：平成28(2016)年3月24日／サイズ：A4／
ページ数：104ページ

3. その他

- ・ 記録集 色の博物誌—江戸の色材を見る・読む
関連催事：ワークショップセミナー「江戸の「紅」紅花染めと浮世絵の絵具「片紅」をつくる」
発行：平成29(2017)年3月28日／サイズ：A4／
ページ数：24ページ



27-[006]

27-[007]

27-[008]



28-[009]

28-[010]

28-[011]



28-[012]

28-[013]

28-[014]



29-[015]

29-[016]

29-[017]



目黒区美術館年

色の博物誌



29-[018]

29-[019]

V 入館状況

【平成27(2015)年度】

展覧会名	会期	開催日数	入館者数		会場	備考
			総数	一日平均		
有朋自遠方来 新潟市美術館の名品たち—ピカソとクレーモやってきた	27年4月11日～ 27年6月7日	50日間	6,249人	125人	A,B,C,E,L,W	
村野藤吾の建築—模型が語る豊饒な世界	27年7月11日～ 27年9月13日	56日間	13,775人	246人	A,B,C,E,L	
めぐろの子どもたち展	28年1月16日～ 28年1月31日	14日間	10,435人	745人	A,B,C,E,L,W,G	
気仙沼と、東日本大震災の記憶—リアス・アーチ美術館 東日本大震災の記録と津波の災害史—	28年2月13日～ 28年3月21日	33日間	7,159人	217人	A,B,C,E,L	
合計		153日間	37,618人	246人		

協力事業

展覧会名	会期	開催日数	入館者数		会場	備考
			総数	一日平均		
区展(区民作品展)	27年9月22日～ 27年10月4日	11日間	4,061人	369人	A,B,C,E,L,W,G	

共催事業

展覧会名	会期	開催日数	入館者数		会場	備考
			総数	一日平均		
目黒区写真美術協会展	27年4月14日～ 27年4月19日	6日間	168人	28人	G	
目黒区書作家協会展	27年5月20日～ 27年5月24日	5日間	456人	91人	G	
目黒区美術家協会展	27年6月25日～ 27年6月29日	5日間	350人	70人	G	
目黒区美芸作家協会展	28年3月23日～ 28年3月27日	5日間	569人	114人	G	

※ A = 展示室 A、B = 展示室 B、C = 展示室 C、E = エントランスホール、L = 展示ロビー、W = ワークショップ、G = 区民ギャラリー

【平成28(2016)年度】

展覧会名	会期	開催日数	入館者数		会場	備考
			総数	一日平均		
没後40年 高島野十郎展—光と闇、魂の軌跡	28年4月9日～ 28年6月5日	50日間	19,917人	398人	A,B,C,E,L,W	
童画の国から—物語・子ども・夢	28年7月16日～ 28年9月4日	44日間	5,126人	117人	A,B,C,E,L	
色の博物誌—江戸の色材を視る・読む	28年10月22日～ 28年12月18日	50日間	8,749人	175人	A,B,C,E,L	
めぐろの子どもたち展	29年1月17日～ 29年2月1日	14日間	9,493人	678人	A,B,C,E,L,W,G	
目黒区美術館30周年コレクション展— 来しかた、行くさき+特集展示秋岡芳 夫全集4 暮らしと家具	29年2月11日～ 29年3月19日	32日間	2,222人	69人	A,C,E,L,B(秋岡 芳夫全集)	
合 計		190日間	45,507人	240人		

協力事業

展覧会名	会期	開催日数	入館者数		会場	備考
			総数	一日平均		
区展(区民作品展)	28年9月19日～ 28年10月2日	12日間	3,785人	315人	A,B,C,E,L,W,G	

共催事業

展覧会名	会期	開催日数	入館者数		会場	備考
			総数	一日平均		
目黒区写真美術協会展	28年4月12日～ 28年4月17日	6日間	92人	15人	G	
目黒区書作家協会展	28年5月18日～ 28年5月22日	5日間	454人	91人	G	
目黒区美術家協会展	28年6月22日～ 28年6月26日	5日間	264人	53人	G	
目黒区美芸作家協会展	29年3月28日～ 29年4月2日	6日間	716人	119人	G	

※ A = 展示室 A、B = 展示室 B、C = 展示室 C、E = エントランスホール、L = 展示ロビー、W = ワークショップ、G = 区民ギャラリー

【平成29(2017)年度】

展覧会名	会期	開催日数	入館者数		会場	備考
			総数	一日平均		
よみがえる画家―板倉鼎・須美子展	29年4月8日～ 29年6月4日	50日間	5,943人	119人	A,B,C,E,L	
ヨーロッパの木の玩具―ドイツ・スイス、北欧を中心に	29年7月8日～ 29年9月3日	50日間	11,741人	235人	A,B,C,E,L	
目黒区美術館30周年記念 日本パステル 畫事始め展―武内鶴之助と矢崎千代二、二人の先駆者を中心に	29年10月14日～ 29年11月26日	38日間	8,213人	216人	A,B,C,E,L	
めぐろの子どもたち展	30年1月17日～ 30年2月1日	14日間	9,117人	651人	A,B,C,E,L,W,G	
目黒区美術館30周年コレクション展 ひろがる色と形―1950-60年代の抽象表現から+特集展示 秋岡芳夫全集5 KAKの仕事 河瀬之介・金子至とともに	30年2月10日～ 30年3月18日	32日間	2,530人	79人	A,B,C,E,L	
合 計		184日間	37,544人	204人		

協力事業

展覧会名	会期	開催日数	入館者数		会場	備考
			総数	一日平均		
区展(区民作品展)	29年9月20日～ 29年10月1日	11日間	3,899人	354人	A,B,C,E,L,W,G	

共催事業

展覧会名	会期	開催日数	入館者数		会場	備考
			総数	一日平均		
目黒区写真美術協会展	29年5月17日～ 29年5月21日	5日間	393人	79人	G	
目黒区書作家協会展	29年6月21日～ 29年6月25日	5日間	205人	41人	G	
目黒区美術家協会展	30年3月27日～ 30年4月1日	6日間	598人	100人	G	
目黒区美芸作家協会展	27年3月24日～ 27年3月29日	6日間	874人	146人	G	

※ A = 展示室 A、B = 展示室 B、C = 展示室 C、E = エントランスホール、L = 展示ロビー、W = ワークショップ、G = 区民ギャラリー

VI 区民ギャラリー

【平成27(2015)年度】

	展覧会名	貸出期間	日数	入場者
1	第50回目黒区文化祭 目黒区民の華道展・呈茶席	4/2 ~ 4/5	4	550
2	歩みの会	4/7 ~ 4/12	6	280
3	リヒト会水彩画展	4/7 ~ 4/12	6	115
4	"美術サークルだん"第25回記念展	4/14 ~ 4/19	6	200
5	目黒区写真美術協会展	4/14 ~ 4/19	6	168
6	第53回目黒区自主グループ連合会作品展	4/21 ~ 4/26	6	297
7	碑文谷彫 作品展 (4/29~5/5は17:00まで)	4/28 ~ 5/6	9	350
9	第1回 桃心会仏画教室 作品展	5/8 ~ 5/10	3	100
10	サカナヘン/ヒトタチ展	5/8 ~ 5/10	3	120
11	ガラスアピール 2015	5/12 ~ 5/17	6	163
12	第14回 墨雲会 水墨画作品展(初日は17:00まで)	5/12 ~ 5/17	6	350
13	目黒区書作家協会展	5/19 ~ 5/24	6	456
14	第33回 萌画会展	5/26 ~ 5/31	6	503
15	第24回 イーゼル会 作品展	6/2 ~ 6/7	6	200
16	第26回 一樹会展	6/2 ~ 6/7	6	200
17	第8回チャリティーexhibition サムホール展	6/9 ~ 6/14	6	689
18	第29回らゆう展	6/16 ~ 6/21	6	400
19	目黒区美術家協会展	6/23 ~ 6/28	6	350
20	武蔵野美術大学 大学院	6/30 ~ 7/5	6	171
21	Green & Gray 展	7/7 ~ 7/12	6	222
22	「有象無象」第4回展	7/14 ~ 7/20	7	200
23	第25回 目黒区勤労者美術展	7/22 ~ 7/26	5	270
24	ヒューズ祥恵 出版記念原画展	7/29 ~ 8/2	5	300
25	JR東海生涯学習財団 水墨画・デッサン合同作品展	8/4 ~ 8/9	6	257
26	CRAWL vol.13「白昼夢」	8/11 ~ 8/16	6	400
27	晁駿展	8/20 ~ 8/23	4	150
28	旧三商大写真展 創立80周年記念展	8/25 ~ 8/30	6	-
29	DEARLY DAYS 2015 ファインダー ~抱きしめたい~	9/1 ~ 9/6	6	390
30	TOKYO 8×10 写真展2015	9/8 ~ 9/13	6	1,000
31	区展	9/15 ~ 10/4	20	1,683
32	「がじゅくてん」こども美術教室がじゅく 2015成果報告展示	10/6 ~ 10/12	7	440
33	第7回 図エランド展	10/14 ~ 10/18	5	1,023
34	第13回 水彩画合同展(むくの会・木曜会・みずゑの会)	10/20 ~ 10/25	6	290
35	シボリコミュニティ東京展SHIBORI-NOW 2015 TOKYO	10/20 ~ 10/25	6	269
36	第29回 水耀会展	10/27 ~ 11/1	6	186
37	MOA美術館 目黒区児童作品展	11/4 ~ 11/8	5	385
38	「絵てぬぐい」タペストリー軸装展	11/10 ~ 11/15	6	128
39	裂織・アート&クラフト2015展	11/17 ~ 11/23	7	500
40	彩游記	11/25 ~ 11/29	5	150
41	第15回孝彩会展	11/25 ~ 11/29	5	120
42	B&A創立20周年記念美術展	12/1 ~ 12/6	6	600
43	日本写真芸術専門学校写真科3年制アート・トピ 2・3年合同展示	12/8 ~ 12/13	6	263
44	第54回 書道展	12/15 ~ 12/20	6	150
45	めぐろの子どもたち展	1/16 ~ 1/31	※	※
46	写真教室アルトフォーカス 10周年記念 第8回受講生作品展	2/2 ~ 2/7	6	186
47	RAY ART SCHOOL Exhibition 2016 レイアーツスクール作品展2016	2/9 ~ 2/14	6	600
48	東京総合写真専門学校第56回卒業制作展	2/16 ~ 2/21	6	220
49	日本写真芸術専門学校	2/23 ~ 2/28	6	450
50	東京学芸大学日本画研究室 平成27年度卒業・修了制作展	3/2 ~ 3/7	6	133
51	yamato・の森展	3/9 ~ 3/14	6	500
52	第31回私立中高合同展覧会	3/16 ~ 3/22	7	180
53	Infinity B&W photo exhibition(目黒暗室サークル)	3/16 ~ 3/22	7	300
54	第21回美芸展	3/24 ~ 3/28	5	569
	合計	-	326	18,176

※「めぐろの子どもたち展」は本館の入場者数に含まれるため、ギャラリーの日数、入場者の合計にカウントしていない。

【平成28(2016)年度】

	展覧会名	貸出期間	日数	入場者
1	春水会展	4/5 ~ 4/10	6	373
2	墨雲会	4/5 ~ 4/10	6	445
3	歩みの会	4/12 ~ 4/17	6	142
4	平成27年度 第8回目黒区写真美術協会展	4/12 ~ 4/17	6	92
5	第52回目黒区自主グループ連合会作品展	4/19 ~ 4/24	6	330
6	第18回 ゆうの会・徹彩会 合同展覧会	4/26 ~ 5/1	6	661
8	尚古承今一日中書道交流展	5/6 ~ 5/8	3	200
9	第25回イーゼル作品展	5/10 ~ 5/15	6	200
10	リヒト会水彩画展	5/10 ~ 5/15	6	120
11	平成28年度 目黒区書作家協会展	5/17 ~ 5/22	6	454
12	第34回萌画会展	5/24 ~ 5/29	6	480
13	第39回いけばな公募展	5/31 ~ 6/5	6	412
14	DRAWING2016	6/7 ~ 6/12	6	89
15	第1回緑彩会展	6/7 ~ 6/12	6	280
16	第26回だん展	6/14 ~ 6/19	6	190
17	一樹会	6/14 ~ 6/19	6	200
18	第24回目黒区美術家協会展	6/21 ~ 6/26	6	264
19	らゆう展	6/28 ~ 7/3	6	380
21	クラフトバンド作品展	7/5 ~ 7/10	6	510
22	21+∞(プラスムゲンダイ)展	7/12 ~ 7/18	7	492
23	勤労者美術展	7/20 ~ 7/24	5	174
24	Chanbre noire~モノクログループ展~	7/20 ~ 7/24	5	230
25	第14回も・の・が・た・り展	7/26 ~ 7/31	6	276
27	SF展	8/2 ~ 8/7	6	50
28	JR東海生涯学習財団 水墨画グループ展	8/2 ~ 8/7	6	130
29	CRAWL vol.14「島」	8/16 ~ 8/21	6	400
30	シボリコミュニティ東京展	8/23 ~ 8/28	6	170
31	第66回旧三商大写真展	8/23 ~ 8/28	6	130
32	暁駿展	8/30 ~ 9/4	6	250
33	TOKYO 8×10 写真展2016	9/6 ~ 9/11	6	550
34	区展	9/21 ~ 10/2	11	3,785
35	ゲッスイトリエンナーレ2016	10/4 ~ 10/10	7	900
36	サカナヘンノヒトタチ展	10/12 ~ 10/16	5	100
37	水耀会展	10/12 ~ 10/16	5	158
38	水彩合同展	10/18 ~ 10/23	6	450
39	AYPC写真展 DEARLY DAYS 2016 CROSSROAD PROJECT	10/25 ~ 10/30	6	300
41	B&A+C2016展「この時代へ、この社会へ」	11/1 ~ 11/6	6	517
42	MOA美術館 目黒区児童作品展	11/8 ~ 11/13	6	300
43	創造する手学校法人トキワ松学園創立100周年記念美術展	11/15 ~ 11/20	6	1,101
44	第54回ユネスコ美術展	11/22 ~ 11/27	6	262
45	第45回在日朝鮮学生美術展	11/29 ~ 12/4	6	1,770
46	第10回ATELIER EBI omo展 前期	12/6 ~ 12/11	6	685
47	第10回ATELIER EBI omo展 後期	12/13 ~ 12/18	6	750
48	図エランド展	12/20 ~ 12/25	6	1,147
50	めぐろの子どもたち展	1/24 ~ 2/1	※	※
51	第8回東京製本倶楽部国際製本展 吾輩は猫である	2/7 ~ 2/12	6	416
52	東京総合写真専門学校	2/14 ~ 2/19	6	170
53	日本写真芸術専門学校卒業作品展	2/21 ~ 2/26	6	400
54	写真教室アルトフォーカス第9回受講生作品展	2/28 ~ 3/5	6	258
55	小笠原淑子展	2/28 ~ 3/5	6	257
56	龍生派いけばな展 東京第3・4地区	3/7 ~ 3/12	6	500
57	奈良写真絵巻2017東京展~大型プリントで魅せる四季の彩り~	3/14 ~ 3/20	7	248
58	第44回高潮展	3/22 ~ 3/26	5	152
59	墨雲会・水墨画の展示会	3/22 ~ 3/26	5	380
60	第22回美芸展	3/28 ~ 4/2	6	716
	合計	—	350	24,396

※「めぐろの子どもたち展」は本館の入場者数に含まれるため、ギャラリーの日数、入場者の合計にカウントしていない。

【平成29(2017)年度】

	展覧会名	貸出期間	日数	入場者
1	ゆうの会・徹彩会合同展	4/4 ~ 4/9	6	747
2	春水会展	4/11 ~ 4/16	6	300
3	土画の会展	4/11 ~ 4/16	6	250
4	第55回自主グループ発表会	4/18 ~ 4/23	6	249
5	TEAcom.アートを楽しむ会	4/25 ~ 4/30	6	374
6	歩みの会	4/25 ~ 4/30	6	180
7	2017グレートリープ選抜展	5/2 ~ 5/7	6	120
8	第27回「だん」展	5/9 ~ 5/14	6	200
9	リヒト会水彩画展	5/9 ~ 5/14	6	113
10	目黒区書作家協会展	5/16 ~ 5/21	6	393
11	第35回 萌会展	5/23 ~ 5/28	6	591
12	The Silent Views 流転 福島&チェルノブイリ	5/30 ~ 6/4	6	495
13	「桃源問道-2017・日中文化交流絵画展」中国交正常化45周年記念、日中名家絵画巡回展	6/6 ~ 6/11	6	310
14	一樹会展	6/6 ~ 6/11	6	250
15	第六十三回 書連展	6/13 ~ 6/18	6	173
16	目黒区美術家協会展	6/20 ~ 6/25	6	205
17	有象無象八人	6/27 ~ 7/2	6	310
18	JR東海生涯学習水墨画グループ展	7/4 ~ 7/9	6	135
19	(東京工業大学写真研究部) 七月展	7/4 ~ 7/9	6	113
20	AYPC写真展 2017 DEARLY DAYS すぐそばの #○○○○○○	7/11 ~ 7/17	7	400
21	祐天寺アトリエ彩屋とサボリンカオリ展	7/19 ~ 7/23	5	147
22	第27回勤労者美術展	7/19 ~ 7/23	5	181
23	第31回らゆう会	7/25 ~ 7/30	6	350
24	山口善史木彫展 -首の線・面-	8/1 ~ 8/6	6	140
25	クラフトバンド作品展	8/8 ~ 8/13	6	599
26	CRAWL Vol.15「くらし」	8/15 ~ 8/20	6	350
27	第67回板院展 受賞者作品展	8/22 ~ 8/27	6	227
28	第67回旧三商大写真展『日常/非日常』	8/22 ~ 8/27	6	120
29	21+∞展	8/29 ~ 9/3	6	523
30	2017年度 全国彫紙アート展	9/5 ~ 9/10	6	400
31	目黒イーゼル会	9/5 ~ 9/10	6	140
32	区展	9/18 ~ 10/1	11	2,322
33	法政大学書道會六十周年記念展	10/3 ~ 10/9	7	400
34	B&A 美術展 2017	10/11 ~ 10/15	5	400
35	第5回美澄会日本画展	10/17 ~ 10/22	6	250
36	第2回緑彩会展	10/24 ~ 10/29	6	185
37	水耀会展	10/24 ~ 10/29	6	182
38	秋の休日美術展～新進気鋭の若手芸術家たち～	10/31 ~ 11/5	6	50
39	第15回水彩画合同展(むくの会、木曜会、みずゑの会)	10/31 ~ 11/5	6	250
40	宮本秀信画集出版記念展	11/7 ~ 11/12	6	280
41	(第13回)MOA美術館 目黒区児童作品展	11/14 ~ 11/19	6	300
42	第56回 書道展	11/21 ~ 11/26	6	250
43	紅駿風	11/21 ~ 11/26	6	-
44	KAKIの家具とマザーズキルト展	11/28 ~ 12/3	6	404
45	RAY ART SCHOOL Exhibition 2017 レイアートスクール作品展2017	12/5 ~ 12/10	6	900
46	四季折々	12/12 ~ 12/17	6	64
47	日本写真芸術専門学校写真科フォトアートゼミ写真展「未来回帰」	12/12 ~ 12/17	6	187
48	ポーランド映画界の巨匠 アンジェイ・ワイド監督 絵コンテ展	12/19 ~ 12/24	6	150
49	めぐろの子どもたち展	1/10 ~ 2/1	※	※
50	2018 リープ展	2/6 ~ 2/12	7	150
51	アトリエ ミュレット easobi-ten 2018	2/14 ~ 2/18	5	283
52	日本写真芸術専門学校 卒業作品展	2/20 ~ 2/25	6	450
53	第1回柯展	2/27 ~ 3/4	6	180
54	写真教室アルトフォーカス 第10回受講生作品展	2/27 ~ 3/4	6	324
55	第六十二期連盟卒展	3/6 ~ 3/11	7	161
56	春水会展	3/20 ~ 3/25	5	373
57	第1回ビジョンズパレット作品展「老若男女 ひみつの放課後ビタミン展」	3/20 ~ 3/25	5	522
58	第23回美芸展	3/27 ~ 4/1	5	598
	合計	-	344	18,700

※「めぐろの子どもたち展」は本館の入場者数に含まれるため、ギャラリーの日数、入場者の合計にカウントしていない。

VII ボランティア

生涯学習の振興に向けてボランティア活動の重要性が指摘される中、地域においても美術館を通しての社会奉仕活動を希望する人々が多く存在するようになってきている。美術館としてもそのような要望に応え、また住民のニーズを把握し、美術・文化活動の地域への振興を図っていくためにボランティア活動を積極的に援助し、活用していく必要がある。

目黒区美術館では、昭和62年11月の開館時からボランティアを受け入れ、現在はラウンジ(喫茶コーナー)の運営、ワークショップ、アウトリーチ、目黒区総合庁舎建築ガイドツアー、広報活動補助等を中心に幅広い活動が行われている。

1 ボランティア数 99名 平成30(2018)年3月31日現在

2 活動内容

(1) ラウンジ運営—ラウンジ営業部

活動時間: 展覧会会期中の12:30~16:30

(ラウンジの営業時間は、13:00~16:00)

当番: 原則として毎日2名

(2) ワークショップ活動—学芸部トイコレクション班

【平成27(2015)年度】

①「村野藤吾の建築」展

ファミリーワークショップ わたし、かぞく—木っ端で作る いえとまち

開催日: 8月15日(土)、16日(日) / 参加者: 12組24名

② いっしょにあそぼつみきであそぼ トイの日

開催日: 2月21日(日)、27日(土) / 参加者: 延べ207名

【平成28(2016)年度】

① いっしょにあそぼつみきであそぼ トイの日

開催日: 7月24日(日)、30日(土) / 参加者: 延べ223名

② 「童画の国から—物語・子ども・夢」展

ファミリーワークショップ 手から広がる物語—自分でつくる指人形

開催日: 8月11日(木・祝)、14日(日) / 参加者: 9組18名

【平成29(2017)年度】

① 「ヨーロッパの木の玩具—ドイツ・スイス、北欧を中心に」展

ファミリーワークショップ 手から広がる物語—つくろう☆木っ端でのりもの

開催日: 8月12日(土)、13日(日) / 参加者: 17組34名

(3) アウトリーチ活動(出張美術館)—学芸部トイコレクション班

*詳細は、教育普及の項参照(p.73)

【平成27(2015)年度】

① つみ木でつくろう! いろんなタワー

進行: トイコレクション ボランティア チーム(TVT) / 開催日: 5月30日(土) / 場所: 目黒区民センター児童館 / 参加者: 96名

② つみ木のまちのクリスマス

進行: トイコレクション ボランティア チーム(TVT) / 開催日: 12月19日(土) / 場所: 目黒区民センター児童館 / 参加者: 92名

【平成28(2016)年度】

① つみ木でつくろう ゆめの街

進行: トイコレクション ボランティア チーム(TVT) / 開催日: 6月11日(土) / 場所: 目黒区民センター児童館 / 参加者: 78名

② つみ木でつくろう おかしの森

進行: トイコレクション ボランティア チーム(TVT) / 開催日: 11月26日(金) / 場所: 目黒区民センター児童館 / 参加者: 82名

【平成29(2017)年度】

① つみ木でつくろう お花ばたけ

進行: トイコレクション ボランティア チーム(TVT) / 開催日: 5月13日(土) / 場所: 目黒区民センター児童館 / 参加者: 48名

② にじいろの王国をつくろう!

進行: トイコレクション ボランティア チーム(TVT) / 開催日: 11月25日(土) / 場所: 目黒区民センター児童館 / 参加者: 35名

(4) 目黒区総合庁舎ガイドツアー—学芸部建築班

*詳細は、教育普及の項参照(p.76)

【平成27(2015)年度】	開催日	4月17日	5月1日	5月17日	5月23日
	参加者	74名	85名	92名	83名
【平成28(2016)年度】	開催日	4月14日	4月30日	5月13日	5月22日
	参加者	80名	81名	76名	74名
【平成29(2017)年度】	開催日	4月21日	4月30日	5月12日	5月20日
	参加者	87名	82名	82名	92名

(5) チラシなどの発送作業—広報部

【平成27(2015)年度】

「村野藤吾の建築」展ほか、ポスター・チラシ等発送作業 3回

【平成28(2016)年度】

「童画の国から—物語・子ども・夢」展ほか、ポスター・チラシ等発送作業 4回

【平成29(2017)年度】

「ヨーロッパの木の玩具—ドイツ・スイス、北欧を中心に」展、ポスター・チラシ等発送作業 4回

(6) バスツアー

【平成27(2015)年度】

開催日:11月19日(木)／場所:重要文化財江川邸、三養荘／参加者:46名

【平成28(2016)年度】

開催日:9月14日(水)／場所:横須賀美術館、神奈川県立近代美術館別館／参加者:49名

【平成29(2017)年度】

開催日:9月14日(木)／場所:ポーラ美術館／参加者:46名

(7) その他

曜日別見学会、総会実施

VIII 博物館実習

学芸員資格取得単位修得のため、当館において実習を希望したい旨の依頼が多くあることから、平成8年度を初年度としてこれを受け入れている。実習期間、実習内容等については、担当学芸員との面接により決定する。

(提出書類)履歴書、アンケート、学長からの依頼書等。

【平成27(2015)年度】 13名

青山学院大学、学習院女子大学、女子美術大学、成城大学、聖心女子大学、専修大学、多摩美術大学、日本大学、日本女子大学、八洲学園大学、一橋大学大学院、武蔵野美術大学大学院、和光大学各1名

【平成28(2016)年度】 5名

学習院女子大学、首都大学東京、東京女子大学、日本大学、武蔵野美術大学各1名

【平成29(2017)年度】 11名

多摩美術大学3名、埼玉大学、尚美学園大学、首都大学東京、聖心女子大学、専修大学、日本女子大学、武蔵野美術大学、和光大学、各1名

IX 名簿

公益財団法人目黒区芸術文化振興財団 評議員・理事・監事名簿

(平成30年3月31日現在)

評議員

	役職	氏名	備考
1	評議員(議長)	あらい あつみ 新井 篤美	早稲田大学招聘研究員
2	評議員	いとう まさあき 伊藤 昌明	目黒信用金庫理事相談役
3	〃	かしわや ひでお 柏谷 秀男	弁護士
4	〃	やなぎや たいせ 柳屋 隆	エレクター株式会社代表取締役
5	〃	しおだ じゆんいち 塩田 純一	多摩美術大学客員教授
6	〃	やすはら よしたけ 安原 喜武	目黒区美芸作家協会会長
7	〃	いのうえ ゆかこ 井上 裕佳子	音楽関係通訳・翻訳家
8	〃	きだ まわこ 木田 左和子	ピアニスト・昭和女子大学非常勤講師
9	〃	はこもり まい 箱守 栄一	美術品リスクコンサルタント
10	〃	まきの まさこ 牧野 雅子	童謡の里めぐろ保存会
11	〃	はしもと やすお 橋本 安男	目黒区民交響楽団団長

(以上11名)

理事

	役職	氏名	備考
1	理事長	しみず みちお 清水 美知雄	ワッティエ株式会社代表取締役
2	副理事長	やました なおずみ 山下 直純	山下寝具株式会社会長
3	常務理事	いとう けいみ 伊東 桂美	公益財団法人目黒区芸術文化振興財団事務局長
4	理事	えんどう ゆきこ 遠藤 幸子	弁護士
5	〃	たなか ほんじ 田中 晴久	平和祈念展示資料館学芸員
6	〃	あきやま てるあみ 秋山 光文	目黒区美術館館長
7	〃	なかや まさこ 中屋 早紀子	声楽家・桐朋学園芸術短期大学音楽科講師
8	〃	みき りゅうじろう 三木 隆二郎	公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構特任研究員
9	〃	しまさき ただひろ 島崎 栄宏	めぐろパーシモンホール館長
10	〃	わたべ ひろし 渡部 弘	行政経験者

(以上10名)

監事

	役職	氏名	備考
1	監事	ます ひでお 増 秀夫	税理士
2	〃	おおたけ いさお 大竹 勲	行政経験者

(以上2名)

X 施設

●工事概要

建築

所在地:東京都目黒区目黒二丁目4番36号
地域・地区:住居地域・準防火地域・第3種高度地区
敷地面積:2,033.53㎡
建ぺい率:66.45%
容積率:199.61%
構造・規模:鉄骨鉄筋コンクリート造
地上3階・地下1階
建物高さ:17.89m
延床面積:4,059.21㎡

構造

主体構造:鉄骨鉄筋コンクリート造
その他:外壁花崗岩貼りジェットバーナー仕上げ(乾式工法)
工期:着工昭和60年12月2日
竣工昭和62年3月31日
設計・監理:株式会社日本設計事務所
建築:株式会社竹中工務店東京本店
空調設備:株式会社朝日工業社本店
衛生設備:足立工業株式会社東京支店
電気設備:中国電気工事株式会社東京支店
昇降機設備:横浜エレベーター株式会社

●面積表

展示・教育普及

展示室A:319.10㎡
展示室B:170.46㎡
展示室C:65.80㎡
展示ロビー:44.80㎡
ワークショップ:148.47㎡
廊下・階段・その他:203.17㎡
小計:951.8㎡

区民ギャラリー

区民ギャラリー:379.53㎡
控室:14.5㎡
区民ギャラリーエントランス・階段・その他:198.82㎡
小計:592.85㎡

研究調査

資料室:102.79㎡
修復室:46.09㎡
小計:148.88㎡

収蔵

収蔵庫A:408.36㎡
収蔵庫B:53.85㎡
前室:48.53㎡
荷解室:62.58㎡
搬出入口:56.57㎡
展示用具室:73.40㎡
エレベーター・倉庫・その他:229.63㎡
小計:932.92㎡

管理

事務室:58.05㎡
館長室:32.47㎡
理事長室:24.58㎡
中央管理室:20.64㎡
休養室:24.29㎡
ワークショップ準備室:31.36㎡
映像準備室:14.40㎡
廊下・階段・その他:178.18㎡
小計:383.97㎡

ホール等

エントランス:169.85㎡
ラウンジ:55.84㎡
ベビーコーナー:5.27㎡
廊下・その他:343.58㎡
小計:574.54㎡

機械室等

機械室:277.14㎡
電気室:67.59㎡
エレベーター機械室・自家発電室・その他:129.52㎡
小計:474.25㎡

合計:4,059.21㎡

XI 沿革

昭和45年	長期計画基本構想で「芸術文化の振興の拠点として総合文化施設の設置」を決定	昭和60年3月	目黒区美術館(仮称)実施設計策定
昭和54年7月	長期計画実施計画で「美術館の設置」を決定	6月	目黒区美術館開設準備委員・臨時委員設置
12月	美術館開設準備室設置	8月	目黒区美術館開設準備顧問就任 目黒区美術館マーク制作
昭和55年3月	目黒区美術博物館建設検討委員会設置	11月	「プレビュー・目黒区美術館」展開催 (11/12-11/17)
4月	「東京都目黒区博物館資料取得基金条例」施行	12月	目黒区美術館(仮称)新築工事起工式(12/12)
昭和56年1月	目黒区美術博物館建設検討委員会答申「目黒区が建設する美術博物館の基本構想のあり方について」	昭和61年7月	美術館管理運営の財団委託方針決定
3月	目黒区美術博物館建設専門委員設置	9月	「プレビュー・目黒区美術館2」展開催 (9/9-9/15)
4月	目黒区美術博物館(仮称)設置の方針策定	12月	目黒区美術館(仮称)新築工事定礎式(12/5)
11月	目黒区立美術館(仮称)資料収集委員会要綱を制定	昭和62年3月	「目黒区美術館条例」公布
昭和57年2月	博物館併設構想から美術館単独構想へ変更	4月	目黒区美術館新築工事落成式(4/14)
3月	第一回資料収集委員会開催ー資料収集を開始	10月	財団法人目黒区芸術文化振興財団設立(10/1)
10月	区制施行50周年記念事業に位置づけ	11月	目黒区美術館開館(11/15)
昭和59年2月	目黒区美術館(仮称)基本構想策定 (58年6月策定開始)	平成23年4月	公益財団法人目黒区芸術文化振興財団認可 (4/1)
10月	目黒区美術館(仮称)基本設計策定		

XII 案内

観覧時間：午前10時～午後6時

(ただし入館は午後5時30分まで)

休館日：月曜日(祝日・休日の場合はその翌日)

年末年始

観覧料：展覧会ごとにその都度定める



交通案内：

●JR山手線目黒駅(西口)、東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線 目黒駅より徒歩10分

●バス、渋谷駅より東急 渋41-大井町駅行、田道小学校入口 下車3分

目黒駅より東急

黒01-大岡山小学校前行

黒02-二子玉川駅行

黒06-三軒茶屋駅行

黒07-弦巻営業所行

東98-等々力操車所行

— 権之助坂下車
下車5分

目黒区美術館年報 平成27(2015)・28(2016)・29(2017)年度

平成31年(2019)年3月29日発行

編集・発行—(公財)目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館

〒153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36

TEL. 03-3714-1201(代)